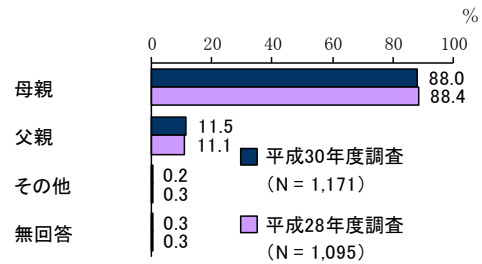


Ⅱ 「就学前の子どもの保護者」調査結果

問1 宛名のお子さんからみて、回答する方はどなたですか。(1つに○)

「母親」の割合が88.0%、「父親」の割合が11.5%となっています。

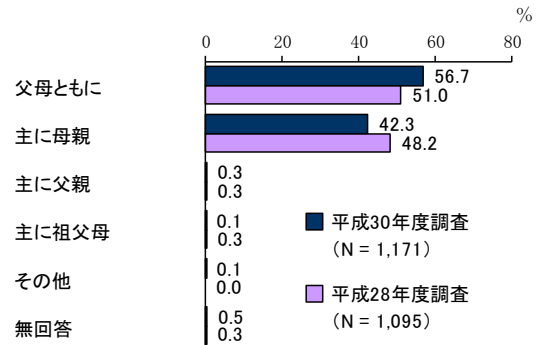
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 宛名のお子さんの子育てや教育を主にしているのは、お子さんからみてどなたですか。(1つに○)

「父母ともに」の割合が56.7%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が42.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加し、「主に母親」の割合が減少しています。

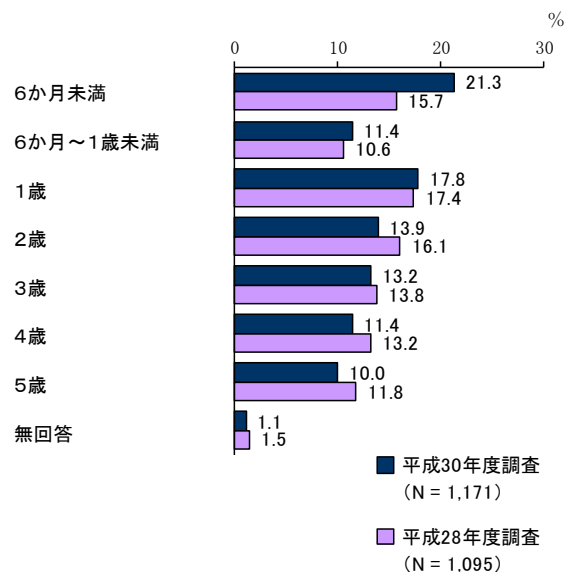


問3 宛名のお子さんの ①生年月 ②きょうだい数 ③末子の満年齢をご記入ください。

(1) 子どもの年齢

「0歳」の割合が32.7%と最も高く、次いで「1歳」の割合が17.8%、「2歳」の割合が13.9%となっています。

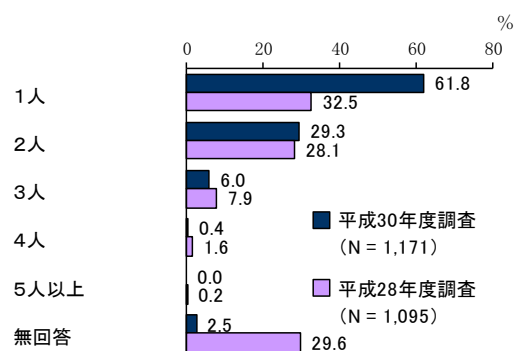
平成28年度調査と比較すると、「6か月未満」の割合が増加しています。



(2) きょうだい数

「1人」の割合が61.8%と最も高く、次いで「2人」の割合が29.3%となっています。

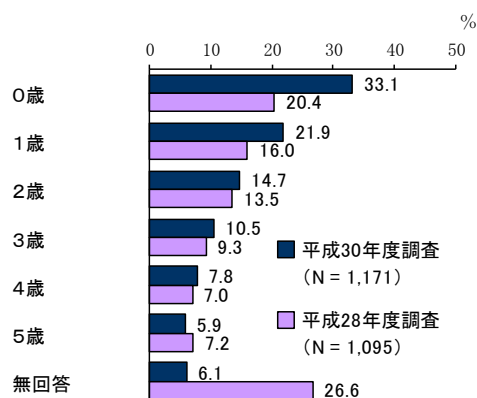
平成28年度調査と比較すると、「1人」の割合が大きく増加しています。



(3) 末子の満年齢

「0歳」の割合が33.1%と最も高く、次いで「1歳」の割合が21.9%、「2歳」の割合が14.7%となっています。

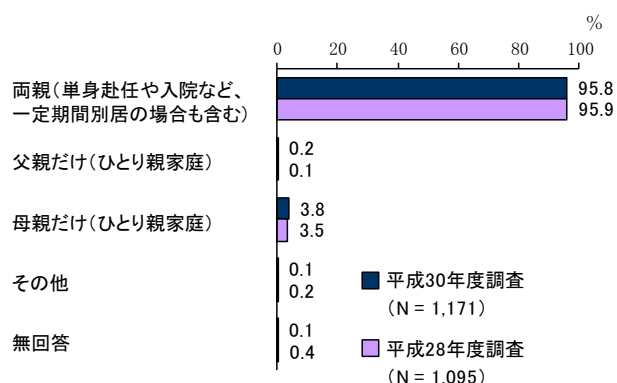
平成28年度調査と比較すると、「0歳」「1歳」の割合が増加しています。



問4 宛名のお子さんの主な保護者はどなたですか。(1つに○)

「両親(単身赴任や入院など、一定期間別居の場合も含む)」の割合が95.8%と最も高くなっています。

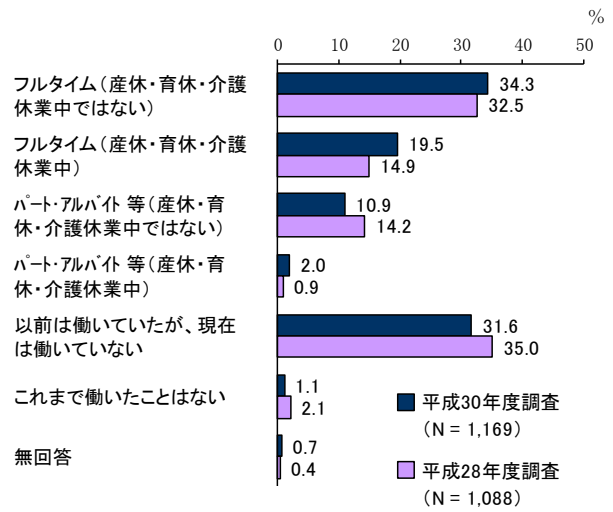
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 保護者の現在の就労状況（自営業やそのお手伝い（家族従事者）含む）をお答えください。

（1）母親

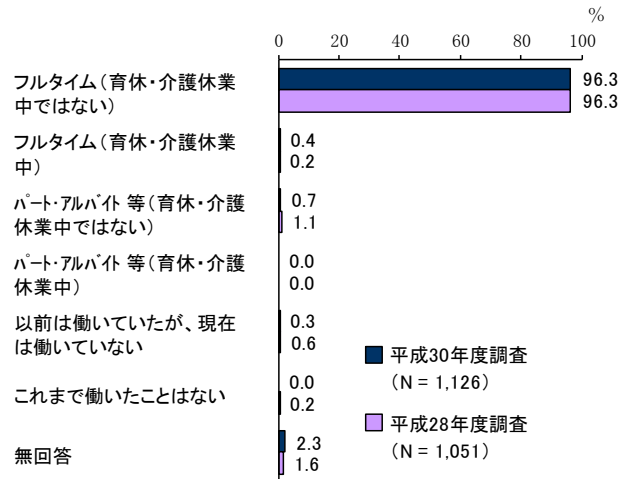
平成28年度調査と比較して、大きな変化はみられませんが、「フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合が34.3%と最も高く、次いで「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が31.6%、「フルタイム（産休・育休・介護休業中）」の割合が19.5%となっています。



（2）父親

「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が96.3%と最も高くなっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

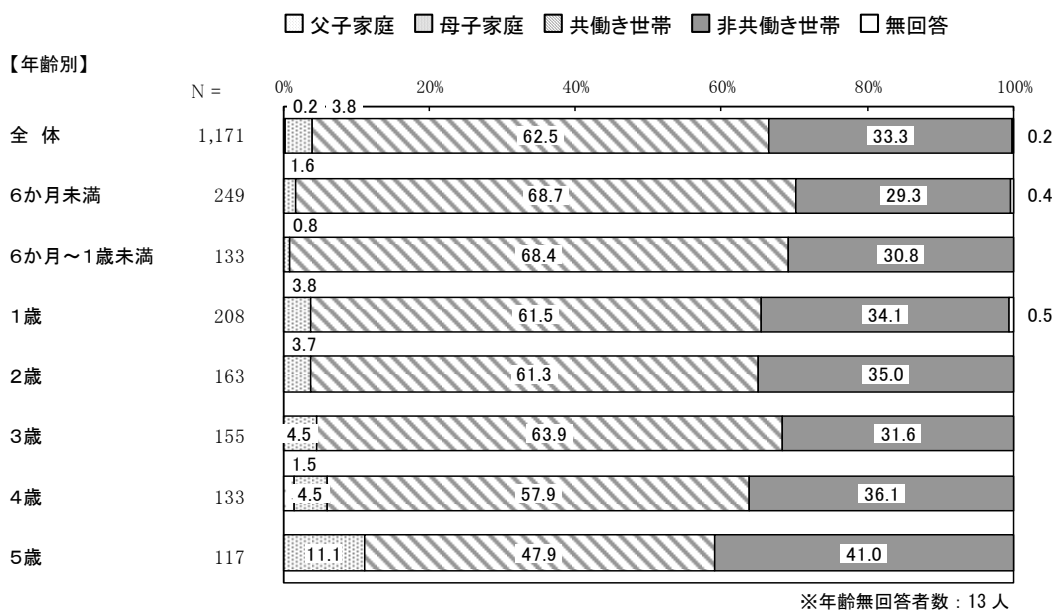
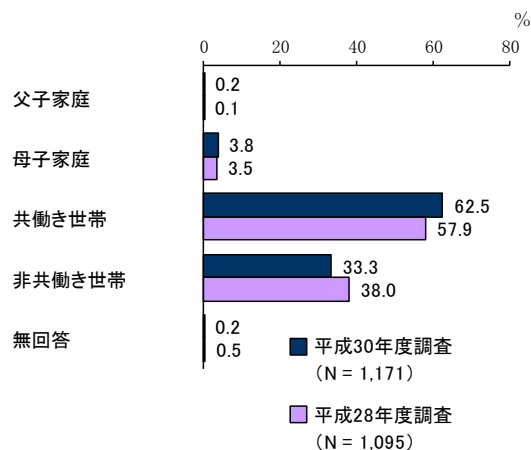


家庭類型

問4、問5から家庭類型を集計すると、「共働き世帯」の割合が62.5%と最も高く、次いで「非共働き世帯」の割合が33.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、5歳で「非共働き世帯」の割合が高く、約4割となっています。



問5で「3. パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中ではない）」「4. パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）」に○をつけた方にうかがいます。

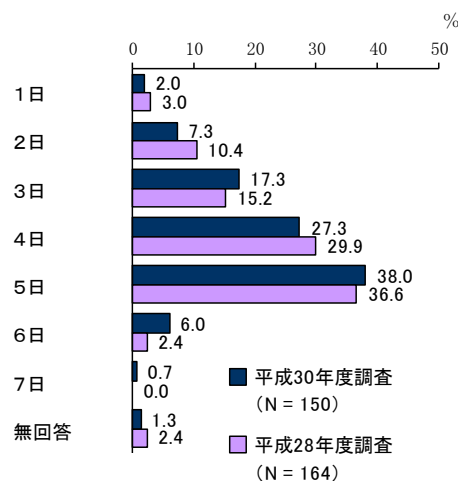
問6 就労日数や就労時間等（残業時間を含む）をお答えください。

(1) 母親

①就労日数（1週あたり）

「5日」の割合が38.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が27.3%、「3日」の割合が17.3%となっています。

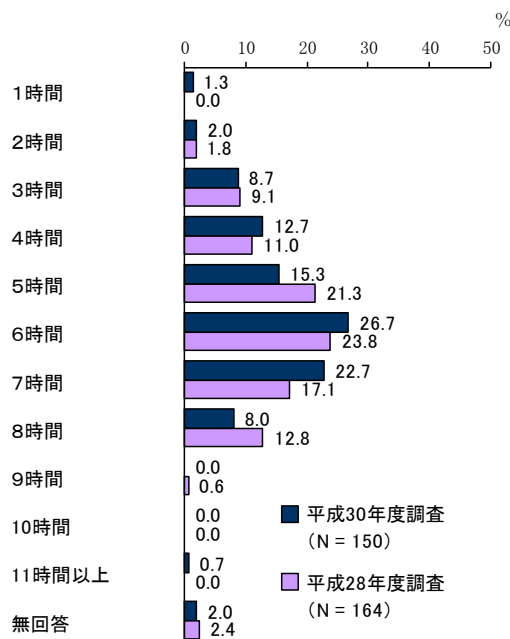
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②平均就労時間（1日あたり）

「6時間」の割合が26.7%と最も高く、次いで「7時間」の割合が22.7%、「5時間」の割合が15.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「5時間」の割合が減少し、「7時間」の割合が増加しています。



(2) 父親

①就労日数（1週あたり）(N=8)

「5日」が5件、「6日」が2件、「3日」が1件となっています。

②平均就労時間（1日あたり）(N=8)

「8時間」が3件、「4時間」、「5時間」、「7時間」が1件となっています。

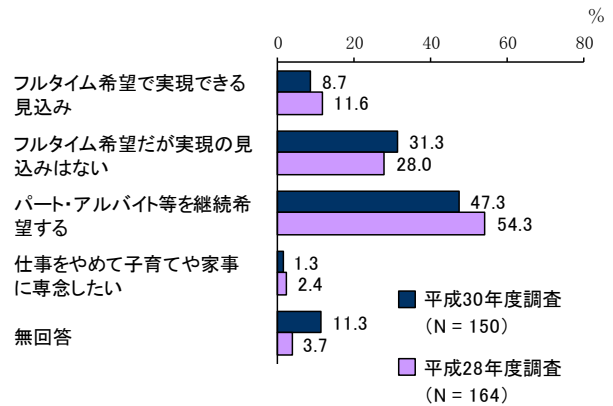
問5で「3. 以前は働いていたが、現在は働いていない」「4. これまで働いたことはない」に○をつけた方（現在は働いていない方）にうかがいます。

問7 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

(1) 母親

「パート・アルバイト等を継続希望する」の割合が47.3%と最も高く、次いで「フルタイム希望だが実現の見込みはない」の割合が31.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「パート・アルバイト等を継続希望する」の割合が減少しています。



(2) 父親 (N=8)

「フルタイム希望で実現できる見込み」が3件、「フルタイム希望だが実現の見込みはない」が2件となっています。

問5で「3. 以前は働いていたが、現在は働いていない」「4. これまで働いたことはない」に○をつけた方（現在は働いていない方）にうかがいます。

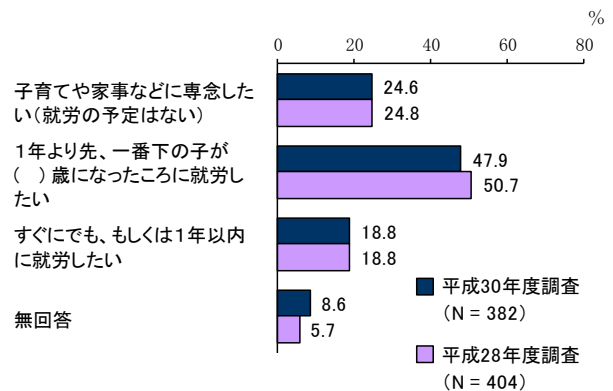
問8 就労したいという希望はありますか。

(1) 母親

① 就労希望

「1年より先、一番下の子が()歳になったところに就労したい」の割合が47.9%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が24.6%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が18.8%となっています。

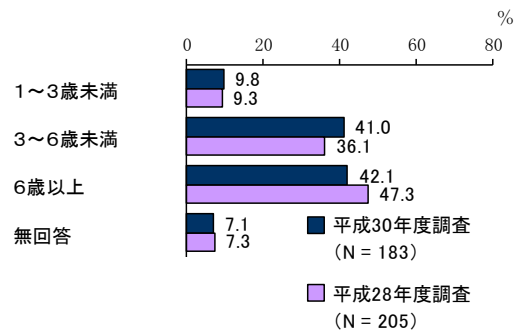
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②就労したい時期（「1年より先、一番下の子が()歳になったところに就労したい」と回答した人）

「6歳以上」の割合が42.1%と最も高く、次いで「3～6歳未満」の割合が41.0%となっています。

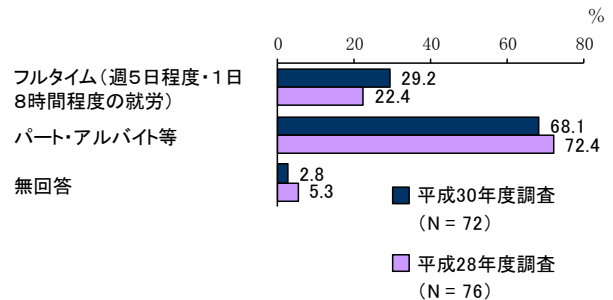
平成28年度調査と比較すると、「6歳以上」の割合が減少しています。



③就労希望形態（「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人）

「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が29.2%、「パート・アルバイト等」の割合が68.1%となっています。

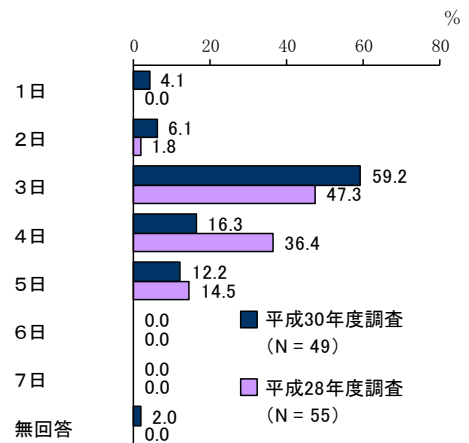
平成28年度調査と比較すると、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が増加しています。



④希望就労日数（「パート・アルバイト等」と回答した人）

「3日」の割合が59.2%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.3%、「5日」の割合が12.2%となっています。

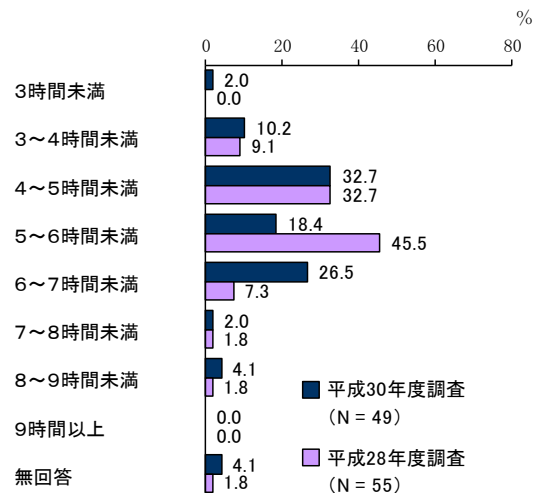
平成28年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加し、「4日」の割合が減少しています。



⑤就労希望時間（「パート・アルバイト等」と回答した人）

「4～5時間未満」の割合が32.7%と最も高く、次いで「6～7時間未満」の割合が26.5%、「5～6時間未満」の割合が18.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「5～6時間未満」の割合が減少し、「6～7時間未満」の割合が増加しています。



(2) 父親

①就労希望 (N=3)

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が1件となっています。

②就労したい時期(「1年より先、一番下の子が()歳になったころに就労したい」と回答した人)

有効回答はありません。

③就労希望形態(「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人)(N=2)

「パート・アルバイト等」が1件となっています。

④希望就労日数(「パート・アルバイト等」と回答した人)(N=1)

「3日」が1件となっています。

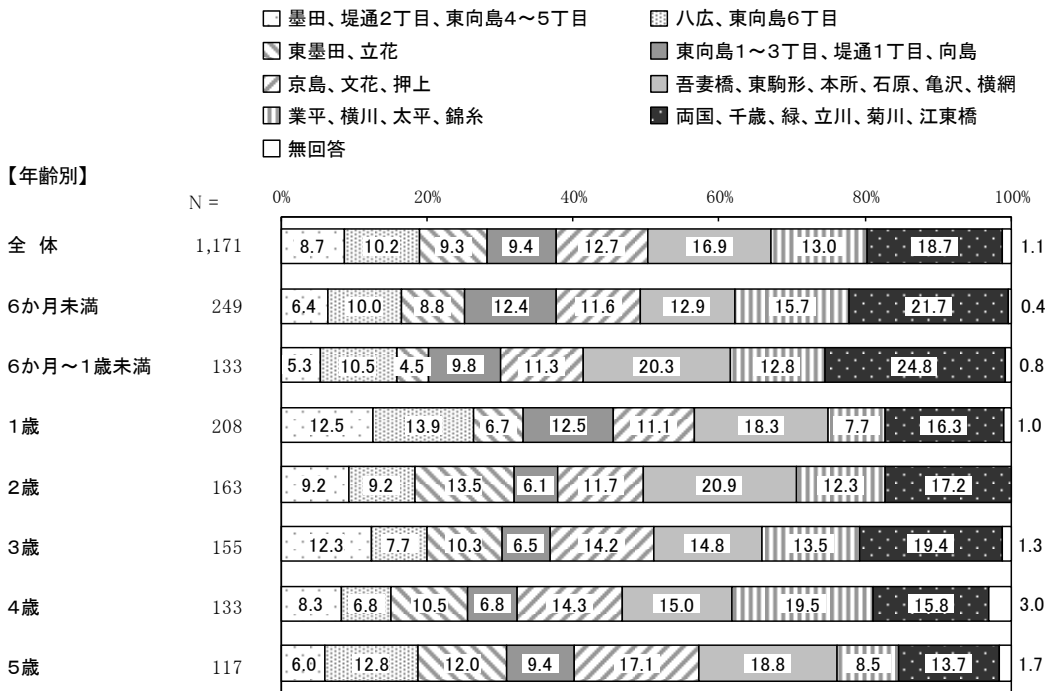
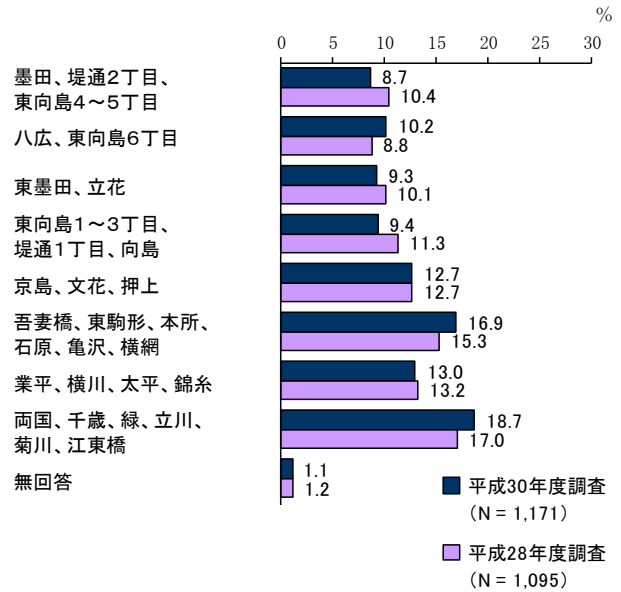
⑤就労希望時間(「パート・アルバイト等」と回答した人)(N=1)

「3～4時間未満」が1件となっています。

問9 お住まいの住所をご記入ください。

「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が18.7%と最も高く、次いで「吾妻橋、東駒形、本所、石原、亀沢、横網」の割合が16.9%、「業平、横川、太平、錦糸」の割合が13.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



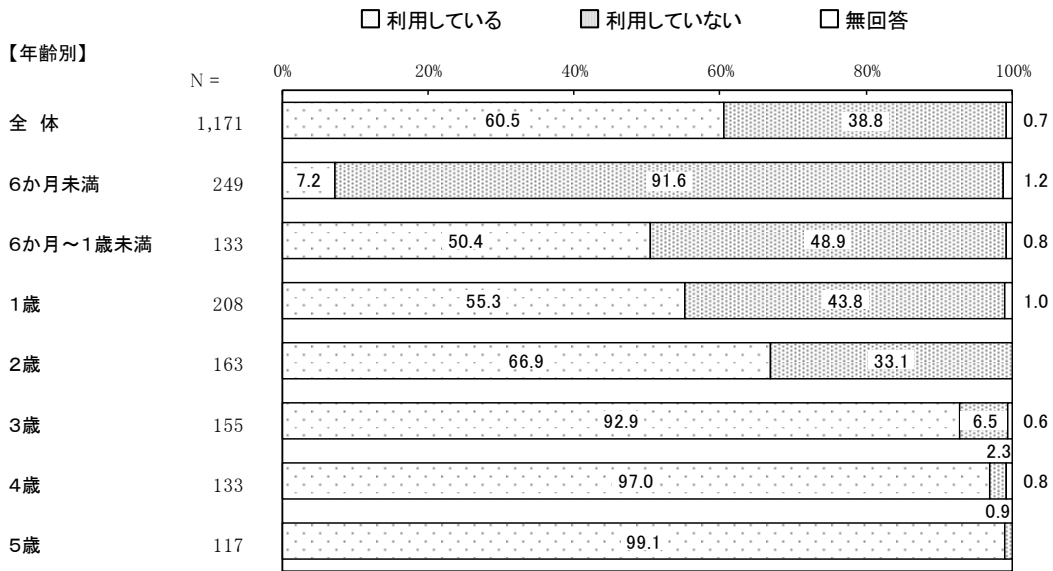
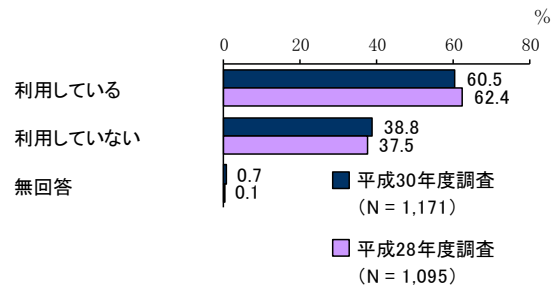
※年齢無回答者数：13人

問10 現在、宛名のお子さんは幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業等」を利用していますか。(1つに○)

「利用している」の割合が 60.5%、「利用していない」の割合が 38.8%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「利用している」の割合が高くなっており、4歳、5歳ではほぼ全員が利用しています。



※年齢無回答者数：13人

問10で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

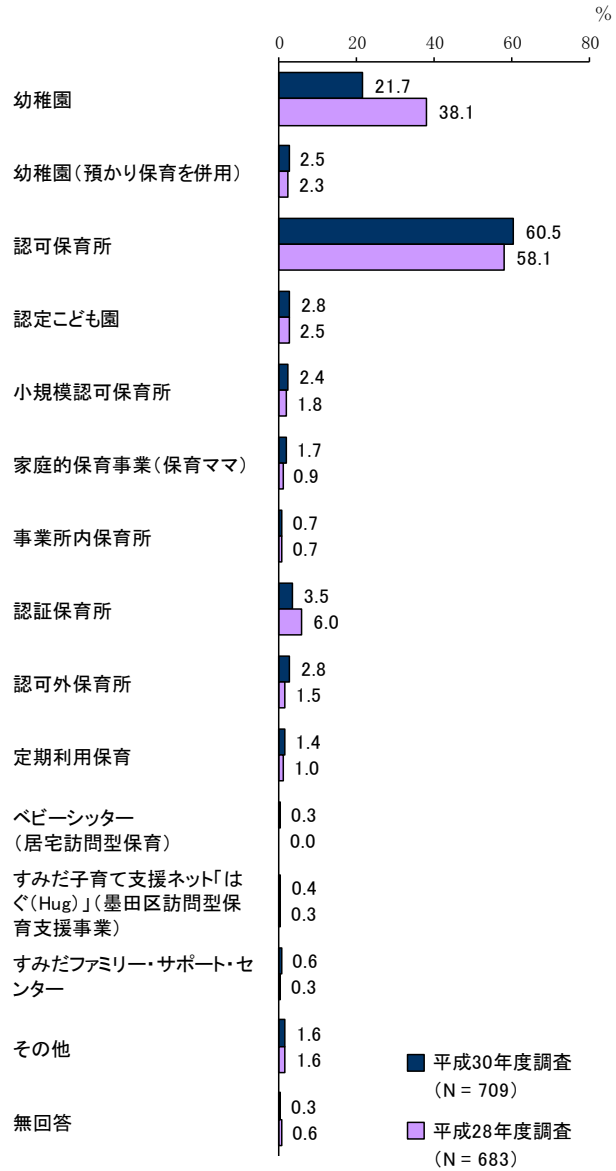
問11 宛名のお子さんは、平日にどのような教育・保育事業等を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○) また、下の欄に利用している事業の番号と、利用日数・利用時間・開始時刻と終了時刻(24時間制)について、(1)現在と(2)希望をご記入ください。特に希望がない場合は、現在の利用状況だけで構いません

(1) 利用している事業

「認可保育所」の割合が60.5%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が21.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が減少しています。

家庭類型別で見ると、母子家庭で「認可保育所」の割合が高く、8割台半ばとなっています。また、非共働き世帯で「幼稚園」の割合が高く、約8割となっています。



【家庭類型別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園 (預かり保育を併用)	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育所
全体	709	21.7	2.5	60.5	2.8	2.4	1.7	0.7
父子家庭	2	50.0	—	50.0	—	—	—	—
母子家庭	35	8.6	—	85.7	—	—	—	—
共働き世帯	523	5.5	1.0	74.0	3.4	3.1	2.3	1.0
非共働き世帯	149	81.2	8.7	7.4	1.3	0.7	—	—

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター (居宅訪問型保育)	すみだ子育て支援ネット 「はぐ(はぐ)」(墨田区 訪問型保育支援事業)	すみだファミリー・ サポート・センター	その他	無回答
全体	3.5	2.8	1.4	0.3	0.4	0.6	1.6	0.3
父子家庭	—	—	—	—	—	—	—	—
母子家庭	2.9	—	—	2.9	—	—	2.9	—
共働き世帯	4.4	3.8	1.9	0.2	0.6	0.6	1.0	0.2
非共働き世帯	0.7	—	—	—	—	0.7	3.4	0.7

【2事業以上利用している場合の利用先】

単位：%

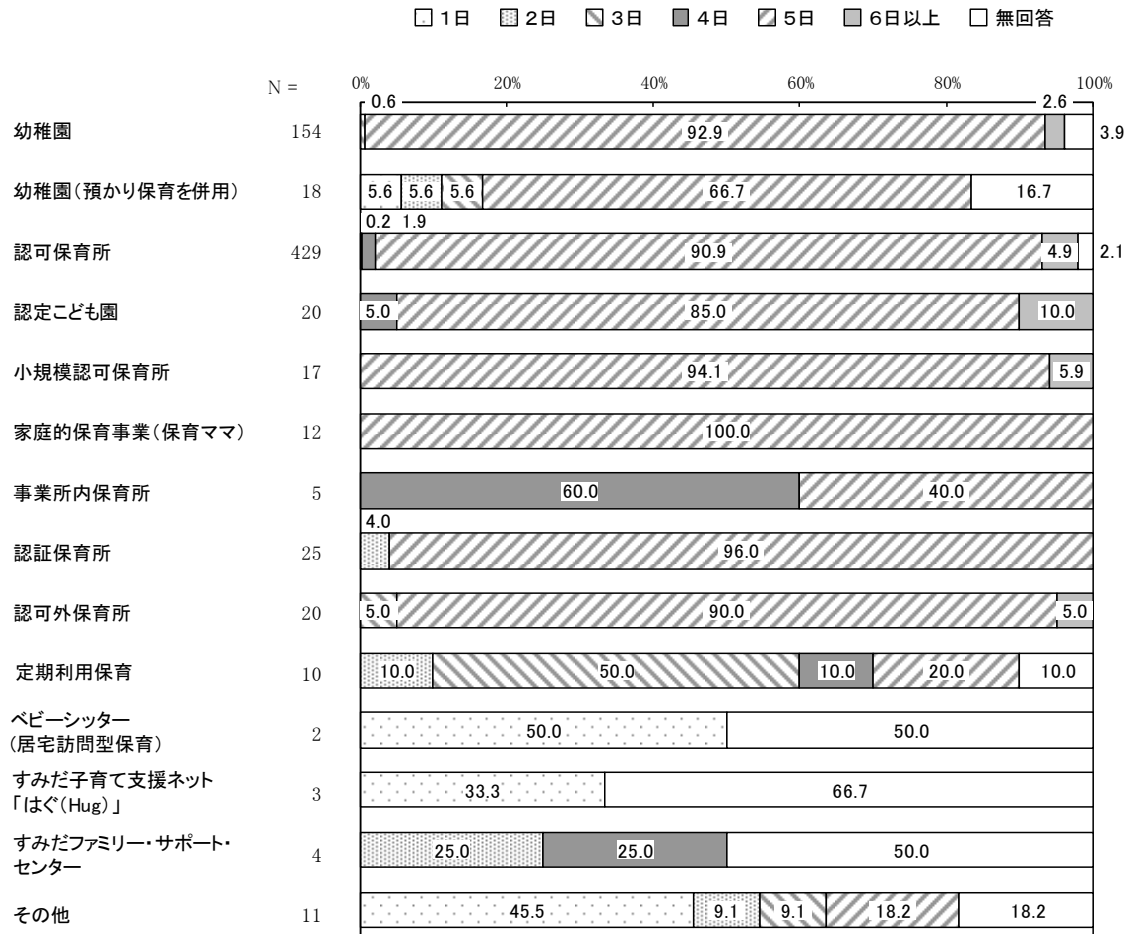
区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園(預かり保育を併用)	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育所
全体	709	21.7	2.5	60.5	2.8	2.4	1.7	0.7
幼稚園	154		3.9	0.6	—	—	—	—
幼稚園(預かり保育を併用)	18	33.3		—	—	—	—	—
認可保育所	429	0.2	—		—	—	—	—
認定こども園	20	—	—	—		—	—	—
小規模認可保育所	17	—	—	—	—		—	—
家庭的保育事業(保育ママ)	12	—	—	—	—	—		—
事業所内保育所	5	—	—	—	—	—	—	
認証保育所	25	—	—	—	—	—	—	—
認可外保育所	20	—	—	5.0	—	—	—	—
定期利用保育	10	—	—	—	—	10.0	—	—
ベビーシッター(居宅訪問型保育)	2	—	—	100.0	—	—	—	—
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	3	—	—	100.0	—	—	—	—
すみだファミリー・サポート・センター	4	25.0	—	75.0	—	—	—	—
その他	11	18.2	—	27.3	—	—	—	—

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター(居宅訪問型保育)	すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	すみだファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	3.5	2.8	1.4	0.3	0.4	0.6	1.6	0.3
幼稚園	—	—	—	—	—	0.6	1.3	—
幼稚園(預かり保育を併用)	—	—	—	—	—	—	—	—
認可保育所	—	0.2	—	0.5	0.7	0.7	0.7	—
認定こども園	—	—	—	—	—	—	—	—
小規模認可保育所	—	—	5.9	—	—	—	—	—
家庭的保育事業(保育ママ)	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育所	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所		—	—	—	—	—	—	—
認可外保育所	—	—	—	—	—	—	—	—
定期利用保育	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター(居宅訪問型保育)	—	—	—	—	—	—	—	—
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	—	—	—	—		—	—	—
すみだファミリー・サポート・センター	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 現在の利用状況

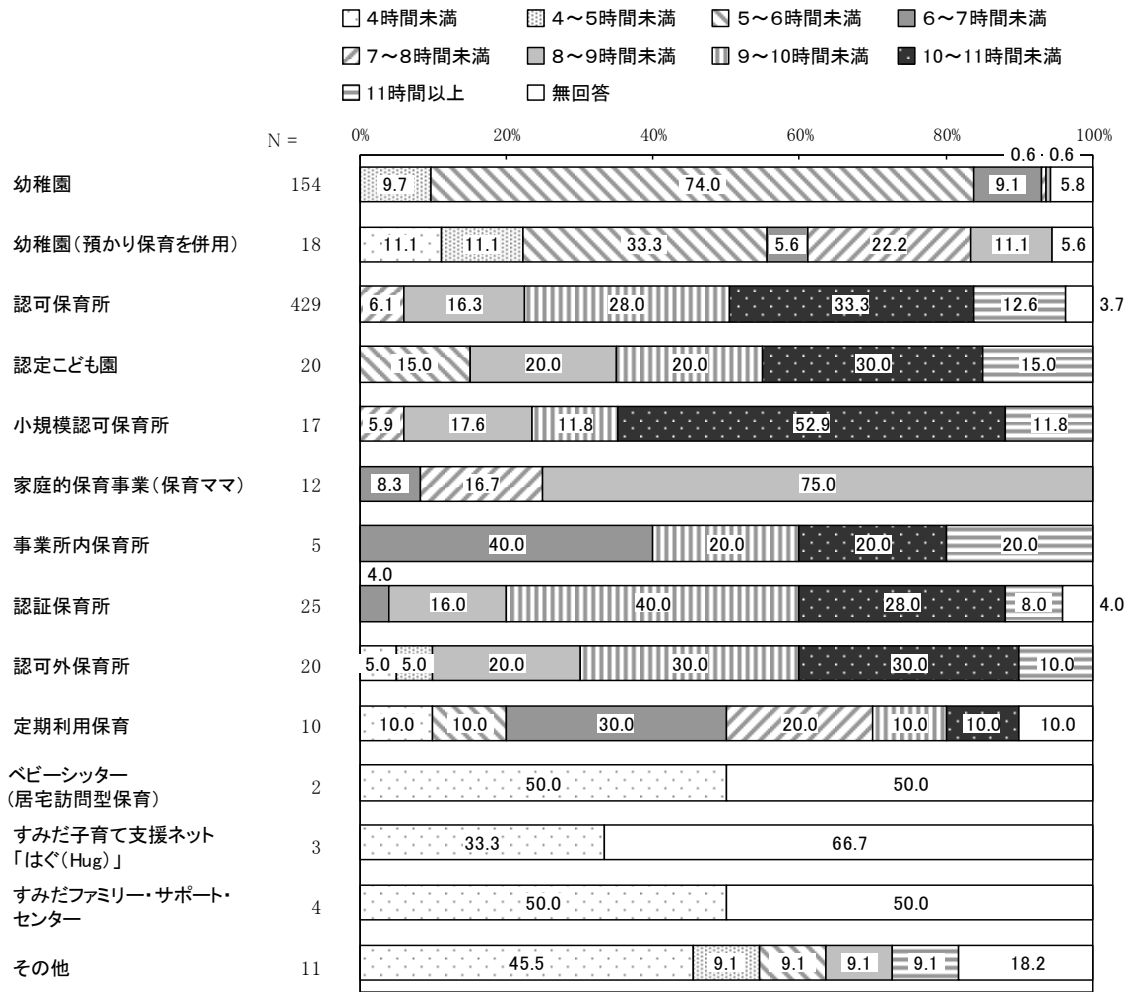
①週あたりの利用日数

幼稚園、認可保育所、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所で「5日」の割合が高く、9割を超えています。



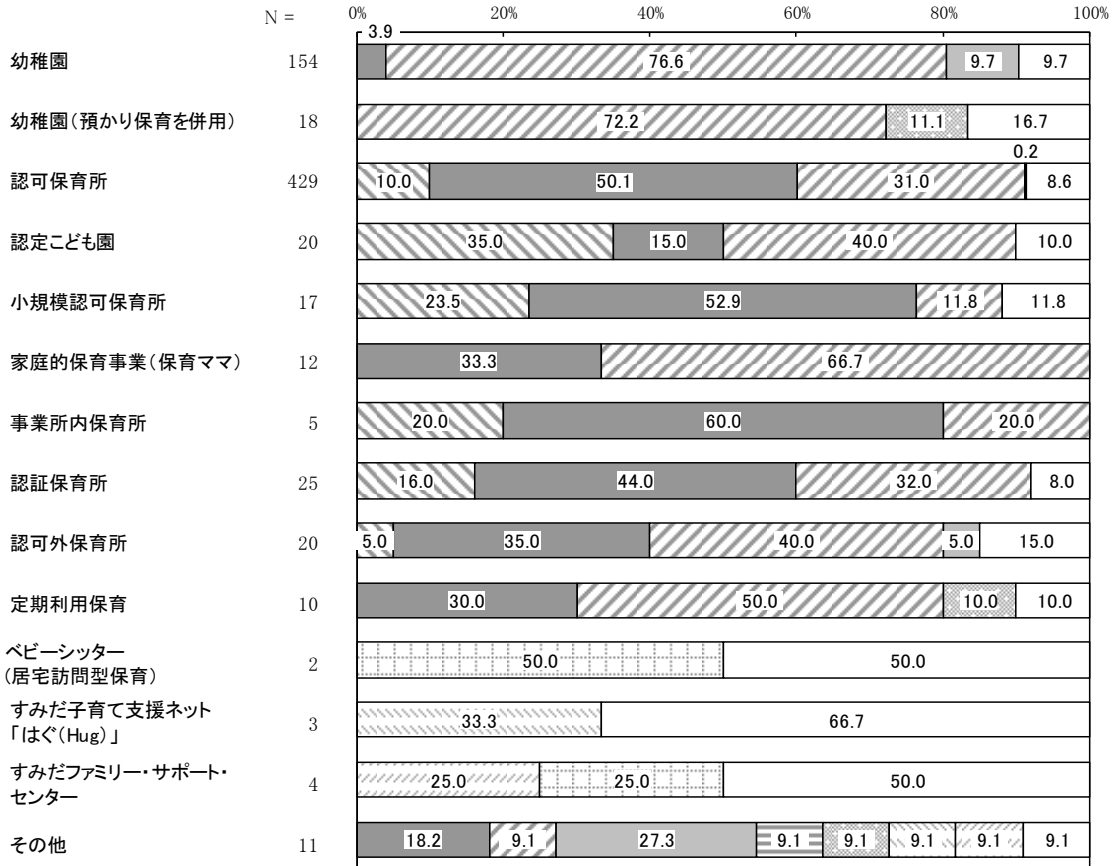
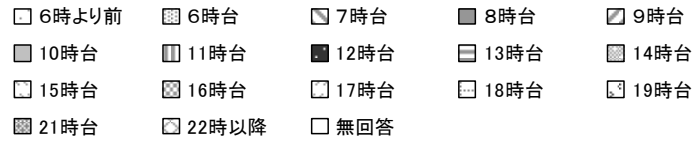
② 1日あたりの利用時間

幼稚園で「5～6時間未満」の割合が高く、7割台半ばとなっています。また、小規模認可保育所で「10～11時間未満」の割合が高く、約5割となっています。



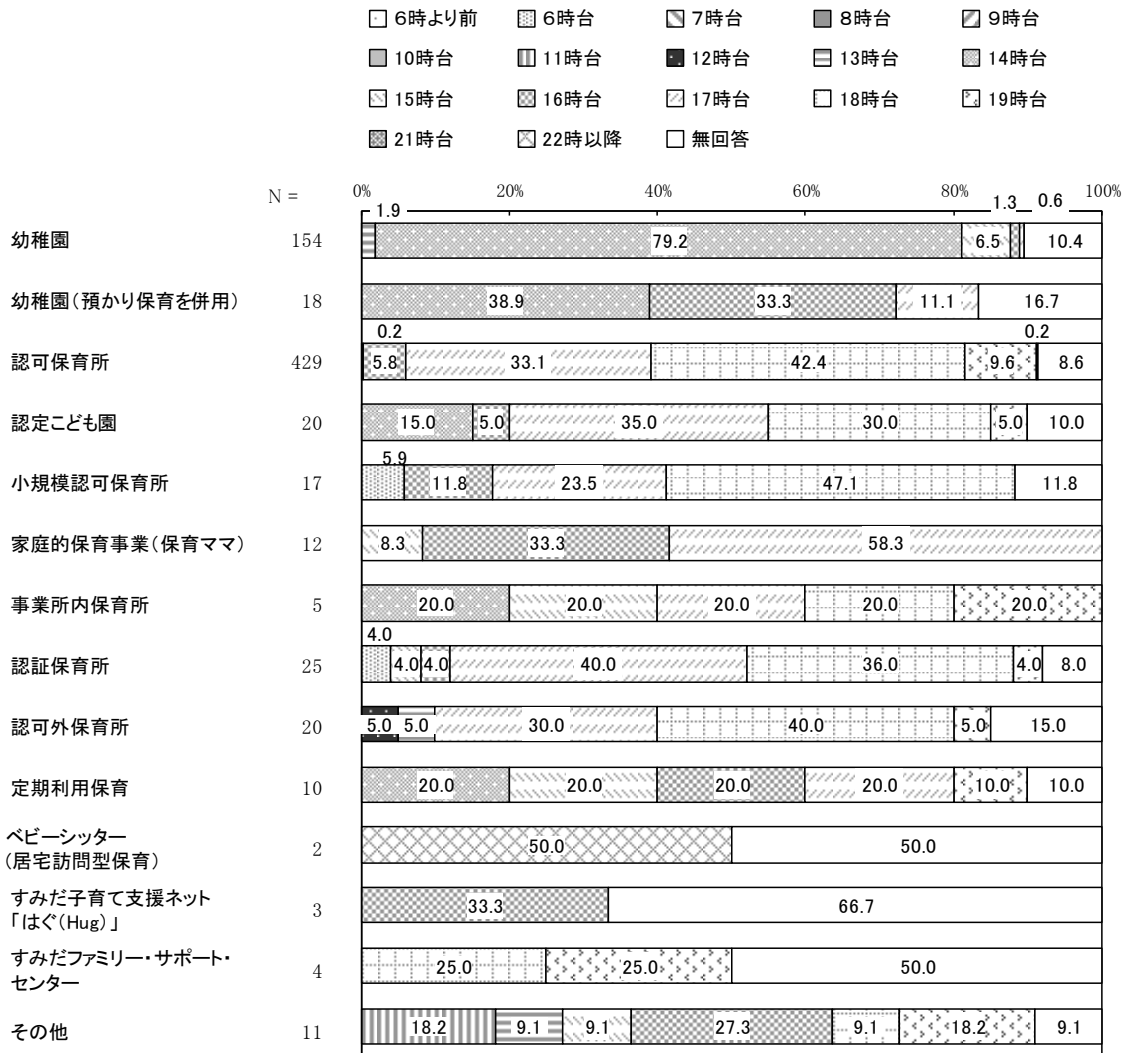
③利用開始時間

幼稚園で「9時台」の割合が高く、7割台半ばとなっています。また、認可保育所、小規模認可保育所で「8時台」の割合が高く、約5割となっています。



④利用終了時間

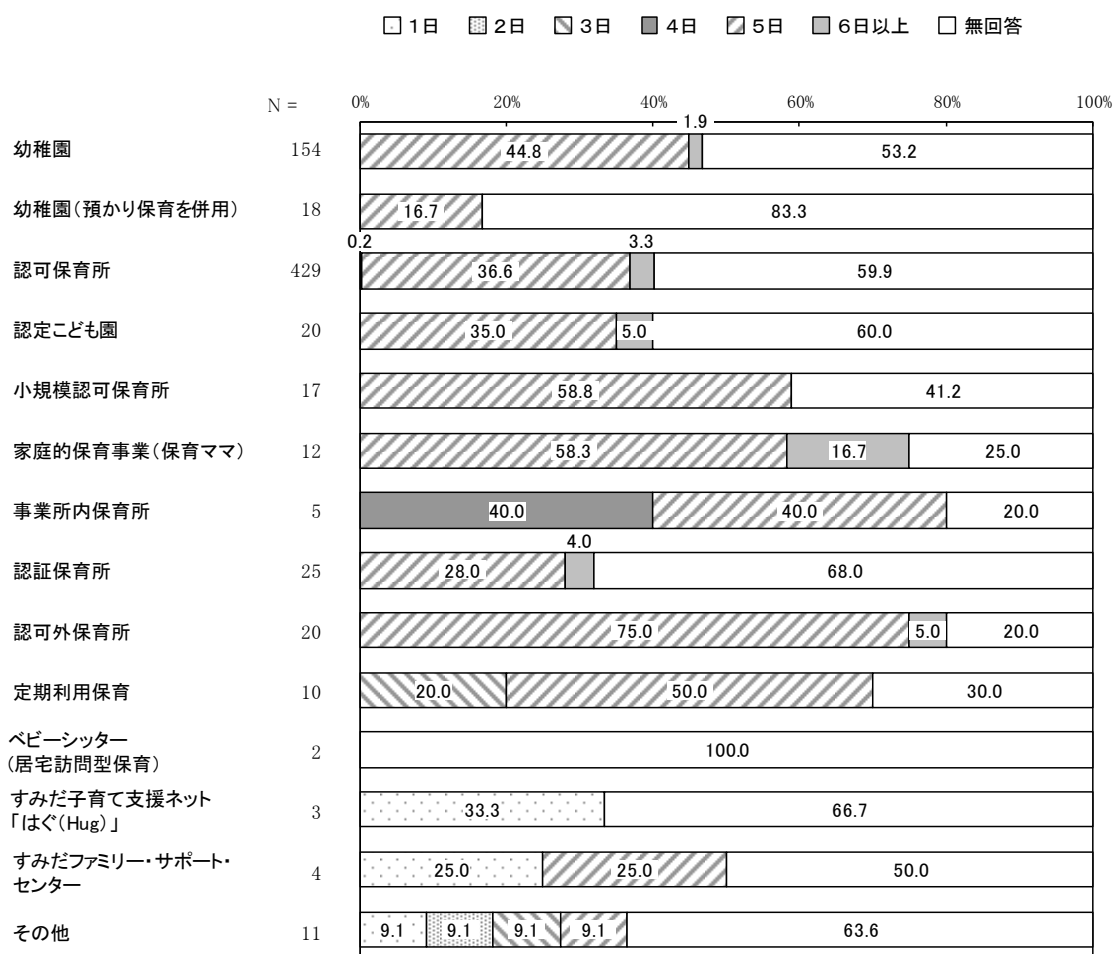
幼稚園で「14時台」の割合が高く、約8割となっています。また、家庭的保育事業（保育ママ）で「17時台」の割合が高く、約6割となっています。



(3) 希望

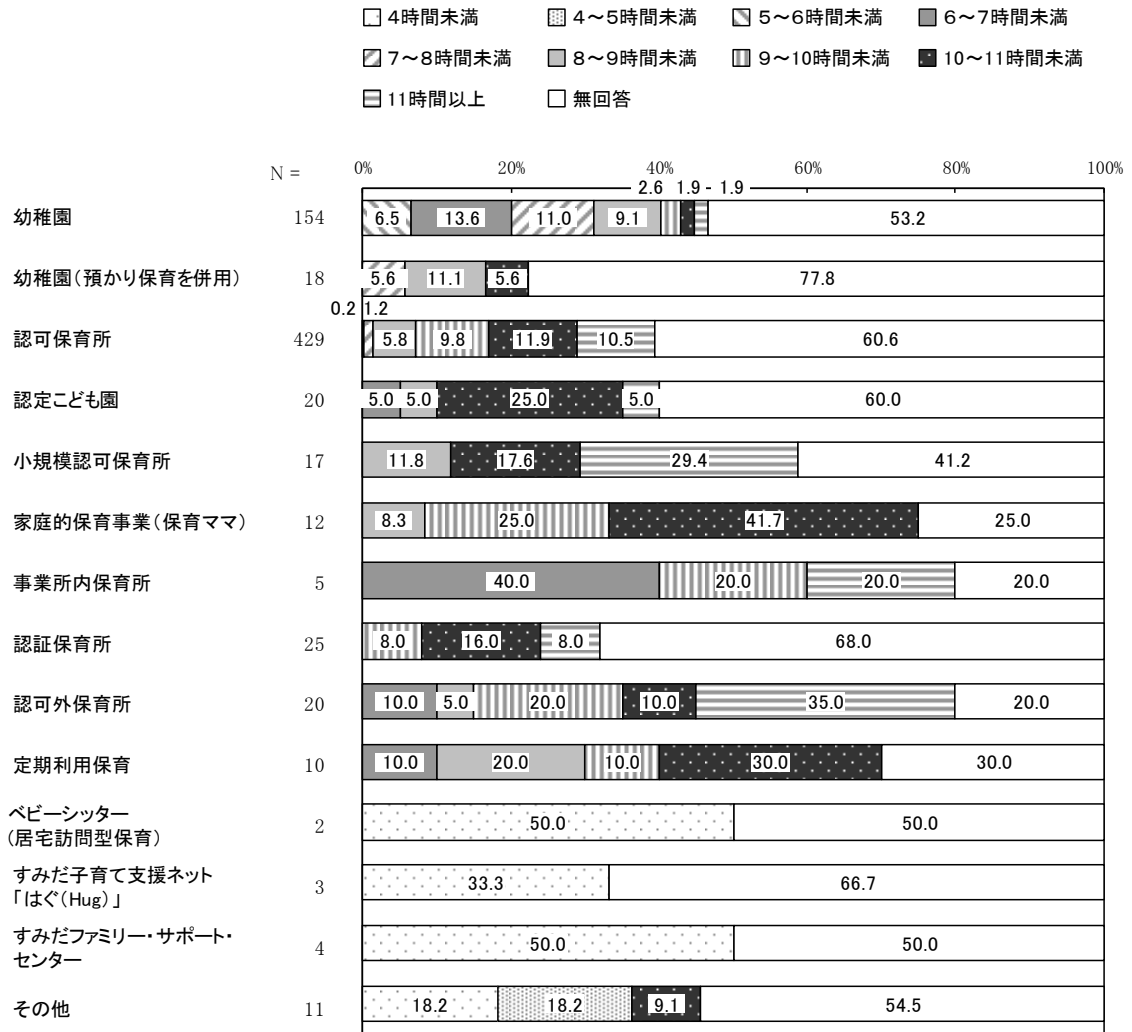
①週あたりの利用日数

認可外保育所で「5日」の割合が高く、7割半ばとなっています。



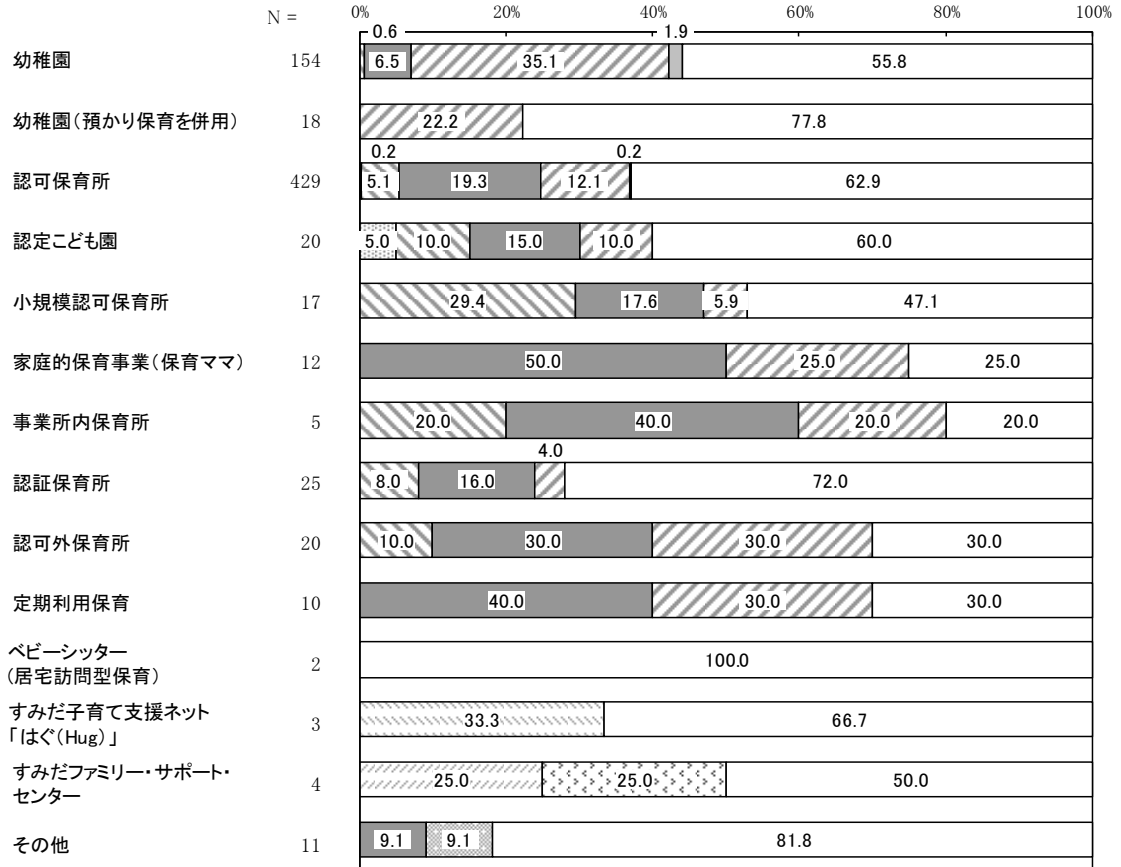
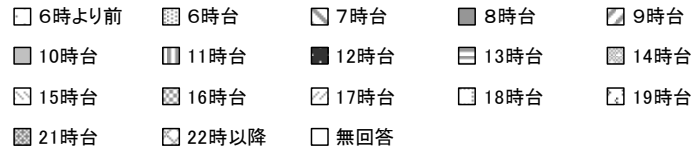
② 1日あたりの利用時間

家庭的保育事業（保育ママ）で「10～11時間未満」の割合が高く、約4割となっています。



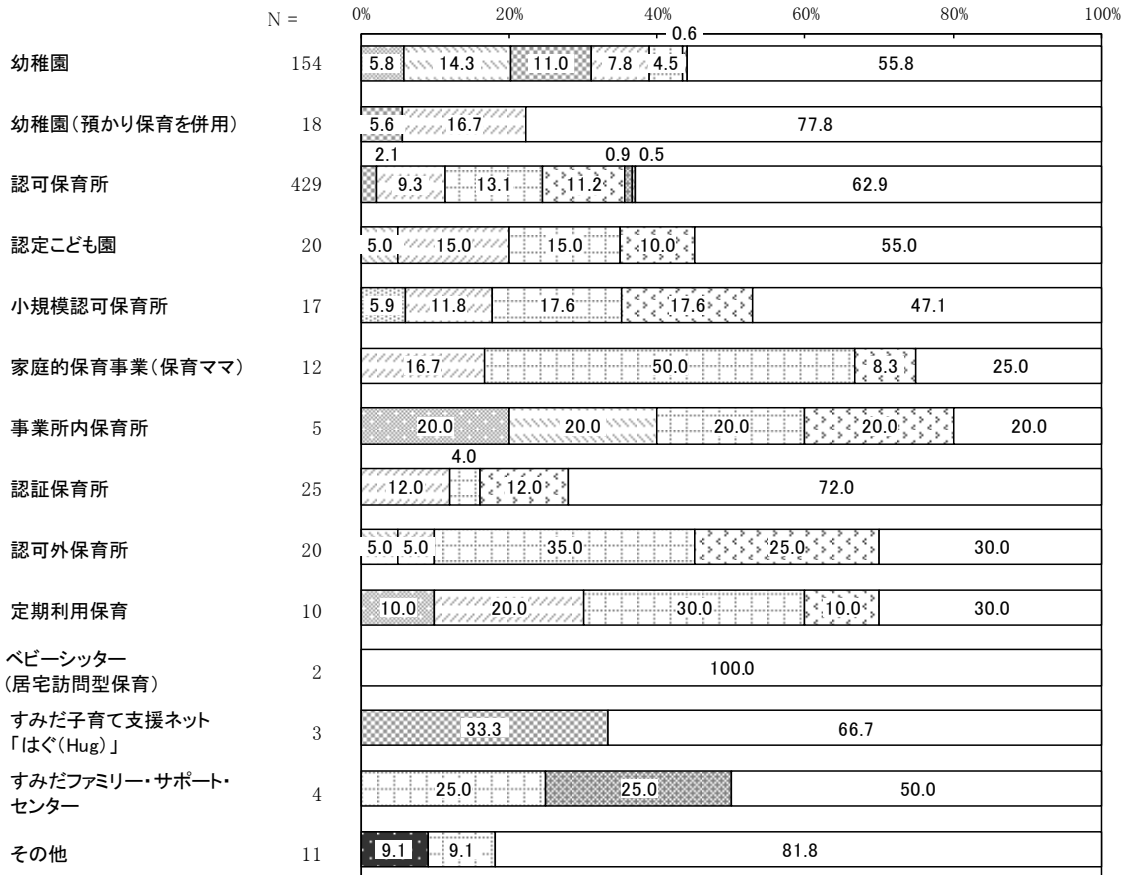
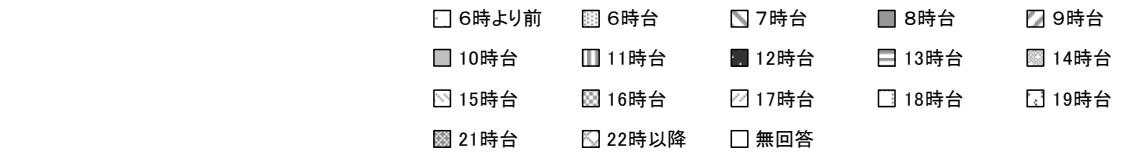
③希望利用開始時間

家庭的保育事業（保育ママ）で「8時台」の割合が高く、5割となっています。



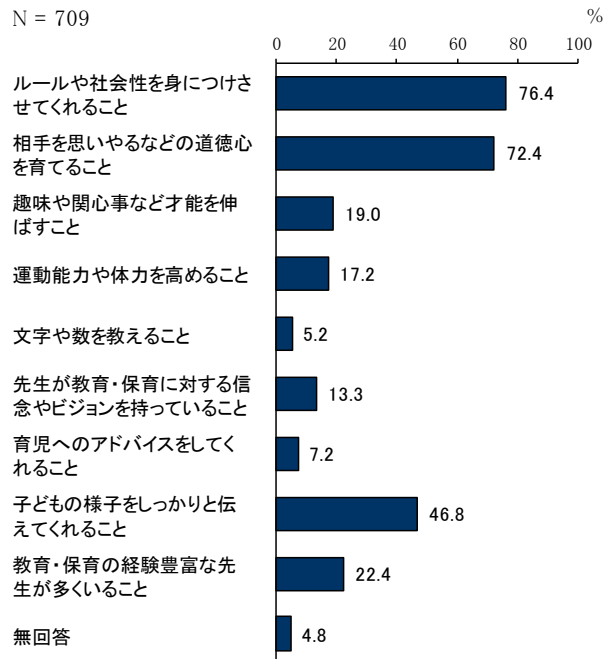
④希望利用終了時間

家庭的保育事業（保育ママ）で「18時台」の割合が高く、5割となっています。



問 12 幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業等に求めることはどのようなことですか。
(○は3つまで)

「ルールや社会性を身につけさせてくれること」の割合が76.4%と最も高く、次いで「相手を思いやるなどの道德心を育てること」の割合が72.4%、「子どもの様子をしっかりと伝えてくれること」の割合が46.8%となっています。

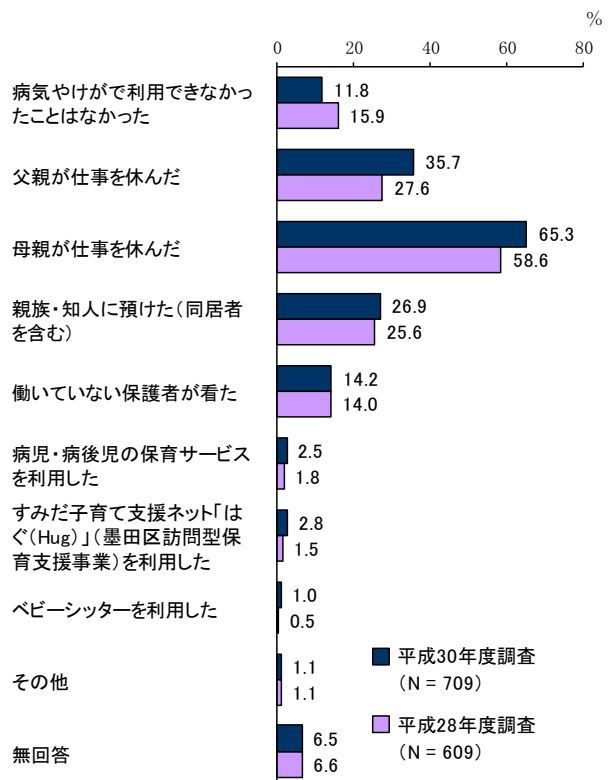


問 13 この1年間、宛名のお子さんが病気やケガで、教育・保育事業等を利用できなかったことがありますか。そのときの対処法などをお答えください。
(半日程度も1日とします。)

「母親が仕事を休んだ」の割合が65.3%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」の割合が35.7%、「親族・知人に預けた(同居者を含む)」の割合が26.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」の割合が増加しています。

全体的に「母親が仕事を休んだ」の割合が高く、年齢別で見ると、6か月～1歳未満で約9割となっています。



※主なその他意見

- ・親族に来てもらった (2件)
- ・年の離れた兄がみた (1件)

【年齢別】

単位：%

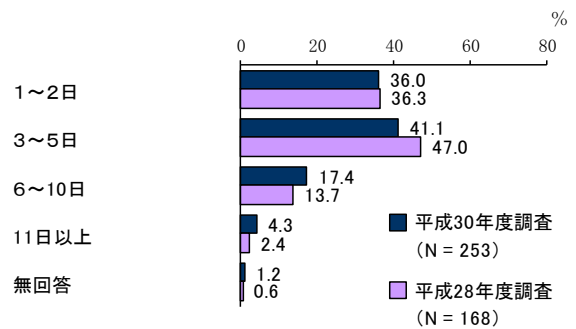
区分	有効回答数(件)	病气やけがで利用できなかったことはなかった	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に預けた(同居者を含む)	働いていない保護者が着た	病児・病後児の保育サービスを利用した	「はぐ(子育て支援事業)」(墨田区訪問型保育支援事業)を利用した	すみだ子育て支援ネット「はぐ(子育て支援事業)」(墨田区訪問型保育支援事業)を利用した	ベビーシッターを利用した	その他	無回答
全体	709	11.8	35.7	65.3	26.9	14.2	2.5	2.8	1.0	1.1	6.5	
6か月未満	18	11.1	33.3	66.7	27.8	—	11.1	11.1	—	—	22.2	
6か月～1歳未満	67	3.0	44.8	94.0	37.3	3.0	4.5	7.5	3.0	—	—	
1歳	115	5.2	53.9	89.6	32.2	2.6	2.6	1.7	—	2.6	3.5	
2歳	109	7.3	47.7	80.7	39.4	8.3	3.7	2.8	—	1.8	0.9	
3歳	144	13.9	31.3	56.9	20.8	20.1	2.1	2.1	1.4	—	6.9	
4歳	129	23.3	20.9	45.0	18.6	20.9	1.6	2.3	1.6	1.6	9.3	
5歳	116	12.9	22.4	43.1	20.7	25.9	0.9	1.7	0.9	0.9	12.1	

※年齢無回答者数：11人

①父親が休んだ日数

「3～5日」の割合が41.1%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が36.0%、「6～10日」の割合が17.4%となっています。

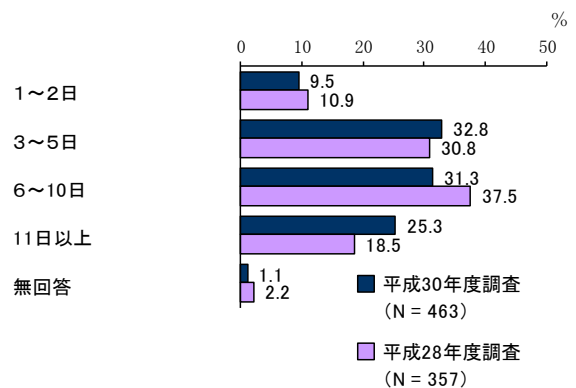
平成28年度調査と比較すると、「3～5日」の割合が減少しています。



②母親が仕事を休んだ日数

「3～5日」の割合が32.8%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が31.3%、「11日以上」の割合が25.3%となっています。

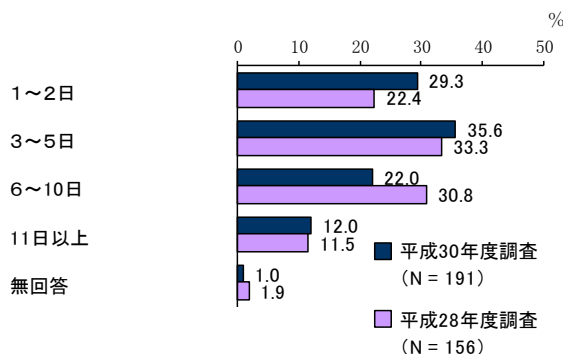
平成28年度調査と比較すると、「6～10日」の割合が減少し、「11日以上」の割合が増加しています。



③親族・知人に預けた（同居者を含む）日数

「3～5日」の割合が35.6%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が29.3%、「6～10日」の割合が22.0%となっています。

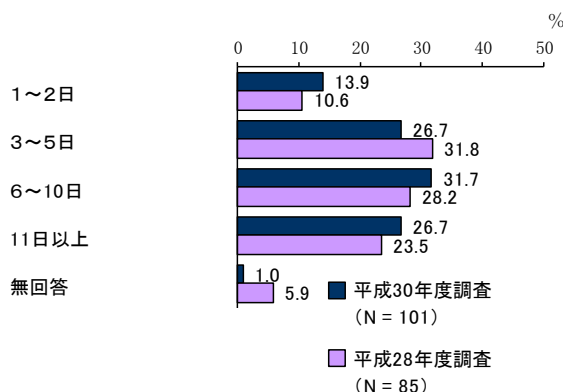
平成28年度調査と比較すると、「6～10日」の割合が減少し、「1～2日」の割合が増加しています。



④働いていない保護者が見た日数

「6～10日」の割合が31.7%と最も高く、次いで「3～5日」、「11日以上」の割合が26.7%となっています。

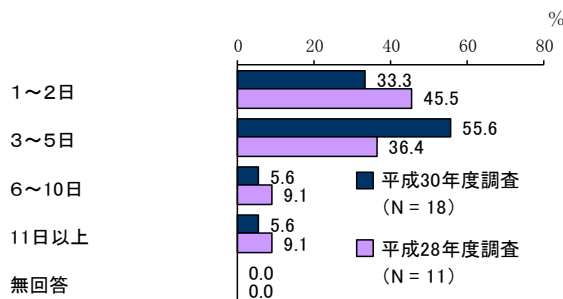
平成28年度調査と比較すると、「3～5日」の割合が減少しています。



⑤病児・病後児の保育サービスを利用した日数

「3～5日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が33.3%となっています。

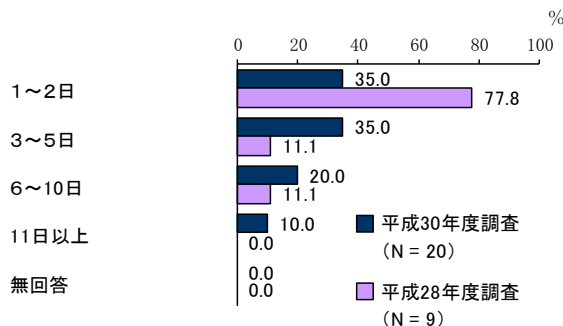
平成28年度調査と比較すると、「1～2日」の割合が減少し、「3～5日」の割合が増加しています。



⑥すみだ子育て支援ネット「はぐ (Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)を利用した日数

「1～2日」、「3～5日」の割合が35.0%と最も高く、次いで、「6～10日」の割合が20.0%となっています。

平成28年度調査との比較は、有効回答数が少ないため参考とします。



⑦ベビーシッターを利用した日数 (N=7)

「1～2日」が4件、「3～5日」が2件、「6～10日」が1件となっています。

⑧その他 (N=8)

「6～10日」が3件、「3～5日」、「11日以上」が各2件となっています。

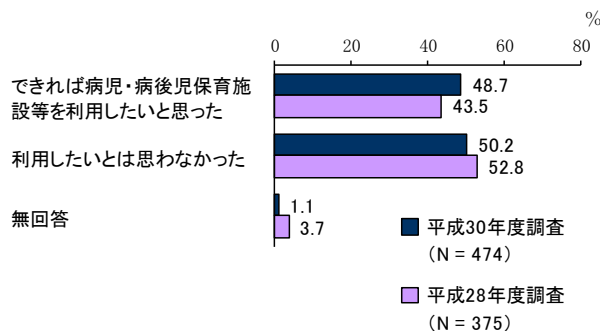
前問で「2. 父親が仕事を休んだ」「3. 母親が仕事を休んだ」のいずれかに○をつけた方うかがいます。

問 14 仕事を休んだとき、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが。
 ((1) 1つに○。利用したいと思った方は、(2)に利用希望日数・(3)保育施設等にあてはまるものすべてに○。)

(1) 利用希望

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った」の割合が 48.7%、「利用したいとは思わなかった」の割合が 50.2%となっています。

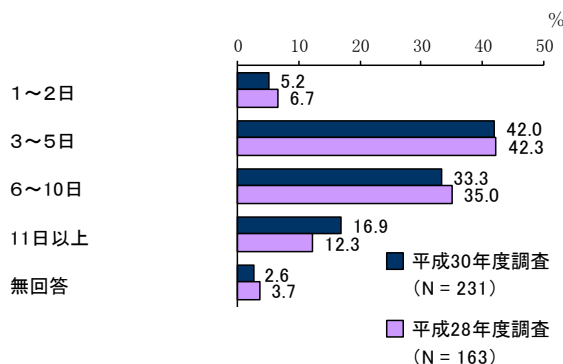
平成 28 年度調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った」の割合が増加しています。



(2) 利用希望日数

「3～5日」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が 33.3%、「11日以上」の割合が 16.9%となっています。

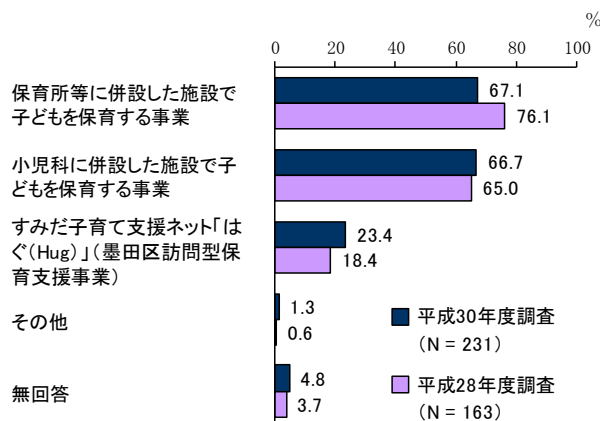
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 希望する病児・病後児のための保育施設等 (あてはまるものすべてに○)

「保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 67.1%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 66.7%、「すみだ子育て支援ネット「はぐ (Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)」の割合が 23.4%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が減少し、「すみだ子育て支援ネット「はぐ (Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)」の割合が増加しています。



※主なその他意見

- ・ 民間 (1 件)
- ・ 急きょ気軽に、預けられるところ (1 件)
- ・ 通っている園での病児保育 (1 件)

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	保育所等に併設した施設で 子どもを保育する事業	小児科に併設した施設で 子どもを保育する事業	すみだ子育て支援ネット 「はぐ(はぐ)」 (墨田区訪問型保育支援事業)	その他	無回答
全 体	231	67.1	66.7	23.4	1.3	4.8
6か月未満	6	33.3	83.3	33.3	—	—
6か月～1歳未満	42	69.0	71.4	26.2	2.4	2.4
1歳	48	72.9	64.6	22.9	—	2.1
2歳	41	68.3	68.3	14.6	—	9.8
3歳	43	62.8	65.1	27.9	—	4.7
4歳	31	64.5	61.3	22.6	3.2	9.7
5歳	18	72.2	61.1	27.8	5.6	—

※年齢無回答者数：2人

問 15 政府は、消費税率引上げの時期に合わせて、認可・認可外を問わず、3歳から5歳までのすべての子どもと、0歳から2歳までの住民非課税世帯の子どもについて、来年10月から幼児教育・保育に無償化を実施することとしています。
 そのような中で、現在利用している・利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業等として、利用したいと思う事業を希望順にご記入ください。

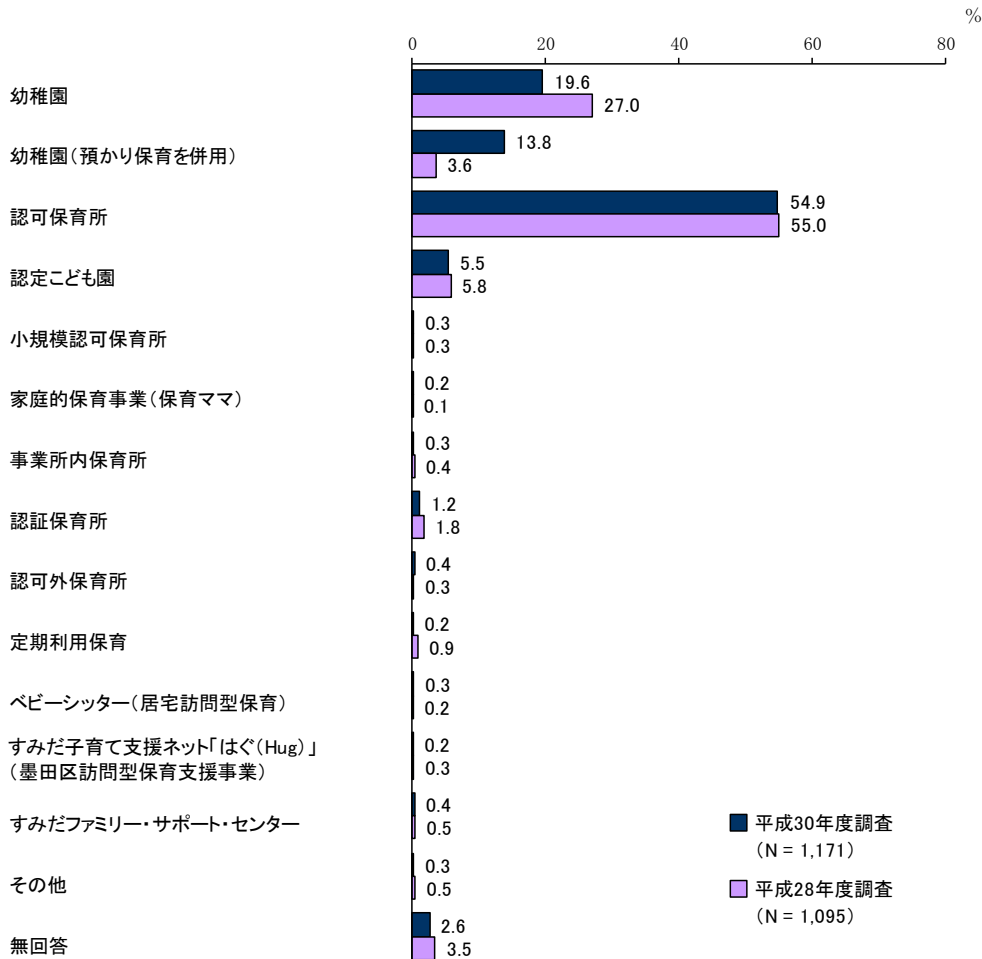
(1) 第1希望

「認可保育所」の割合が54.9%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が19.6%、「幼稚園（預かり保育を併用）」の割合が13.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が減少し、「幼稚園（預かり保育を併用）」の割合が増加しています。

年齢別でみると、6か月未満、6か月～1歳未満で「認可保育所」の割合が高く、6割を超えています。また、3歳以上で「幼稚園」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別でみると、就労していない人に比べ、就労している人で「認可保育所」の割合が高く、特にフルタイムで就労している人で約8割となっています。また、就労していない人で「幼稚園」の割合が高くなっています。



※主なその他意見

- ・一時保育（4件）

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園(預かり保育を併用)	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育所
全体	1171	19.6	13.8	54.9	5.5	0.3	0.2	0.3
6か月未満	249	14.9	8.0	66.7	3.6	0.8	0.4	0.4
6か月～1歳未満	133	15.0	10.5	63.2	7.5	—	0.8	—
1歳	208	17.3	14.4	53.4	8.2	—	—	1.0
2歳	163	19.6	17.8	52.8	3.1	0.6	—	—
3歳	155	23.9	15.5	47.7	6.5	—	—	—
4歳	133	28.6	16.5	46.6	2.3	—	—	—
5歳	117	22.2	18.8	45.3	7.7	—	—	—

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター(居宅訪問型保育)	すみだ子育て支援ネット「はぐ(はぐ)」(墨田区訪問型保育支援事業)	すみだファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1.2	0.4	0.2	0.3	0.2	0.4	0.3	2.6
6か月未満	0.8	0.8	—	0.4	0.4	—	0.8	2.0
6か月～1歳未満	0.8	—	—	0.8	—	—	—	1.5
1歳	2.4	—	0.5	—	0.5	0.5	0.5	1.4
2歳	1.2	0.6	0.6	0.6	—	—	—	3.1
3歳	1.3	0.6	—	—	—	0.6	—	3.9
4歳	1.5	—	—	0.8	—	0.8	—	3.0
5歳	—	0.9	—	—	—	1.7	—	3.4

※年齢無回答者数：13人

【母親の就労状況別】

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園(預かり保育を併用)	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育所
全体	1169	19.5	13.9	54.9	5.5	0.3	0.2	0.3
フルタイム (産休・育休・介護休業中ではない)	401	2.2	7.5	78.8	6.0	—	0.2	—
フルタイム(産休・育休・介護休業中)	228	4.4	6.6	79.4	4.4	—	—	0.4
パート・アルバイト等 (産休・育休・介護休業中ではない)	127	11.8	20.5	51.2	6.3	0.8	—	0.8
パート・アルバイト等 (産休・育休・介護休業中)	23	4.3	17.4	60.9	8.7	—	—	—
以前は働いていたが、現在は働いていない	369	50.1	22.8	16.0	5.4	0.5	0.3	0.3
これまで働いたことはない	13	46.2	15.4	23.1	—	—	—	—

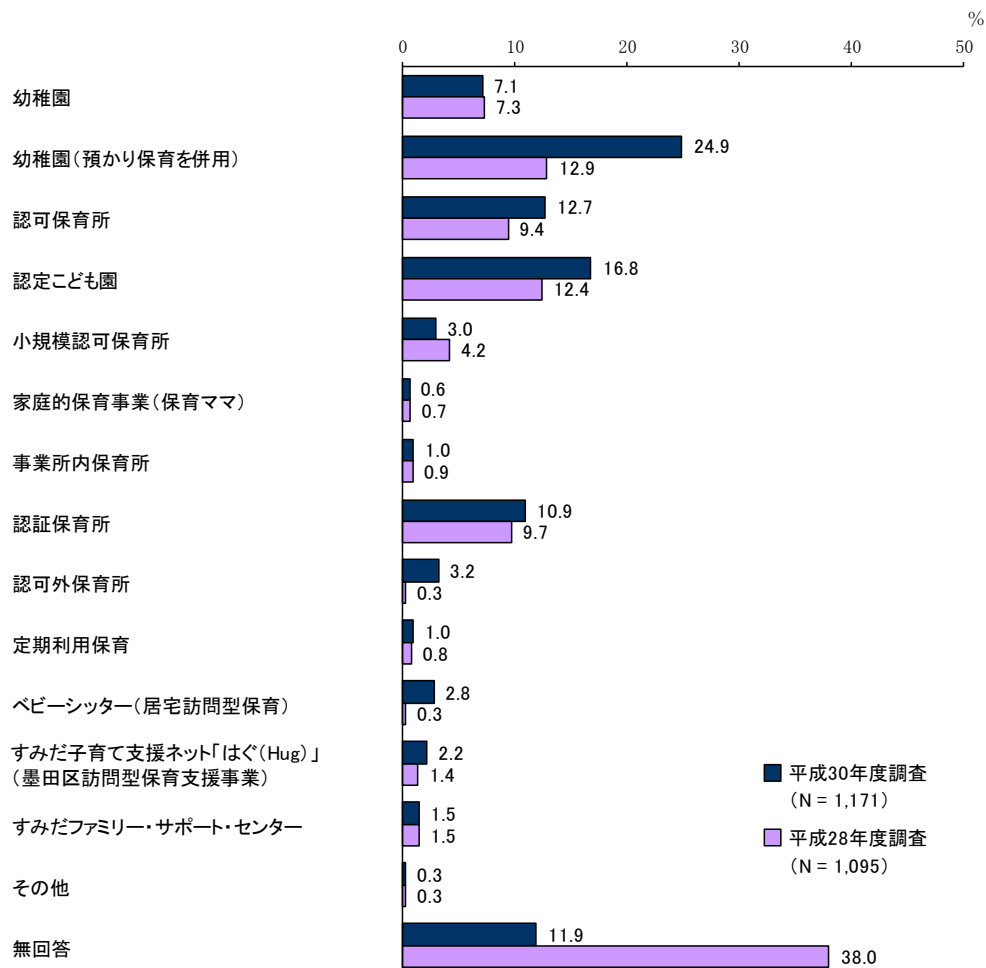
区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター (居宅訪問型保育)	すみだ子育て支援ネット「はぐ(はぐ)」 (墨田区訪問型保育 支援事業)	すみだファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1.2	0.4	0.2	0.3	0.2	0.4	0.3	2.6
フルタイム (産休・育休・介護休業中ではない)	1.5	0.7	0.2	0.5	—	—	—	2.2
フルタイム(産休・育休・介護休業中)	1.8	—	—	—	0.4	0.4	—	2.2
パート・アルバイト等 (産休・育休・介護休業中ではない)	2.4	—	0.8	—	—	2.4	0.8	2.4
パート・アルバイト等 (産休・育休・介護休業中)	4.3	—	—	—	—	—	—	4.3
以前は働いていたが、現在は働いていない	—	0.5	—	0.5	0.3	0.3	0.5	2.4
これまで働いたことはない	—	—	—	—	—	—	—	15.4

※母親の就労状況無回答者数：8人

(2) 第2希望

「幼稚園（預かり保育を併用）」の割合が24.9%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が16.8%、「認可保育所」の割合が12.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「幼稚園（預かり保育を併用）」「認可保育所」「認定こども園」「認証保育所」の割合が増加しています。

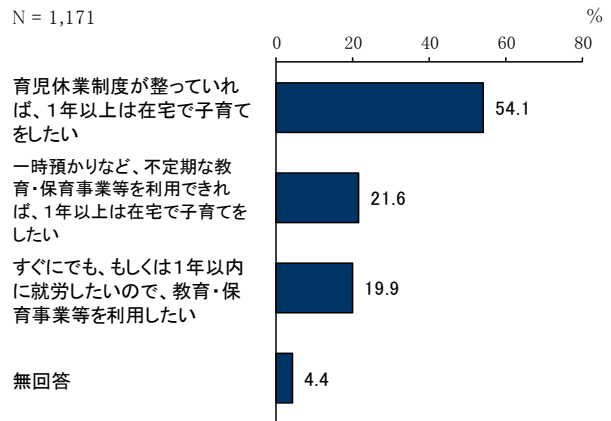


問 16 現在のあなたの考えに最も近いものをお答えください。(○は1つ)

【対象のお子さんが1歳児以上のときは、0歳児だったときのことを振り返り、お答えください。】

「育児休業制度が整っていれば、1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が54.1%と最も高く、次いで「一時預かりなど、不定期な教育・保育事業等を利用できれば、1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が21.6%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいので、教育・保育事業等を利用したい」の割合が19.9%となっています。

N = 1,171

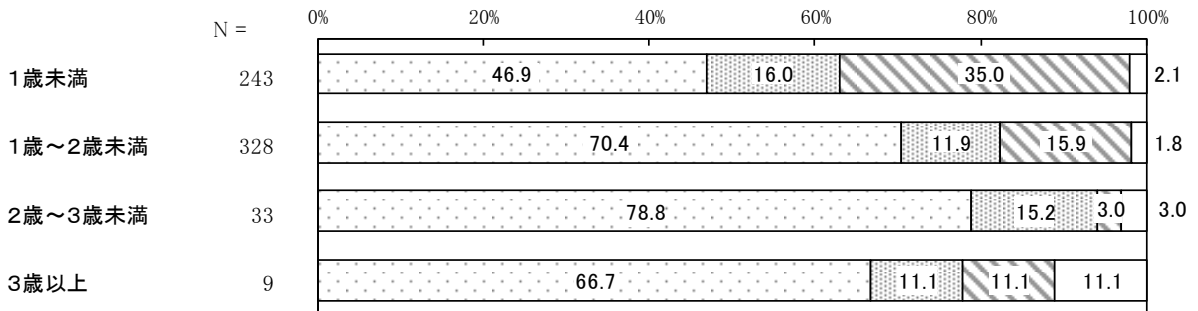


母親の育休取得時の子どもの年齢別でみると、どの年齢層においても「育児休業制度が整っていれば、1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が高くなっています。

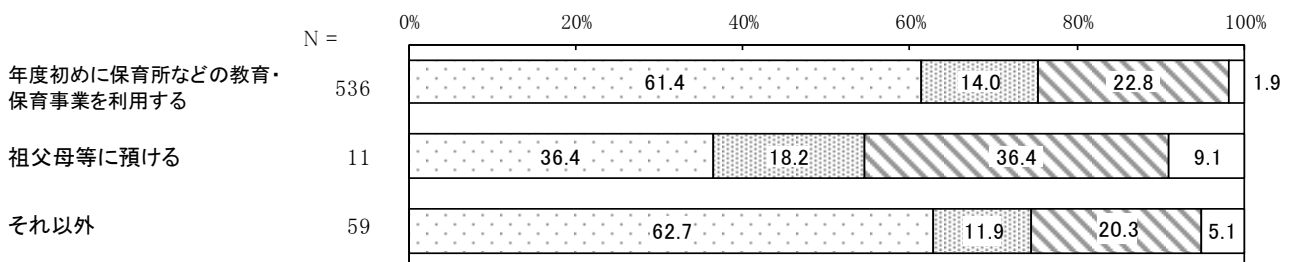
また、母親の育休取得から復帰のきっかけ別においても、N数の最も多い“年度初めに保育所などの教育・保育事業を利用する”で「育児休業制度が整っていれば、1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が、6割を超えています。

【母親の育休取得時の子どもの年齢別】

- 育児休業制度が整っていれば、1年以上は在宅で子育てをしたい
- 一時預かりなど、不定期な教育・保育事業等を利用できれば、1年以上は在宅で子育てをしたい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいので、教育・保育事業を利用したい
- 無回答



【母親の育休取得から復帰のきっかけ別】



問 17 日ごろ、宛名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。また、相談できる親族や知人、専門機関等がありますか。(それぞれにあてはまるもの1つに○)

①預かってもらえる人や場所については、「緊急時ならいる・ある」の割合が37.1%と最も高く、次いで「普段からいる・ある」の割合が24.9%、「まったくいない・ない」の割合が19.5%となっています。

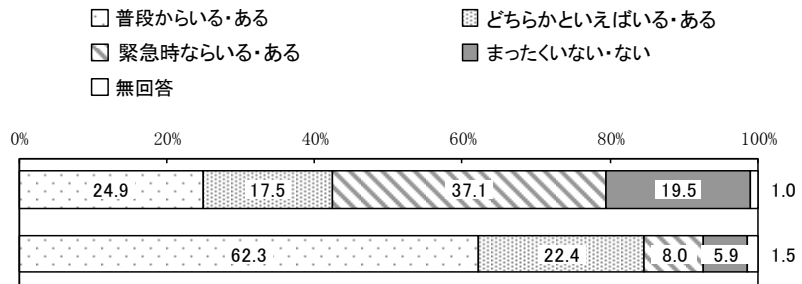
②相談できる人や場所については、「普段からいる・ある」の割合が62.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばいる・ある」の割合が22.4%となっています。

【平成30年度調査】

N = 1,171

①預かってもらえる人や場所

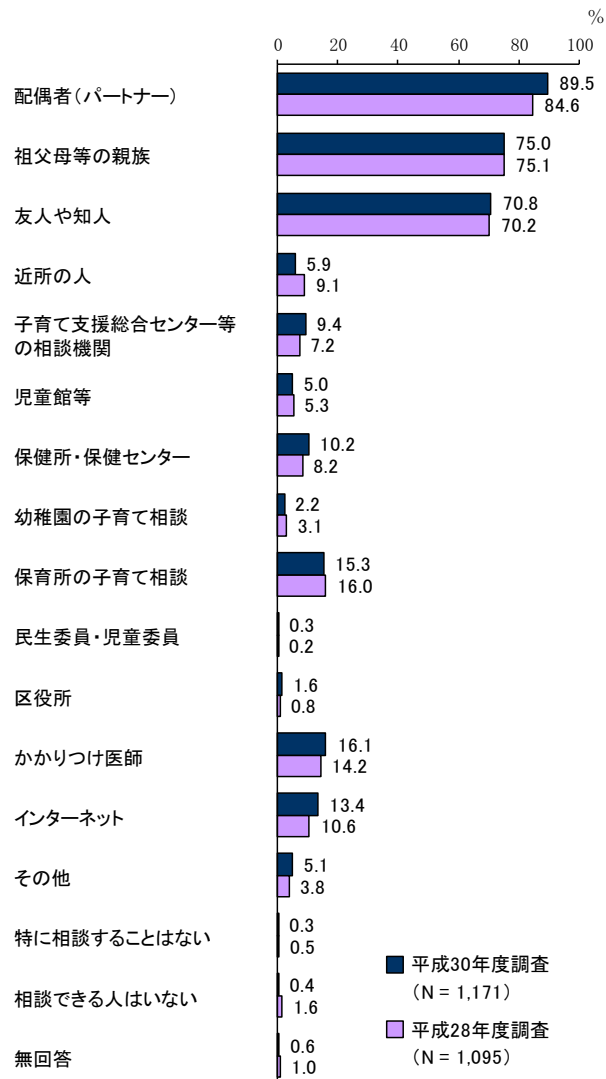
②相談できる人や場所



問 18 宛名のお子さんの子育てや教育について、誰に(どのようなところに)相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者(パートナー)」の割合が89.5%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が75.0%、「友人や知人」の割合が70.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※主なその他意見

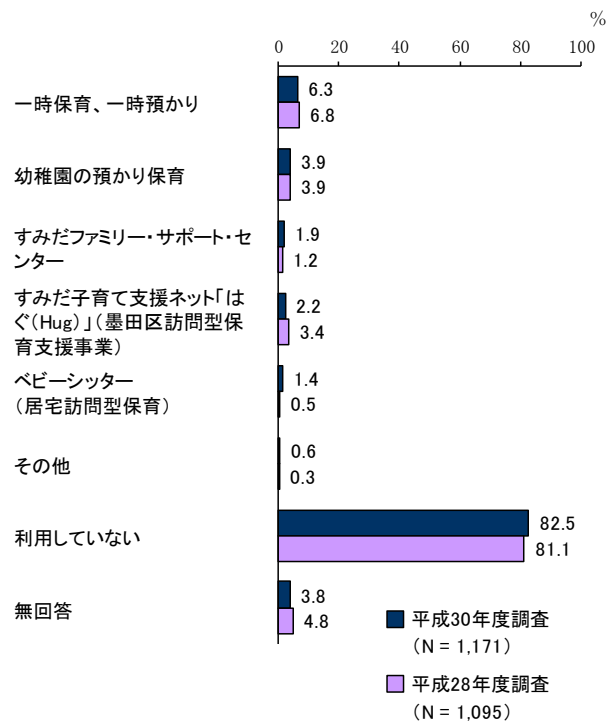
- ・ 保育所の先生 (25 件)
- ・ 職場の同僚、上司 (8 件)
- ・ 姉 (5 件)

問 19 宛名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。
 (1)あてはまるものにすべてに○。利用している事業については(2)におおよその日数を記入。

(1) 利用している事業

「利用していない」の割合が 82.5%と最も高くなっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※主なその他意見

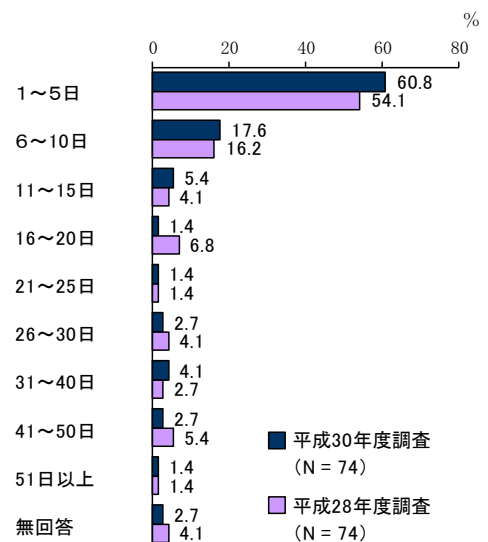
- ・ 乳児園 (1件)
- ・ 認可外保育所 (1件)
- ・ 産後ヘルパー (1件)
- ・ 祖母 (1件)
- ・ 児童館の乳幼児一時預かり (1件)
- ・ トリフォニーホールの託児 (1件)
- ・ 友人 (1件)

(2) おおよその年間利用日数

①一時保育、一時預かり

「1～5日」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が 17.6%となっています。

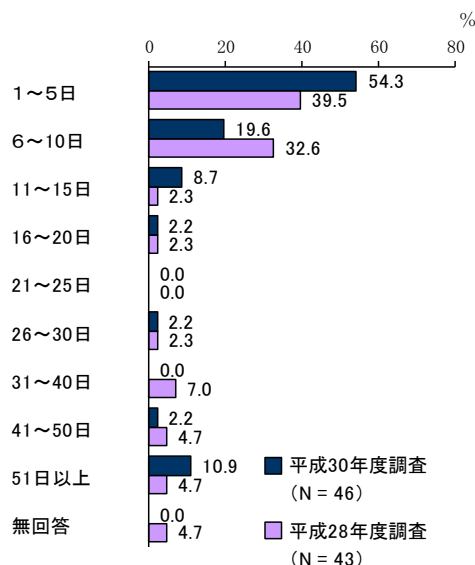
平成 28 年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が増加し、「16～20日」の割合が減少しています。



②幼稚園の預かり保育

「1～5日」の割合が54.3%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が19.6%、「51日以上」の割合が10.9%となっています。

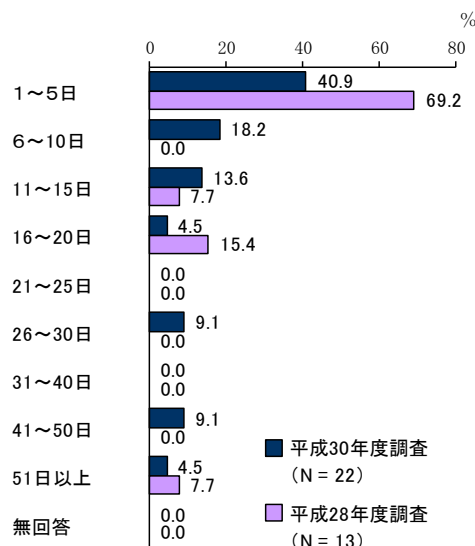
平成28年度調査と比較すると、「1～5日」「11～15日」「51日以上」の割合が増加し、「6～10日」「31～40日」の割合が減少しています。



③すみだファミリー・サポート・センター

「1～5日」の割合が40.9%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が18.2%、「11～15日」の割合が13.6%となっています。

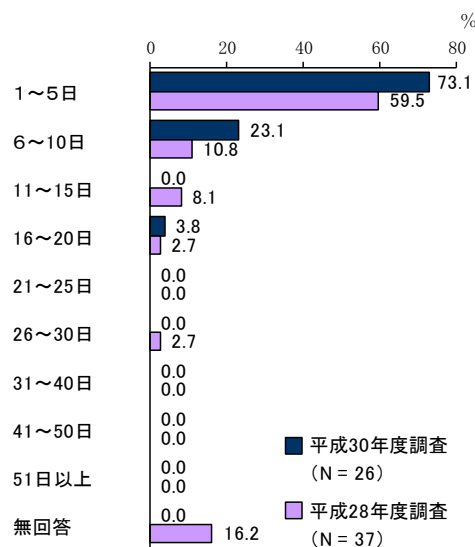
平成28年度調査と比較すると、「6～10日」「11～15日」「26～30日」「41～50日」の割合が増加し、「1～5日」「16～20日」の割合が減少しています。



④すみだ子育て支援ネット「はぐ (Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)

「1～5日」の割合が73.1%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が23.1%となっています。

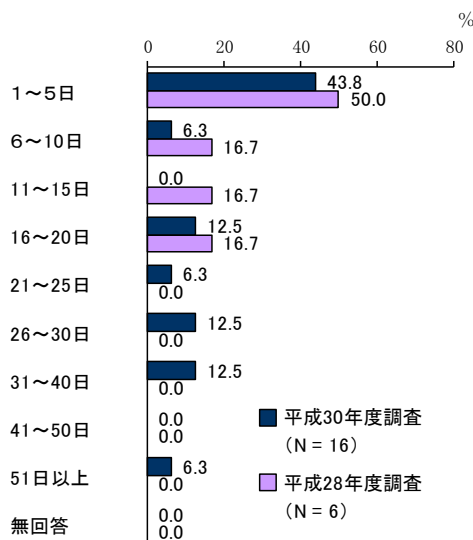
平成28年度調査と比較すると、「1～5日」「6～10日」の割合が増加し、「11～15日」の割合が減少しています。



⑤ベビーシッター（居宅訪問型保育）

「1～5日」の割合が43.8%と最も高く、次いで「16～20日」、「26～30日」、「31～40日」の割合が12.5%となっています。

平成28年度調査との比較は、有効回答数が少ないため、参考とします。



⑥その他（N=7）

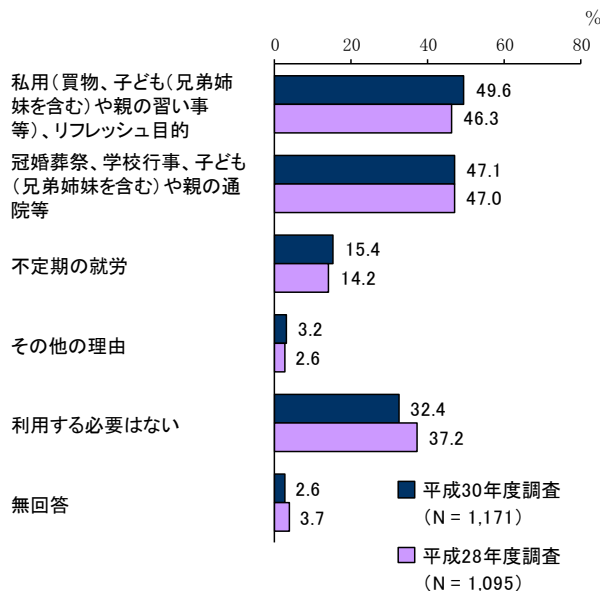
「1～5日」が3件、「51日以上」が2件、「6～10日」、「31～40日」が各1件となっています。

問20 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時的預かりを利用する必要があると思いますか。
 (1)あてはまるものすべてに○。利用したい方は(2)に必要な日数、(3)に望ましい事業形態を記入。)

(1) 利用したい理由
 (あてはまるものすべてに○)

「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」の割合が49.6%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」の割合が47.1%、「利用する必要はない」の割合が32.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※主なその他意見

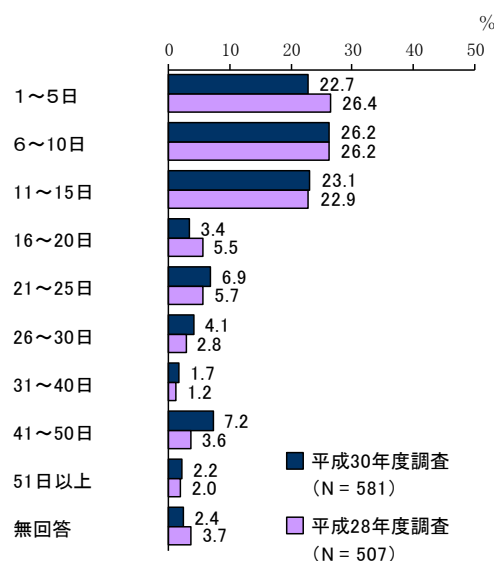
- ・親の通院、病気（10件）
- ・幼稚園の休日（2件）

(2) 必要な年間日数

①私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的

「6～10日」の割合が26.2%と最も高く、次いで「11～15日」の割合が23.1%、「1～5日」の割合が22.7%となっています。

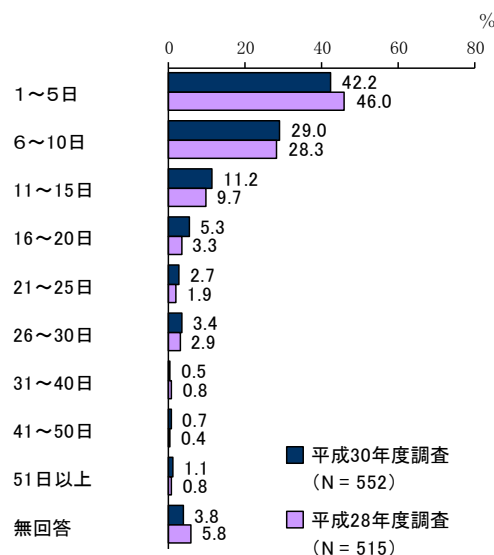
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「1～5日」の割合が42.2%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が29.0%、「11～15日」の割合が11.2%となっています。

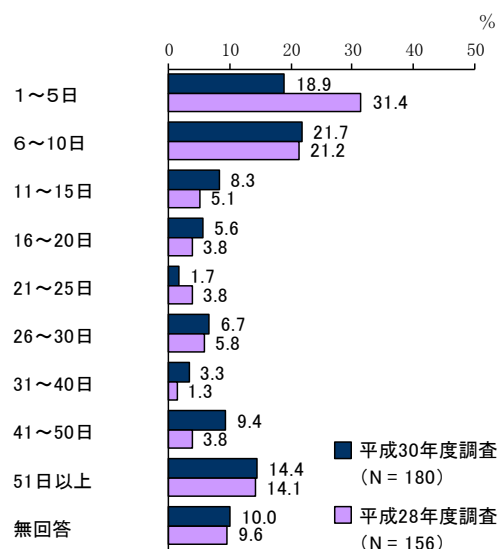
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



③不定期の就労

「6～10日」の割合が21.7%と最も高く、次いで「1～5日」の割合が18.9%、「51日以上」の割合が14.4%となっています。

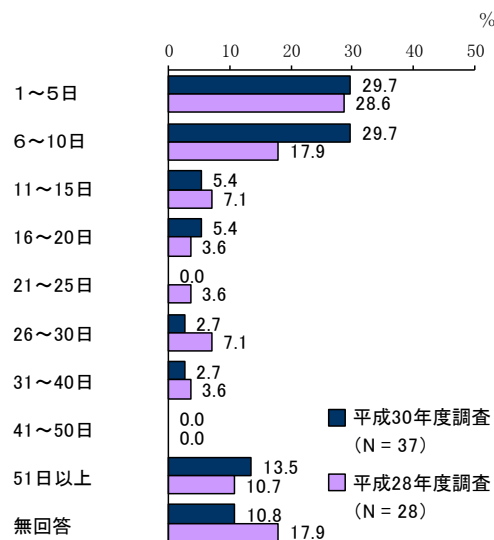
平成28年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が減少し、「41～50日」の割合が増加しています。



④その他の理由

「1～5日」、「6～10日」の割合が29.7%と最も高く、次いで、「51日以上」の割合が13.5%となっています。

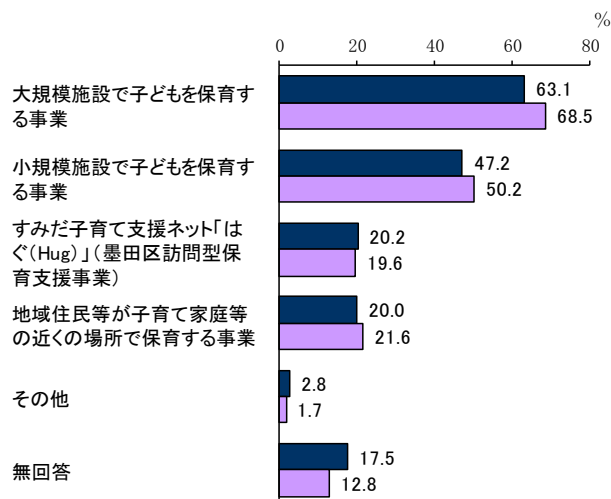
平成28年度調査と比較すると、「6～10日」の割合が増加しています。



(3) 利用する際の望ましい形態 (あてはまるものすべてに○)

「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が63.1%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が47.2%、「すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)」の割合が20.2%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が減少しています。



※主なその他意見

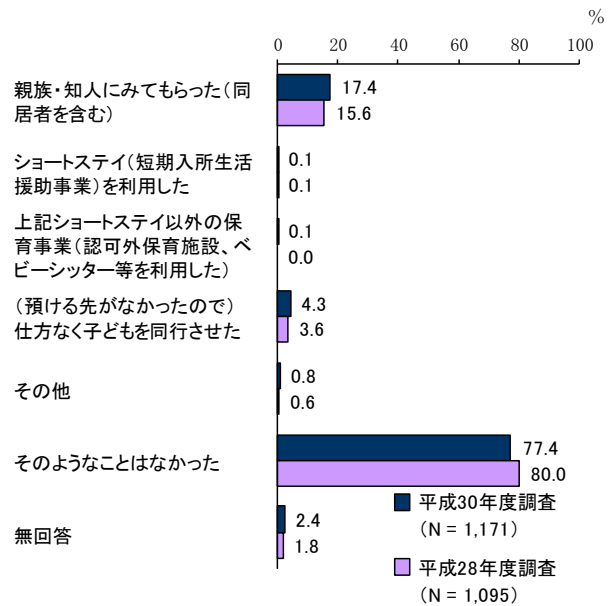
- ・ベビーシッター (7件)
- ・親族 (4件)
- ・一時保育 (2件)

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）
 そのときの(1)対処法と(2)それぞれの泊数をお答えください。「1 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方は、(3)にもお答えください。（1つに○）

(1) 対処法（あてはまるものすべてに○）

「そのようなことはなかった」の割合が77.4%と最も高く、次いで「親族・知人にみてもらった（同居者を含む）」の割合が17.4%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※主なその他意見

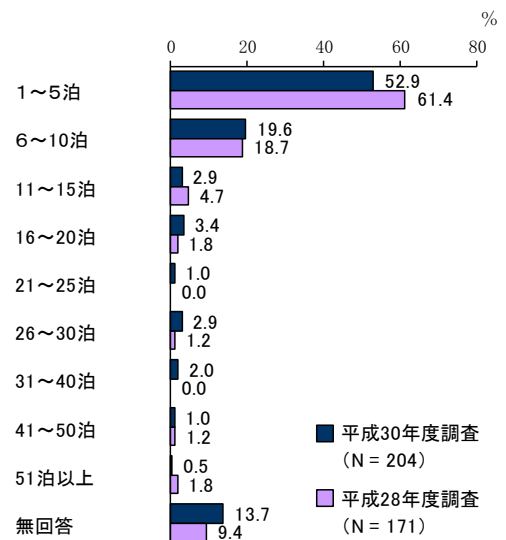
- ・ 預け先が見つからずあきらめた（3件）
- ・ 医療機関（1件）
- ・ 乳児園（1件）
- ・ 母の父親の葬儀（1件）

(2) 泊数

①親族・知人にみてもらった（同居者を含む）

「1～5泊」の割合が52.9%と最も高く、次いで「6～10泊」の割合が19.6%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「1～5泊」の割合が減少しています。



②ショートステイ（短期入所生活援助事業）を利用した

有効回答はありません。

③上記ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した）

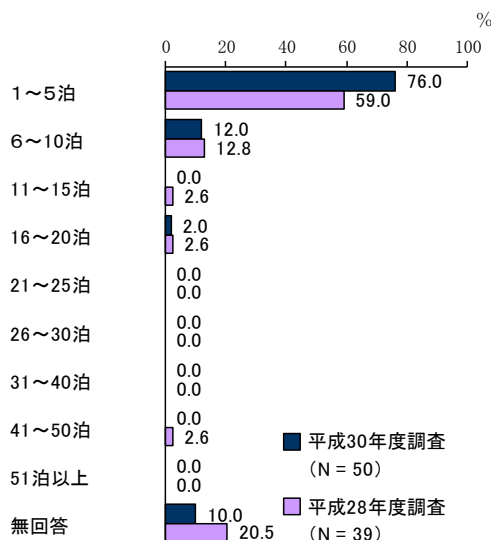
(N = 1)

「1～5泊」が1件となっています。

④（預ける先がなかったので）仕方なく子どもを同行させた

「1～5泊」の割合が76.0%と最も高く、次いで「6～10泊」の割合が12.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「1～5泊」の割合が増加しています。



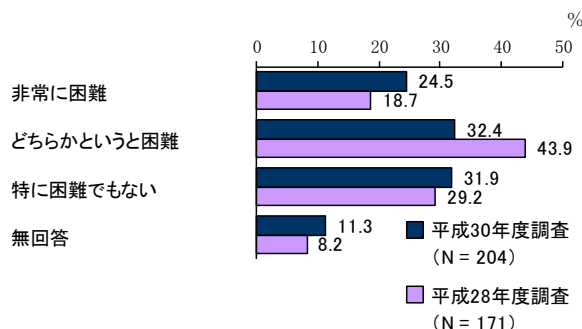
⑤その他 (N=9)

「1～5泊」が3件となっています。

(3) 親族・知人にみてもらった時の困難度

「どちらかという困難」の割合が32.4%と最も高く、次いで「特に困難でもない」の割合が31.9%、「非常に困難」の割合が24.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「非常に困難」の割合が増加し、「どちらかという困難」の割合が減少しています。



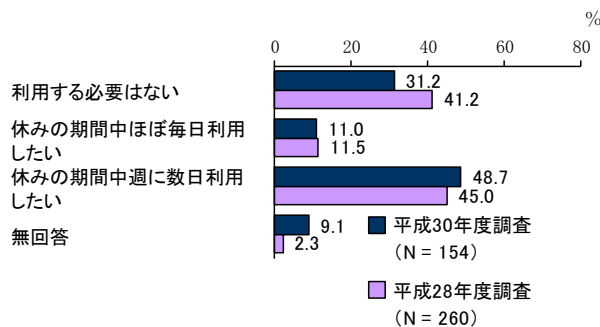
幼稚園を利用されている方にうかがいます。

問22 宛名のお子さんが、長期休暇中（夏休みなど）のときに、教育・保育事業等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。

(1) 利用希望

「休みの期間中週に数日利用したい」の割合が48.7%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が31.2%、「休みの期間中ほぼ毎日利用したい」の割合が11.0%となっています。

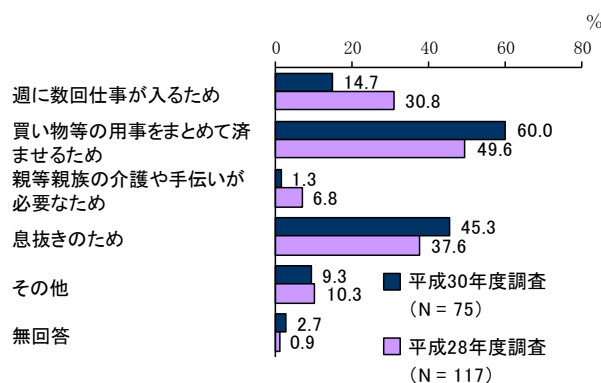
平成28年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が減少しています。



(2) 週に数日利用したい（毎日ではなく、たまに利用したい）理由

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が60.0%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が45.3%、「週に数回仕事が入るため」の割合が14.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「週に数回仕事が入るため」「親等親族の介護や手伝いが必要なため」の割合が減少し、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」「息抜きのため」の割合が増加しています。



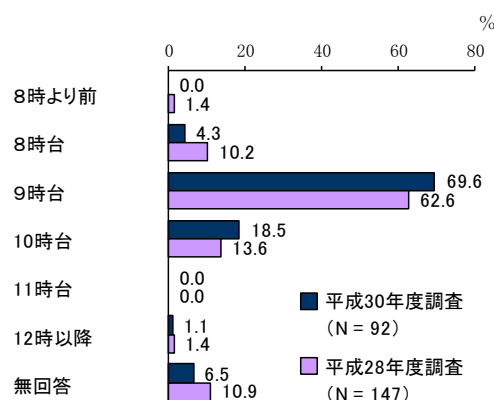
※主なその他意見

- ・通院（2件）
- ・就労したいため（2件）

(3) 希望利用開始時間

「9時台」の割合が69.6%と最も高く、次いで「10時台」の割合が18.5%となっています。

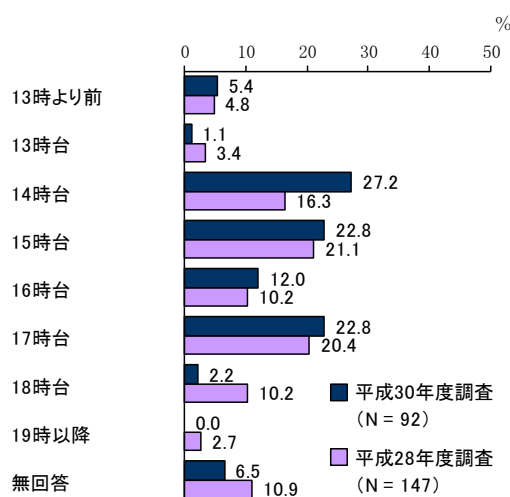
平成28年度調査と比較すると、「8時台」の割合が減少し、「9時台」の割合が増加しています。



(4) 希望利用終了時間

「14時台」の割合が27.2%と最も高く、次いで「15時台」「17時台」の割合が22.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「14時台」の割合が増加し、「18時台」の割合が減少しています。



問 23 “土曜”と“日曜・祝日”の定期的な教育・保育事業等の利用希望について、利用したい回数と時間帯、特に利用したい事業をお答えください。（一時的な利用は除きます。また、現在の利用や実際に利用可能な時間帯などに関係なく、お答えください。）

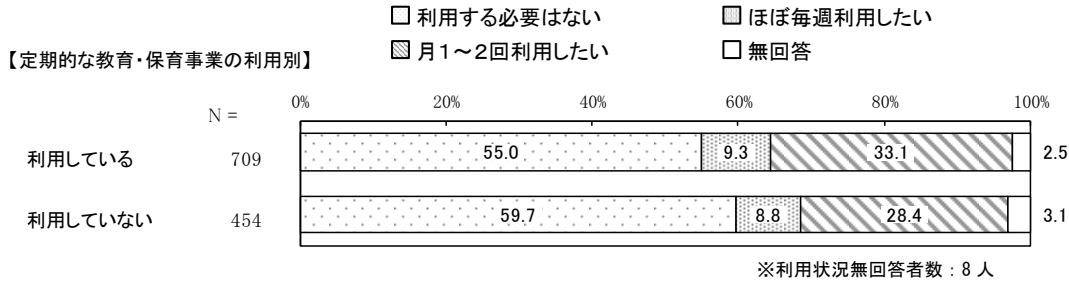
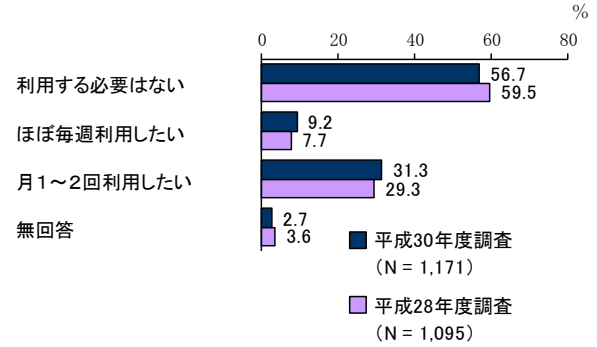
（１）利用希望

①土曜日

「利用する必要はない」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「月 1～2 回利用したい」の割合が 31.3%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

定期的な教育・保育事業の利用別でみると、利用しているで利用していないに比べ「月 1～2 回利用したい」の割合が高くなっています。

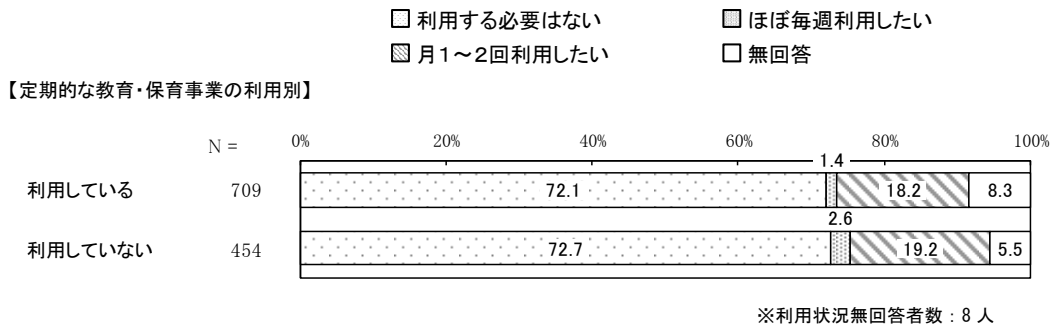
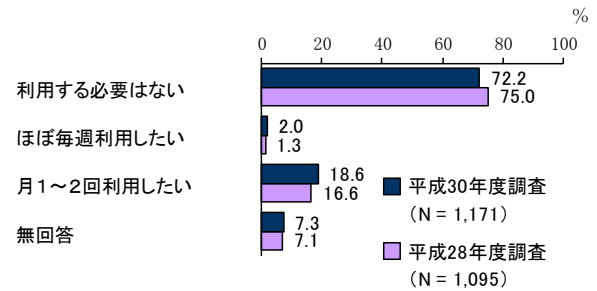


②日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が 72.2%と最も高く、次いで「月 1～2 回利用したい」の割合が 18.6%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

定期的な教育・保育事業の利用別でみると、大きな差異はみられません。

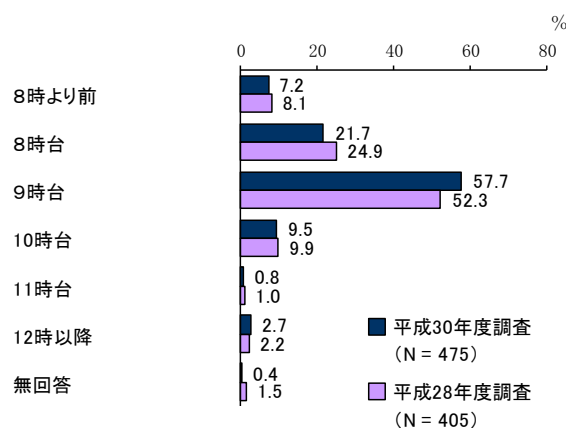


(2) 希望利用時間

①土曜日開始時間

「9時台」の割合が57.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が21.7%となっています。

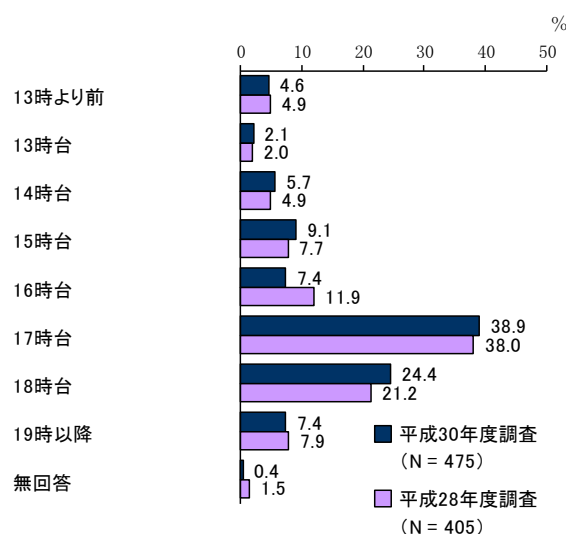
平成28年度調査と比較すると、「9時台」の割合が増加しています。



②土曜日終了時間

「17時台」の割合が38.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が24.4%となっています。

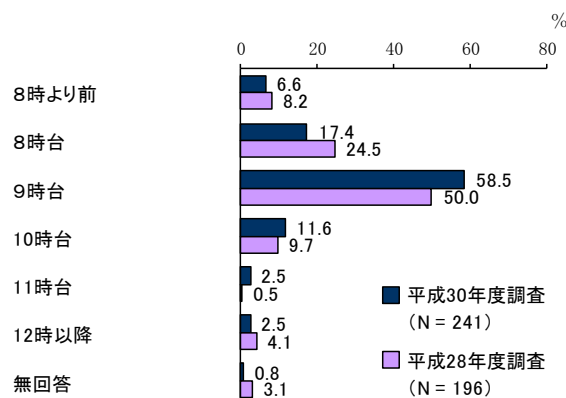
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



③日曜・祝日開始時間

「9時台」の割合が58.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が17.4%、「10時台」の割合が11.6%となっています。

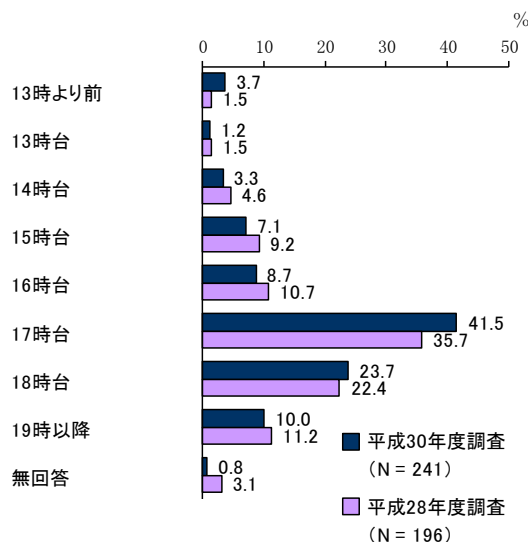
平成28年度調査と比較すると、「8時台」の割合が減少し、「9時台」の割合が増加しています。



④日曜・祝日終了時間

「17時台」の割合が41.5%と最も高く、次いで「18時台」の割合が23.7%、「19時以降」の割合が10.0%となっています。

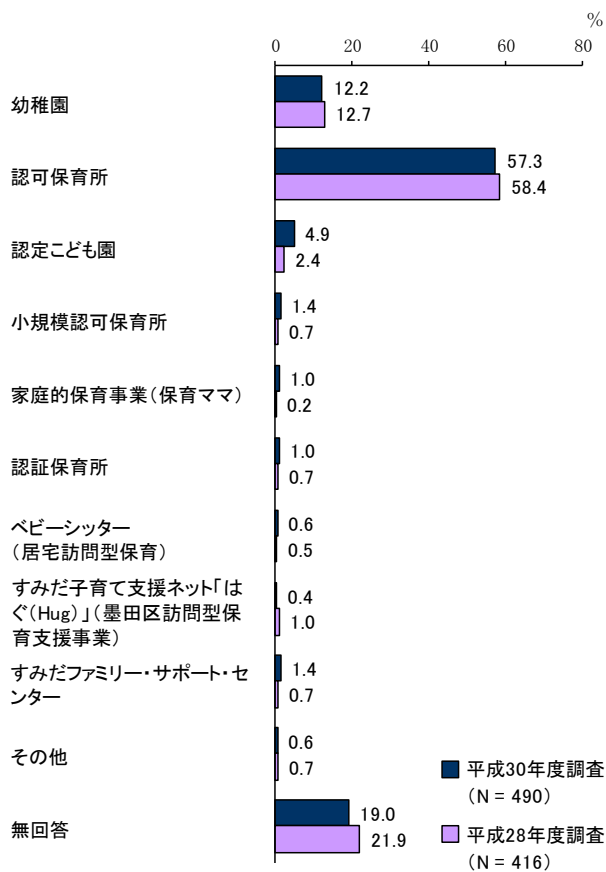
平成28年度調査と比較すると、「17時台」の割合が増加しています。



(3) 特に利用したい事業

「認可保育所」の割合が57.3%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が12.2%となっています。

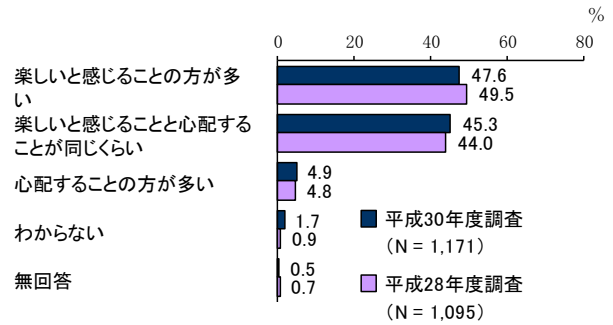
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 24 子育てをどのように感じていますか。(1つに○)

「楽しいと感じることの方が多い」の割合が47.6%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が45.3%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



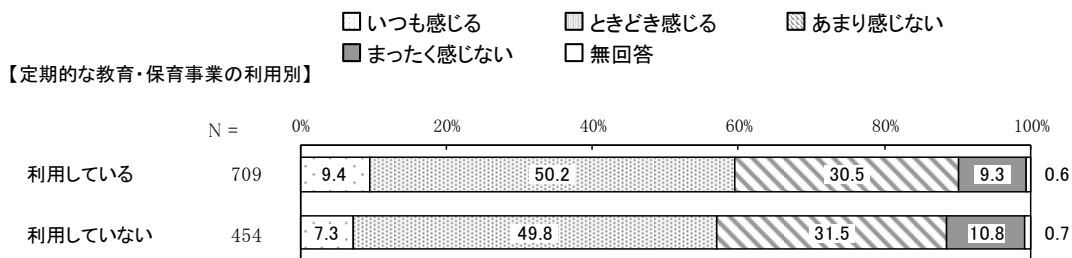
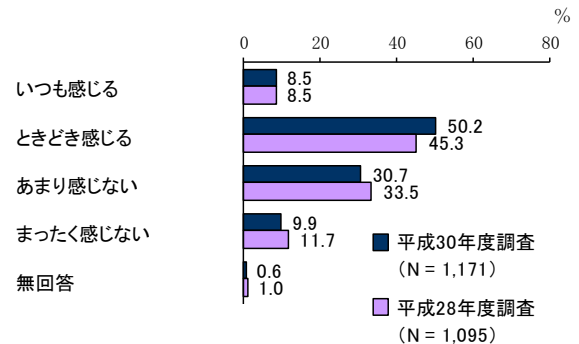
問 25 子育てに自信が持てないと感じたり、不安や孤独を感じたりすることはありますか。(①と②のそれぞれについて、1～4の1つに○)

①子育てに自信が持てないと感じることがある

「いつも感じる」と「ときどき感じる」をあわせた“感じる”の割合が58.7%、「あまり感じない」と「まったく感じない」をあわせた“感じることはない”の割合が40.6%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

定期的な教育・保育事業の利用別でみると、大きな差異はみられません。



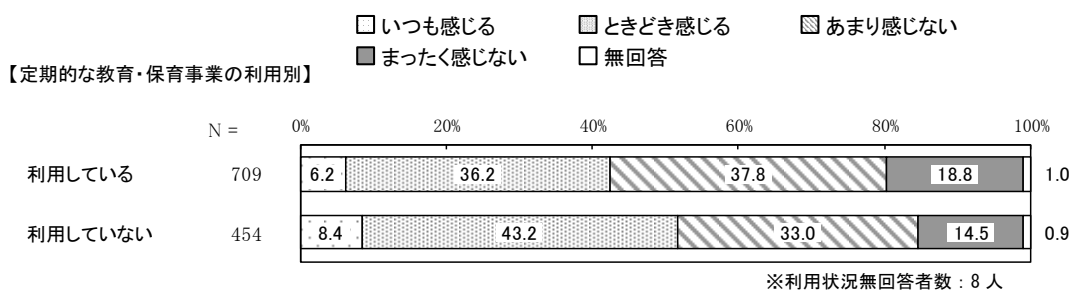
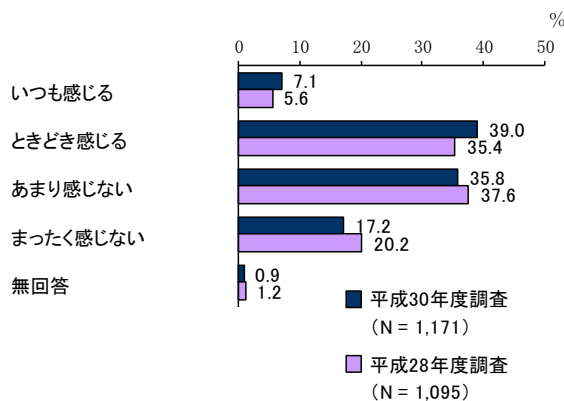
※利用状況無回答者数：8人

②子育てに不安や孤独を感じることもある

“感じることもある”の割合が46.1%、“感じることはない”の割合が53.0%となっています。

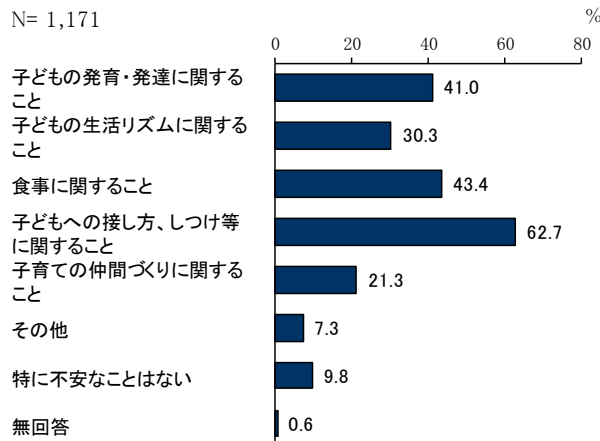
平成28年度調査と比較すると、“感じることもある”の割合が増加しています。

定期的な教育・保育事業の利用別でみると、利用しているに比べ、利用していないで“感じることもある”の割合が高く、約5割となっています。



問26 日ごろ感じる不安なことについて、教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「子どもへの接し方、しつけ等に関する事」の割合が62.7%と最も高く、次いで「食事に関する事」の割合が43.4%、「子どもの発育・発達に関する事」の割合が41.0%となっています。

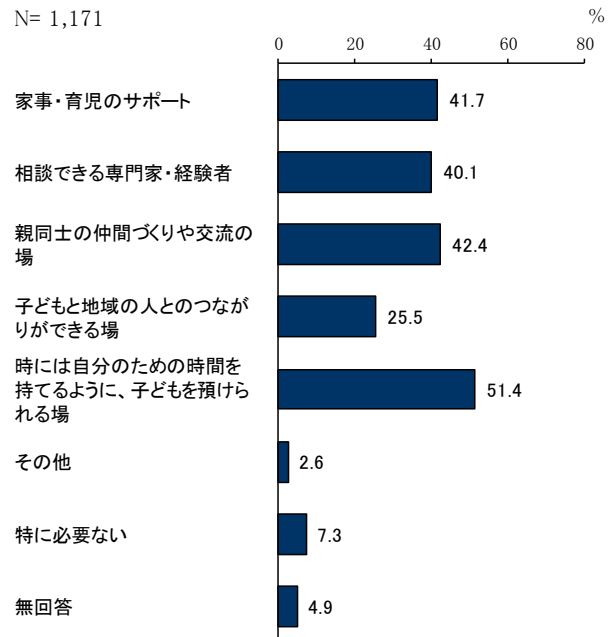


※主なその他意見

- ・子どもの病気、ケガ (10件)
- ・経済的な不安 (5件)
- ・子どもの教育面 (4件)

問 27 不安感や孤立感を和らげるためにどんなことが必要ですか。(あてはまるもの3つに○)

「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「親同士の仲間づくりや交流の場」の割合が 42.4%、「家事・育児のサポート」の割合が 41.7%となっています。

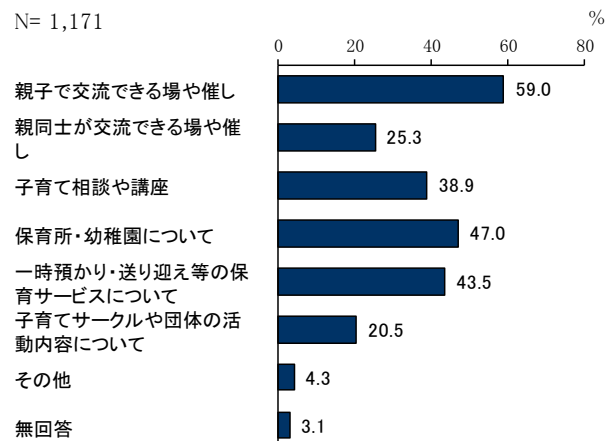


※主なその他意見

- ・父親の育児参加 (10 件)
- ・経済的なゆとり (3 件)
- ・自分一人の時間 (2 件)

問 28 子育てに関してどのような情報を知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「親子で交流できる場や催し」の割合が 59.0%と最も高く、次いで「保育所・幼稚園について」の割合が 47.0%、「一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて」の割合が 43.5%となっています。



※主なその他意見

- ・習い事 (7 件)
- ・学童保育 (4 件)
- ・子ども連れて入れる飲食店 (4 件)

問 29 宛名のお子さんは、地域子育て支援拠点を利用していますか。

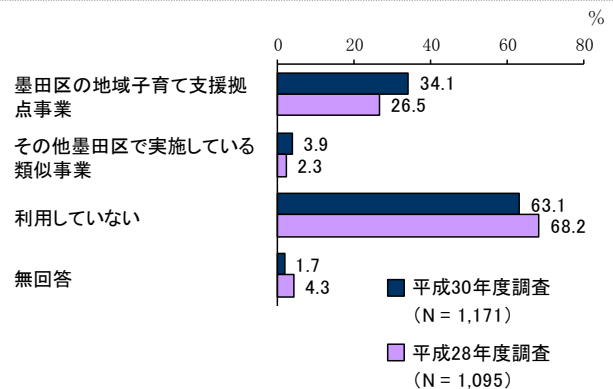
(1)にあてはまるものすべてに○)

利用している方は、(2)におおよその利用回数、(4)に満足度、(5)に今後の利用希望、利用回数を増やしたい方は(6)に回数をお答えください。利用していない方は、(3)に今後の利用希望(1つに○)、(6)に利用希望回数をお答えください。

(1) 利用状況

「利用していない」の割合が63.1%と最も高く、次いで「墨田区地域子育て支援拠点事業」の割合が34.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が減少し、「墨田区地域子育て支援拠点事業」の割合が増加しています。



【相談相手の有無別】

相談相手の有無別で見ると、相談相手がいなくて「利用していない」の割合が高く、約7割となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	墨田区地域子育て支援拠点事業	その他墨田区で実施している類似事業	利用していない	無回答
相談相手がいる	1085	34.7	3.5	62.8	1.6
相談相手がいらない	69	24.6	11.6	71.0	1.4

※相談相手の有無無回答者数：17人

※“相談相手がいる”人は、問17②で「普段からいる・ある」「どちらかといえばいる・ある」「緊急時ならいる・ある」と回答した人

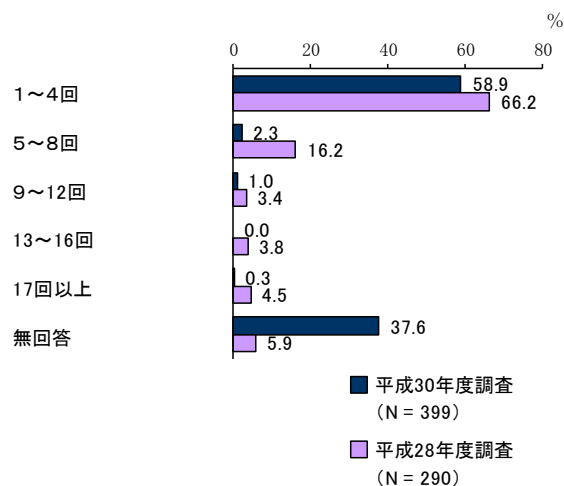
“相談相手がいらない”人は、問17②で「まったくいない・ない」と回答した人

(2) 1ヶ月あたりの利用回数

①墨田区の地域子育て支援拠点事業

「1回～4回」の割合が58.9%と最も高くなっています。

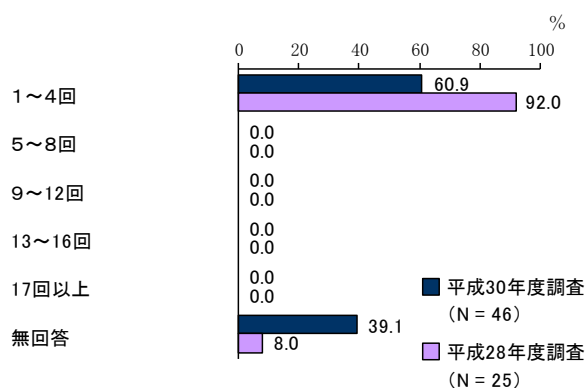
平成28年度調査と比較すると、「1～4回」「5～8回」の割合が減少しています。



②その他墨田区で実施している類似事業

「1～4回」の割合が60.9%と最も高くなっています。

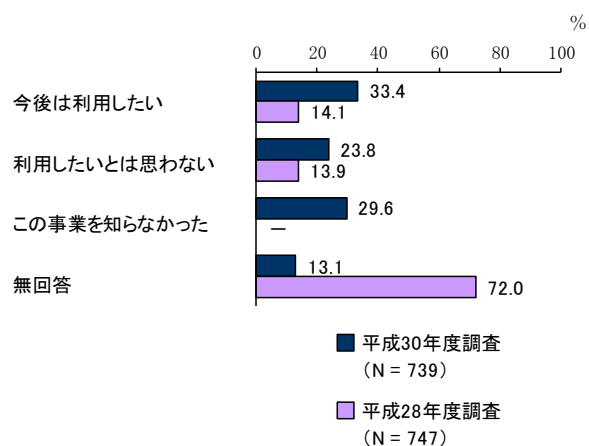
平成28年度調査と比較すると、「1～4回」の割合が減少しています。



(3) 利用していない方の今後の希望

「今後は利用したい」の割合が33.4%と最も高く、次いで「この事業を知らなかった」の割合が29.6%、「利用したいとは思わない」の割合が23.8%となっています。

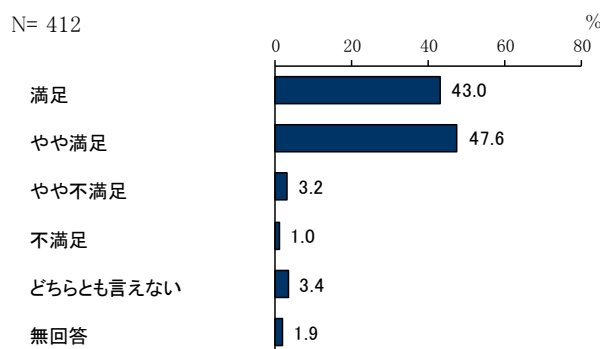
平成28年度調査と比較すると、「今後は利用したい」「利用したいとは思わない」の割合が増加しています。



※平成28年度調査には、「この事業を知らなかった」の選択肢はありません。

(4) 利用している方の満足度

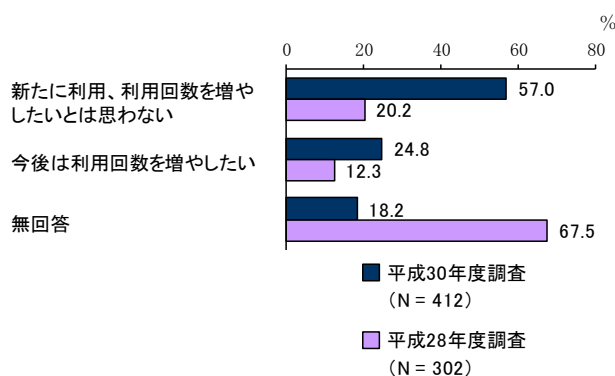
「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が 90.6%、「どちらとも言えない」の割合が 3.4%、「やや不満足」と「不満足」をあわせた“不満足”の割合が 4.2%となっています。



(5) 今後の利用希望

「新たに利用、利用回数を増やしたいとは思わない」の割合が 57.0%、「今後は利用回数を増やしたい」の割合が 24.8%となっています。

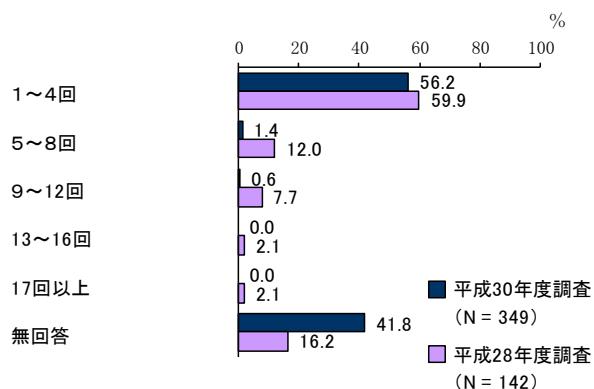
平成 28 年度調査と比較すると、「新たに利用、利用回数を増やしたいとは思わない」「今後は利用回数を増やしたい」の割合が増加しています。



(6) 1ヶ月あたりの利用希望回数

「1～4回」の割合が 56.2%と最も高くなっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「5～8回」「9～12回」の割合が減少しています。



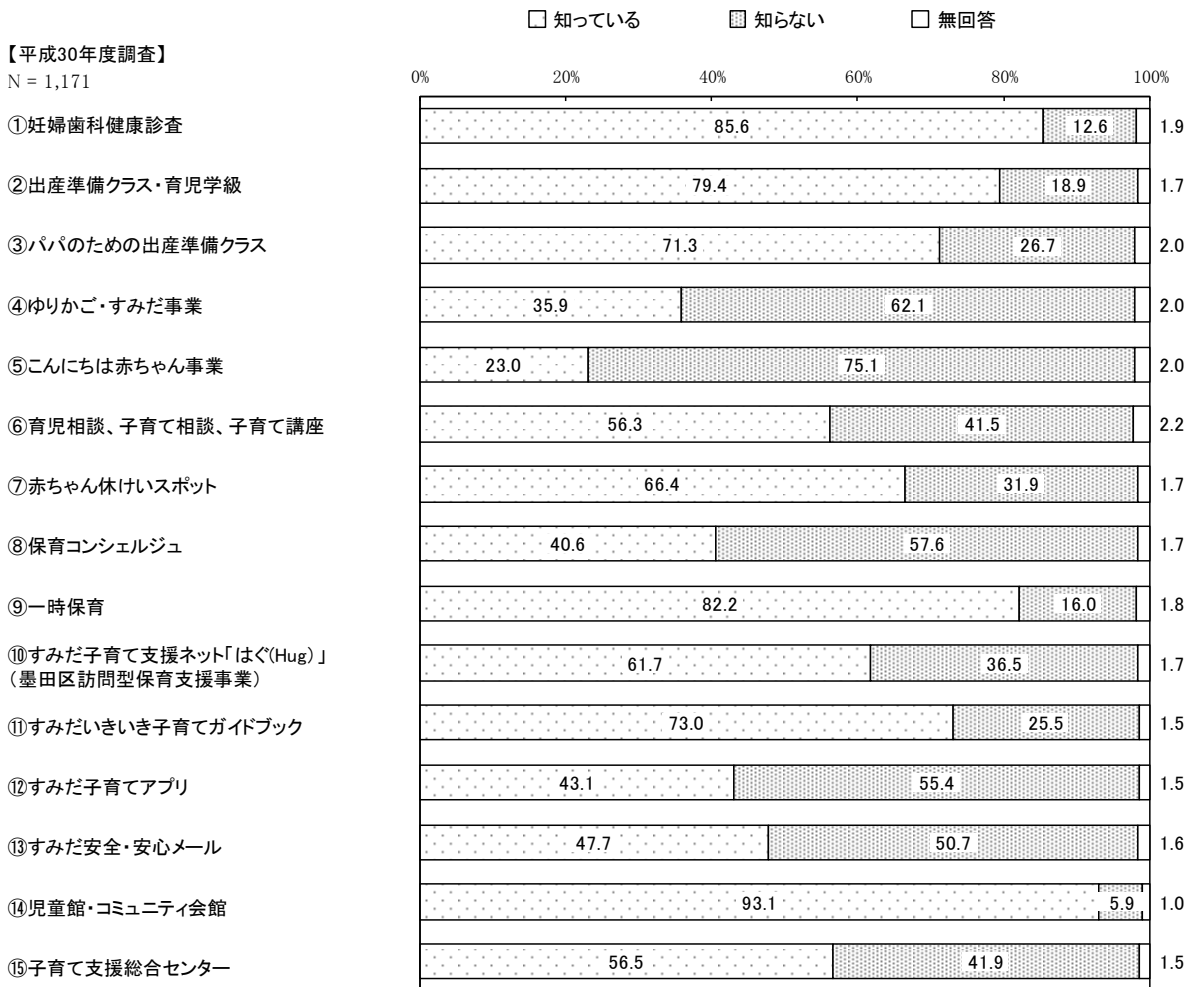
問 30 墨田区で行っている次の子育て支援事業等について、(1) 認知度、(2) 利用状況、利用したことがある方は、(3) 満足度にお答えください。

(1) 認知度

⑭児童館・コミュニティ会館で「知っている」の割合が高く、約9割となっています。
 一方、⑤こんにちは赤ちゃん事業で「知らない」の割合が高く、7割台半ばとなっています。
 平成28年度調査と比較すると、⑫すみだ子育てアプリで「知っている」の割合が増加しています。また、⑥育児相談、子育て相談、子育て講座で「知らない」の割合が大幅に増加しています。

【平成30年度調査】

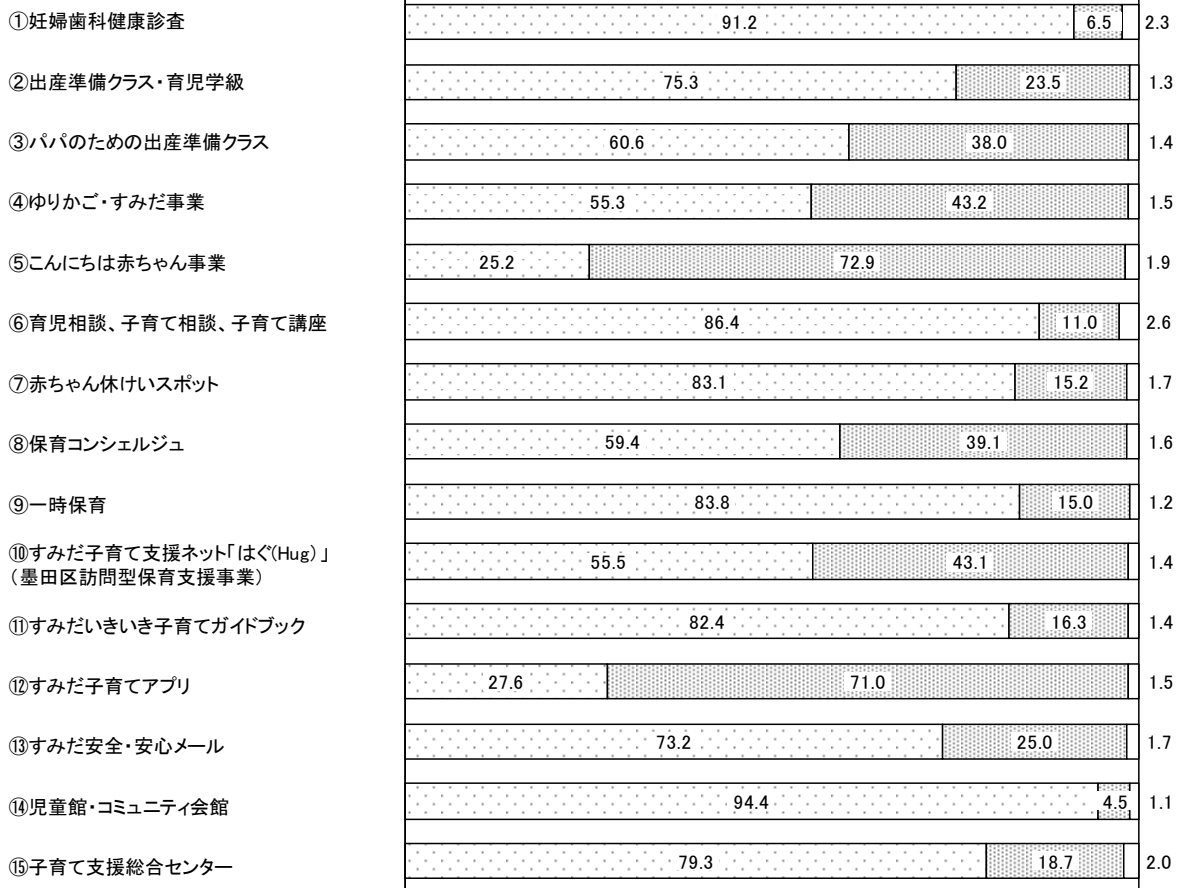
N = 1,171



□ 知っている ■ 知らない □ 無回答

【平成28年度調査】

N = 1,095

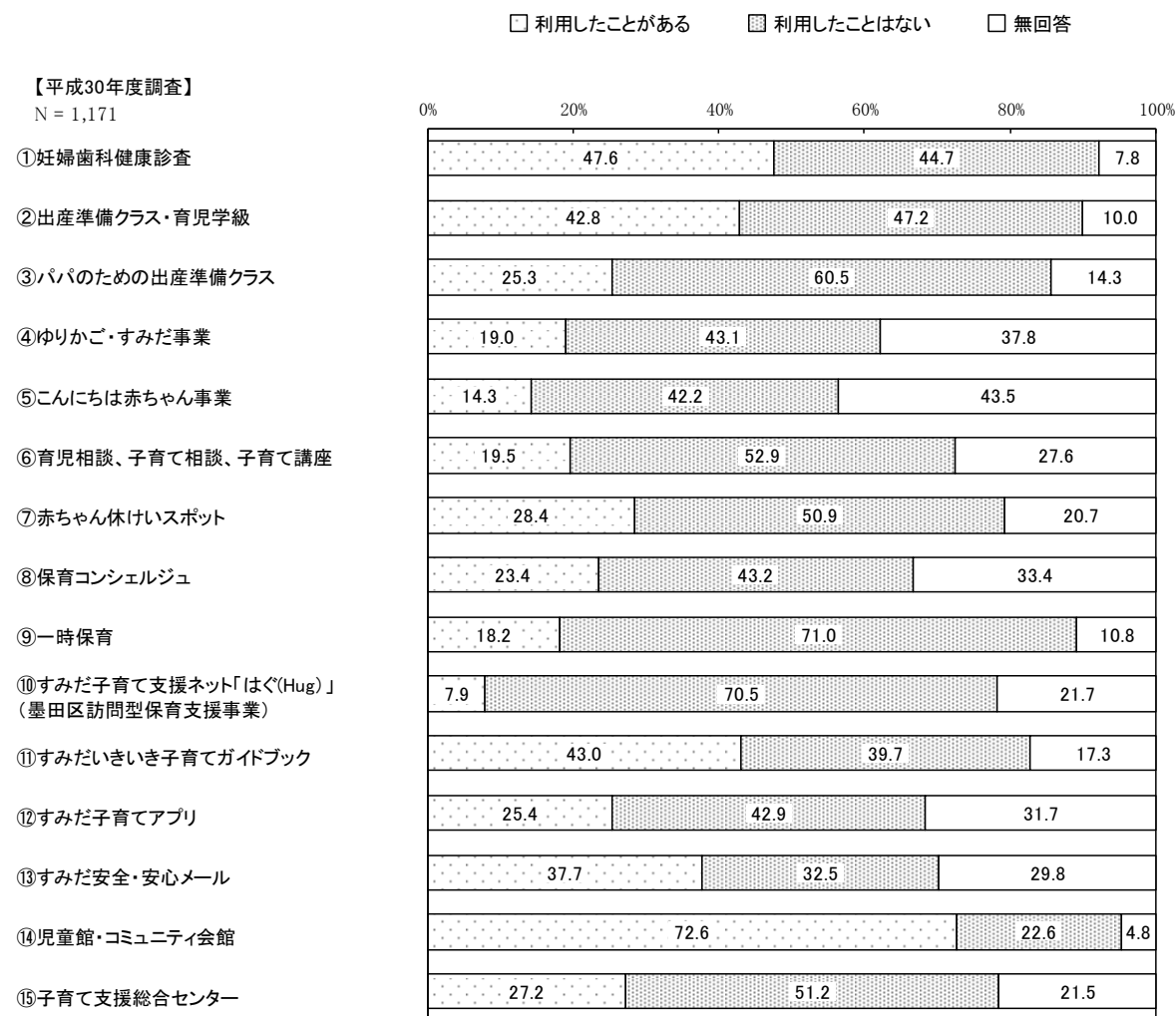


(2) 利用状況

⑭児童館・コミュニティ会館で「利用したことがある」の割合が高く、約7割となっています。

一方、⑨一時保育、⑩すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)で「利用したことはない」の割合が高く、約7割となっています。

平成28年度調査と比較すると、④ゆりかご・すみだ事業、⑧保育コンシェルジュ、⑫すみだ子育てアプリで「利用したことがある」の割合が増加しています。また、⑥育児相談、子育て相談、子育て講座、⑪すみだいきいき子育てガイドブックで「利用したことがある」の割合が減少しています。



【平成28年度調査】

N = 1,095

□ 利用したことがある □ 利用したことはない □ 無回答

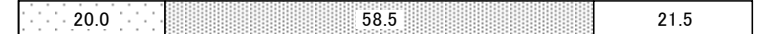
① 妊婦歯科健康診査



② 出産準備クラス・育児学級



③ パパのための出産準備クラス



④ ゆりかご・すみだ事業



⑤ こんにちは赤ちゃん事業



⑥ 育児相談、子育て相談、子育て講座



⑦ 赤ちゃん休けいスポット



⑧ 保育コンシェルジュ



⑨ 一時保育



⑩ すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」
(墨田区訪問型保育支援事業)



⑪ すみだいきいき子育てガイドブック



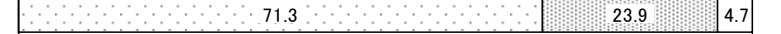
⑫ すみだ子育てアプリ



⑬ すみだ安全・安心メール



⑭ 児童館・コミュニティ会館



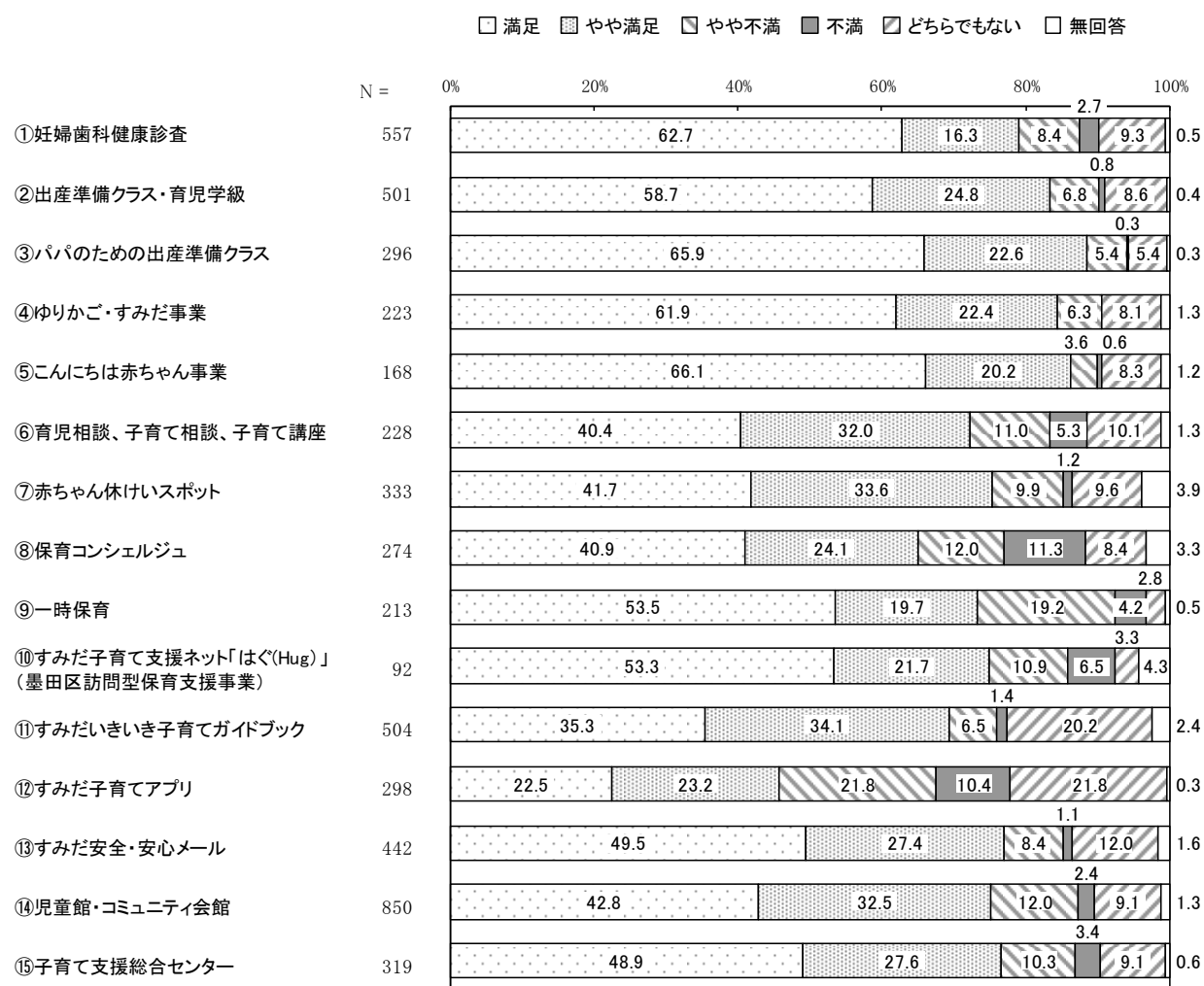
⑮ 子育て支援総合センター



(3) 満足度

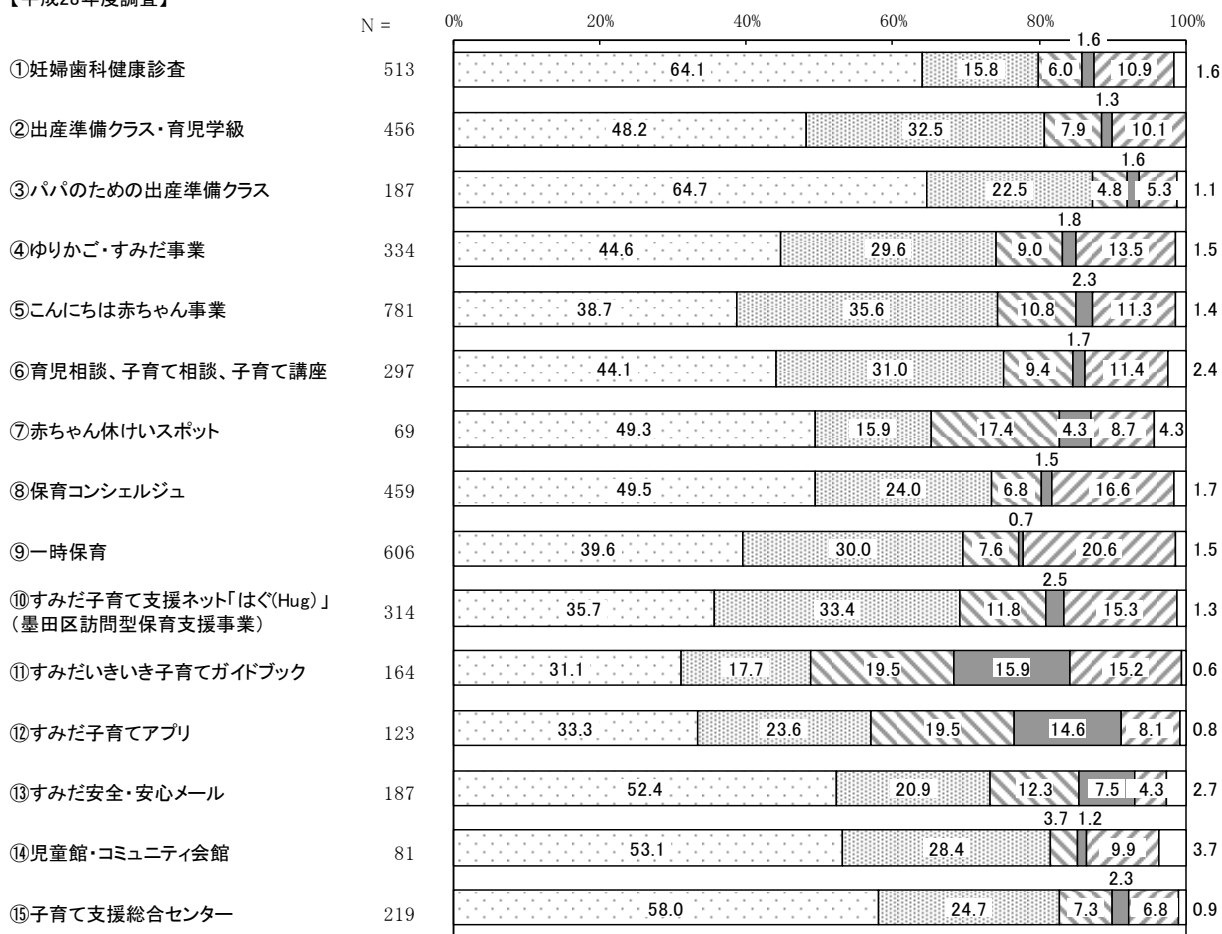
②出産準備クラス・育児学級、③パパのための出産準備クラス、④ゆりかご・すみだ事業で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、8割を超えています。

平成28年度調査と比較すると、③パパのための出産準備クラス、⑦赤ちゃん休けいスポット、⑩すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)で満足が高くなっています。



□ 満足 □ やや満足 □ やや不満 □ 不満 □ どちらでもない □ 無回答

【平成28年度調査】

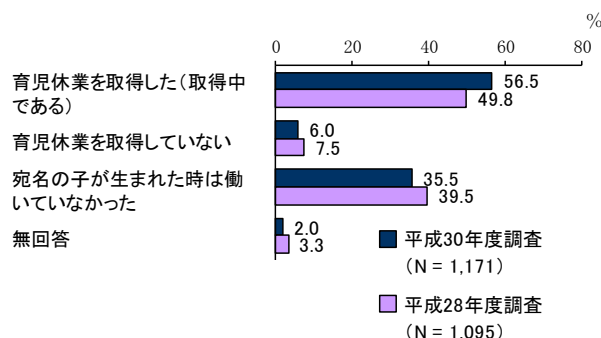


問 31 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のどちらかまたは双方が育児休業を取得しましたか。

(1) 母親

「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「宛名の子が生まれた時は働いていなかった」の割合が 35.5%となっています。

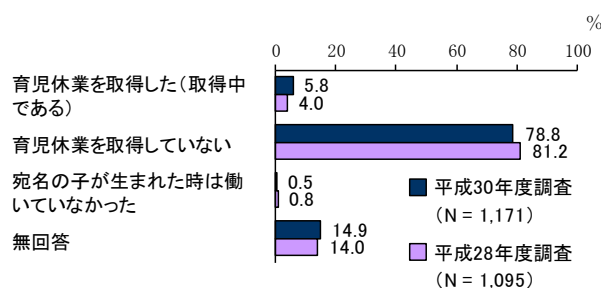
平成 28 年度調査と比較すると、「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が増加しています。



(2) 父親

「育児休業を取得していない」の割合が 78.8%と最も高くなっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※参考 男性の育児休業取得率 全国：2.65
(厚生労働省「平成 27 年度雇用均等基本調査」)

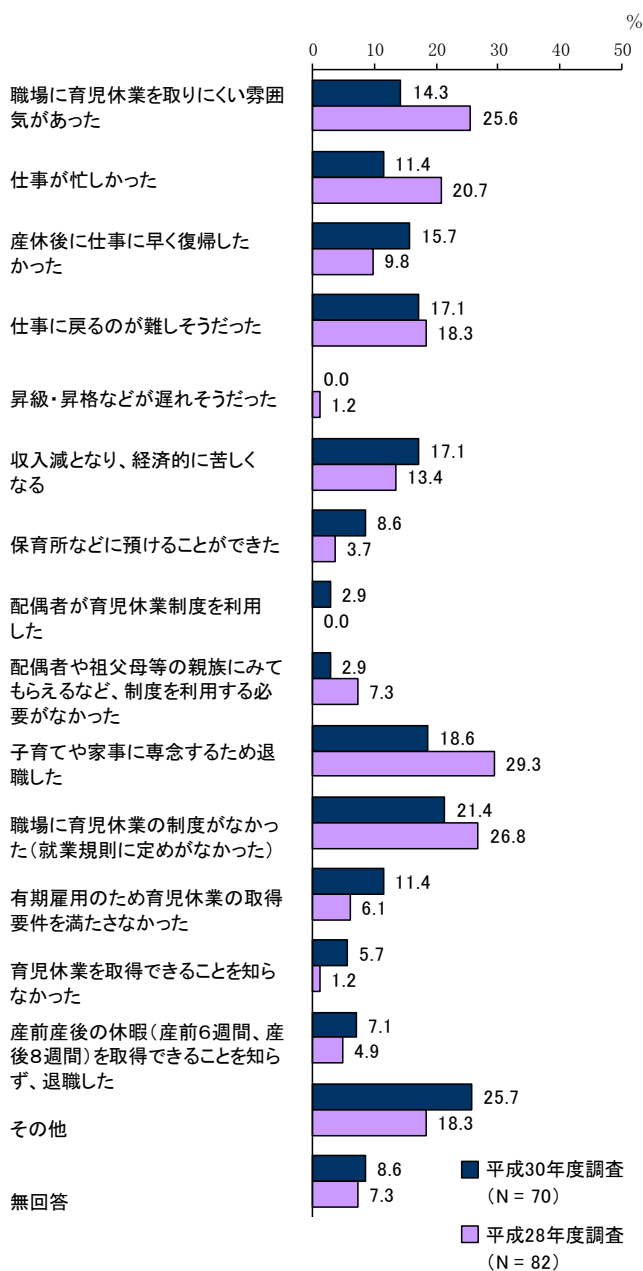
問 31 で「2. 育児休業を取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 32 育児休業を取得していない理由について、あてはまる番号すべてをご記入ください。

(1) 母親

「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が 21.4%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が 18.6%、「仕事に戻るのが難しそうだった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が 17.1%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「子育てや家事に専念するため退職した」「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が減少し、「産休後に仕事に早く復帰したかった」「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」の割合が増加しています。



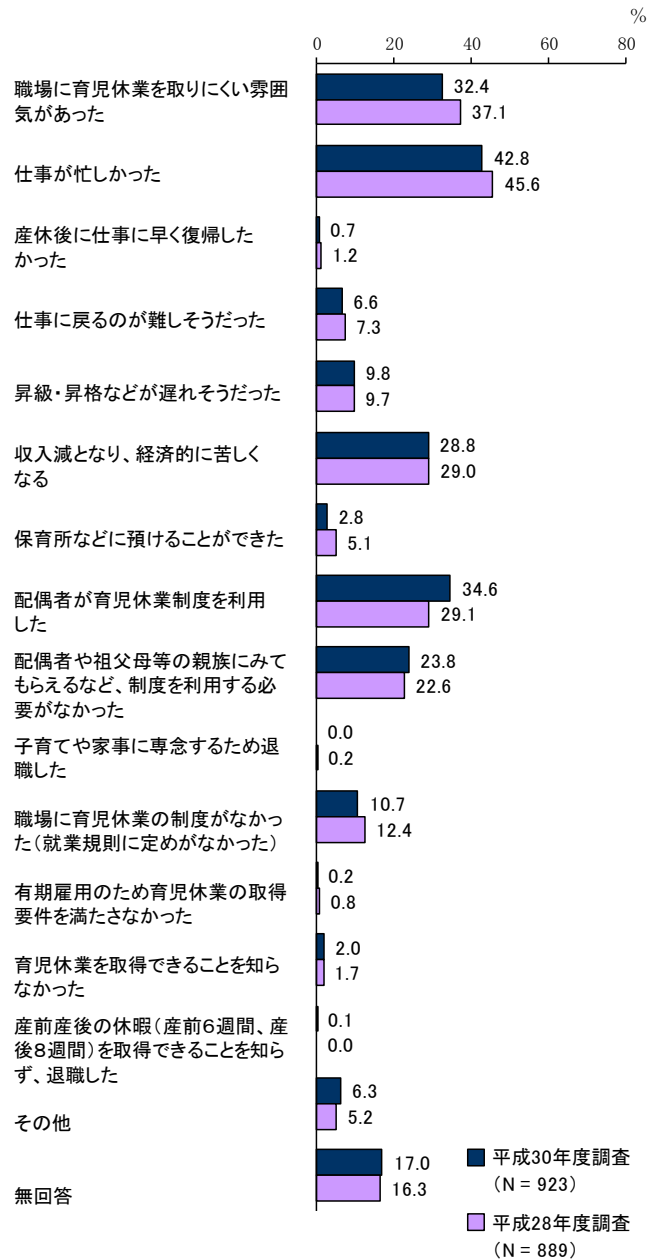
※主なその他意見

- ・ 自営業のため (11 件)

(2) 父親

「仕事が忙しかった」の割合が42.8%と最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が34.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が32.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が増加しています。



※主なその他意見

- ・ 自営業のため (14件)
- ・ 育児休業を取るという発想がなかった (13件)
- ・ 有給休暇で十分だった (9件)
- ・ 妻が育児に専念できるため (5件)

問 31 で「1. 育児休業を取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます

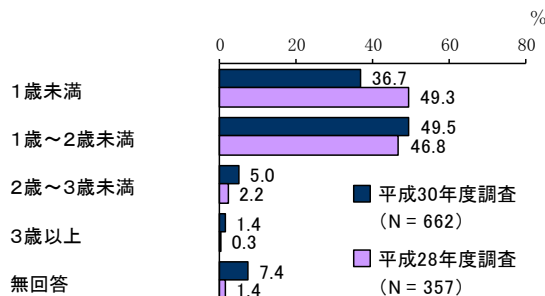
問 33 お子さんが何歳のときまで育児休業を取得（予定も含む）し、復帰するきっかけは何ですか。また、希望としては、何歳のときまで取得したいですか？

(1) 母親

①取得期間

「1歳～2歳未満」の割合が49.5%と最も高く、次いで「1歳未満」の割合が36.7%となっています。

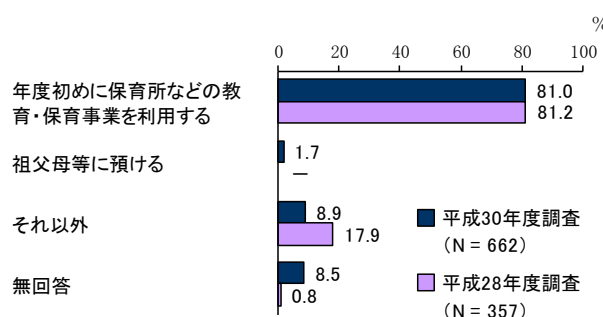
平成28年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が減少しています。



②復帰のきっかけ

「年度初めに保育所などの教育・保育事業を利用する」の割合が81.0%と最も高くなっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

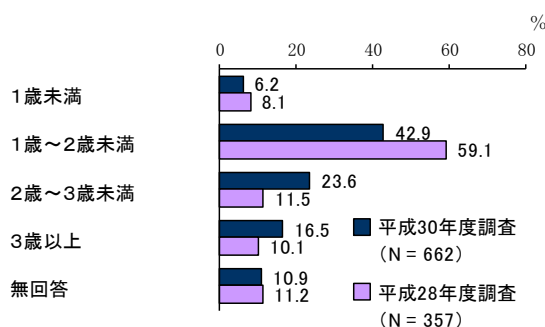


※平成28年度調査には、「祖父母等に預ける」の選択肢はありません。

③希望取得期間

「1歳～2歳未満」の割合が42.9%と最も高く、次いで「2歳～3歳未満」の割合が23.6%、「3歳以上」の割合が16.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「1歳～2歳未満」の割合が減少し、「2歳～3歳未満」「3歳以上」の割合が増加しています。

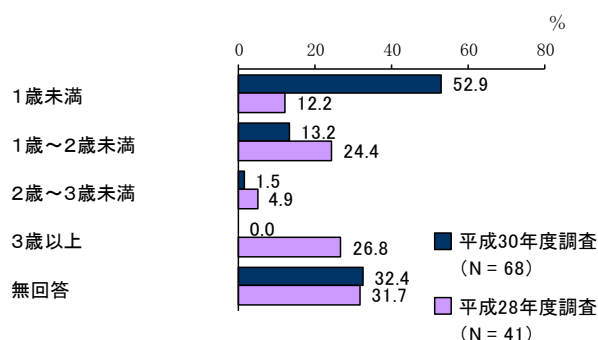


(2) 父親

①取得期間

「1歳未満」の割合が52.9%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が13.2%となっています。

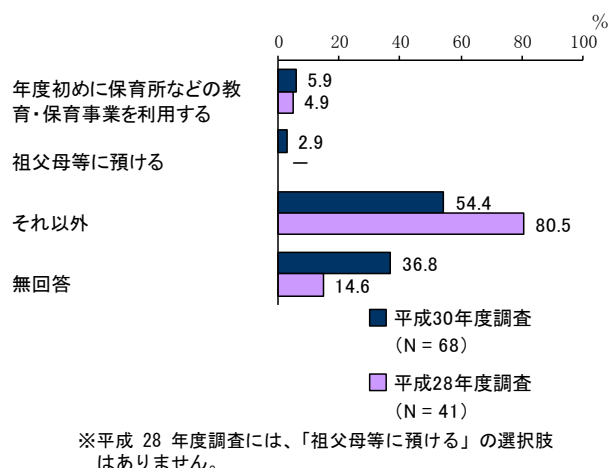
平成28年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が増加し、「1歳～2歳未満」「3歳以上」の割合が減少しています。



②復帰のきっかけ

「それ以外」の割合が54.4%と最も高くなっています。

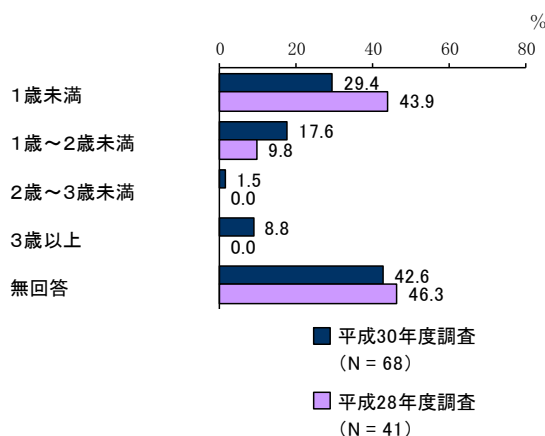
平成28年度調査と比較すると、「それ以外」の割合が減少しています。



③希望取得期間

「1歳未満」の割合が29.4%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が17.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が減少し、「1歳～2歳未満」「3歳以上」の割合が増加しています。



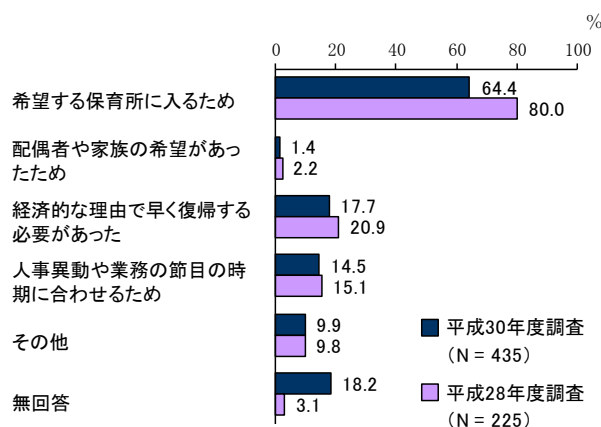
問33で、希望の育児休業期間よりも早く復帰する(した)方にうかがいます。

問34 希望より早く復帰する(した)理由は何ですか。

(1) 母親

「希望する保育所に入るため」の割合が64.4%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が17.7%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が14.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「希望する保育園に入るため」の割合が減少しています。



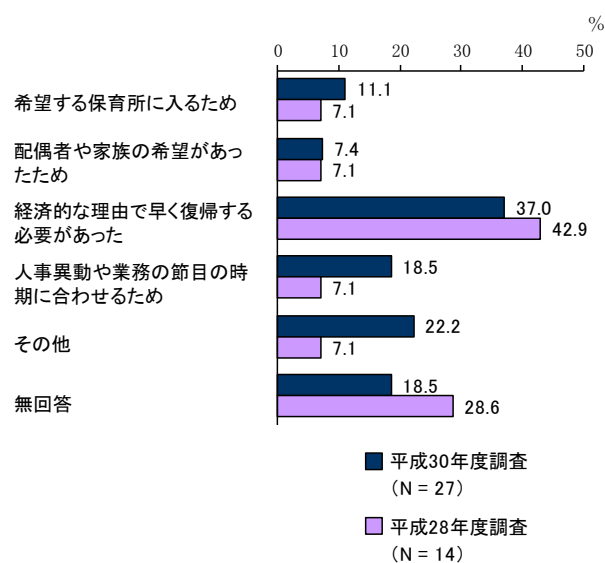
※主なその他意見

- ・会社の規定 (20件)
- ・会社からの要望 (8件)
- ・保育園に入園できないため (7件)

(2) 父親

「経済的な理由で早く復帰する必要がある」の割合が37.0%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が18.5%、「希望する保育所に入るため」の割合が11.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「経済的な理由で早く復帰する必要がある」の割合が減少し、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が増加しています。



※主なその他意見

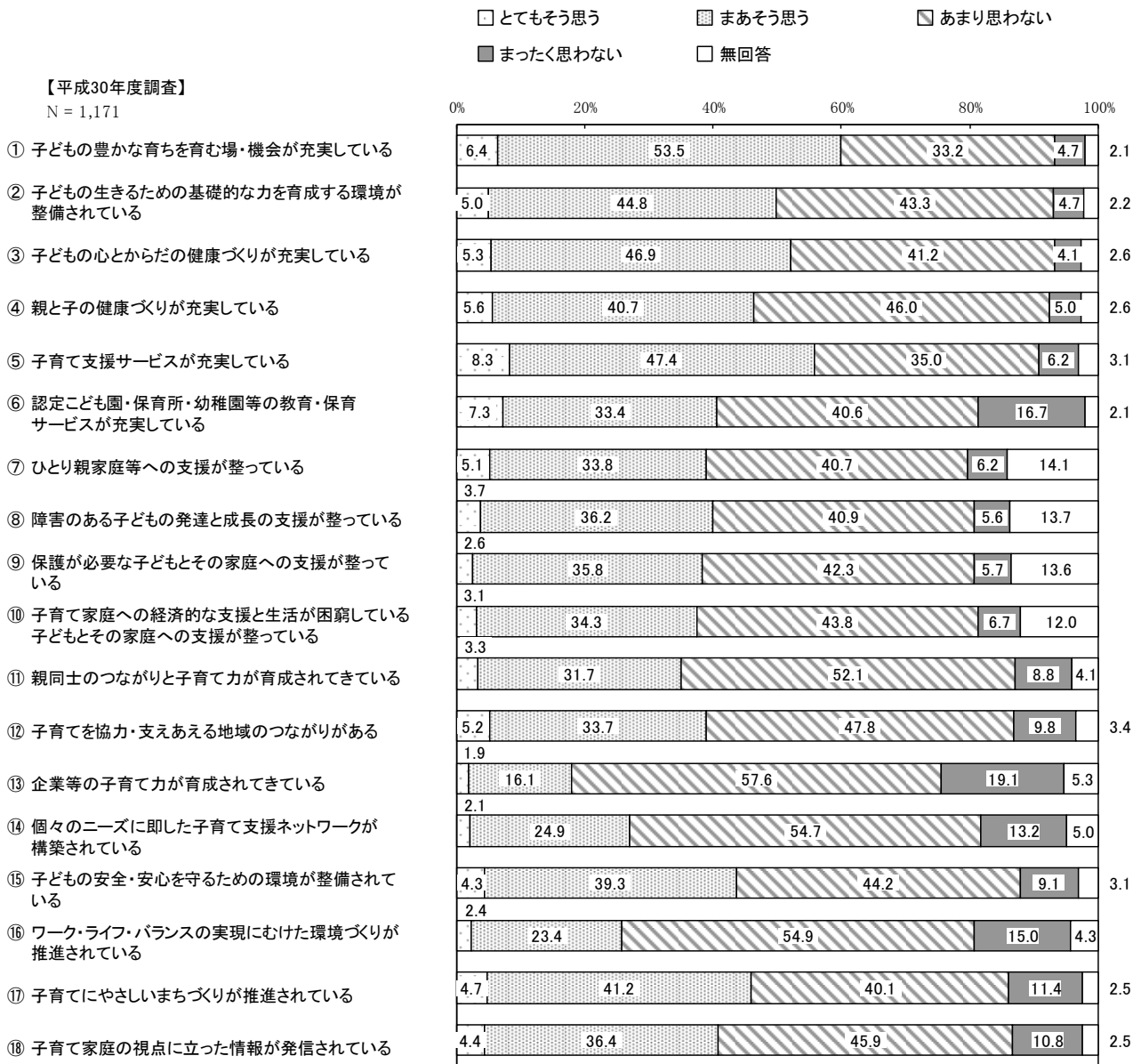
- ・会社の規定（3件）
- ・仕事に影響するため（2件）

問 35 乳幼児期のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。
 (①～⑱のそれぞれについて、1～4の1つに○)

①子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している、③子どもの心とからだの健康づくりが充実している、⑤子育て支援サービスが充実しているで「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、5割を超えています。

一方、⑬企業等の子育て力が育成されてきているで「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合が高く、約8割となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、①子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している、③子どもの心とからだの健康づくりが充実している、⑥認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育事業が充実している、⑨保護が必要な子どもとその家庭への支援が整っている、⑩子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援が整っている、⑰子育てにやさしいまちづくりが推進されているで“そう思う”の割合が増加しています。

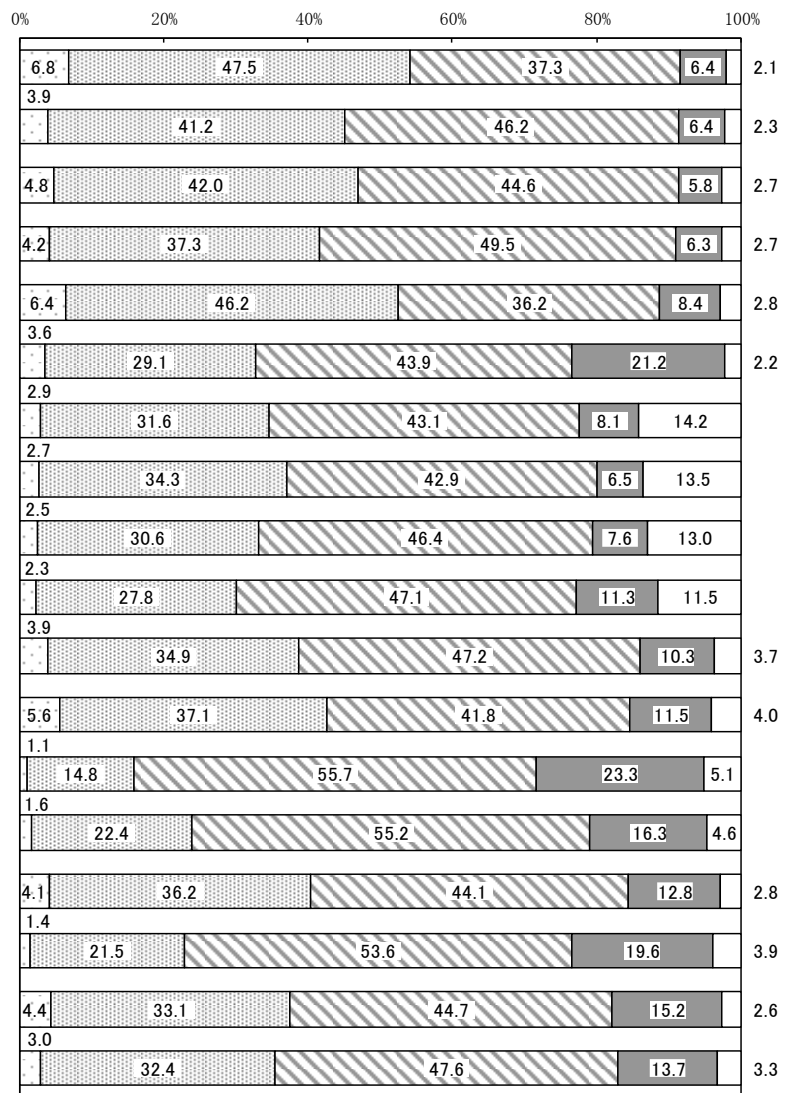


とても思う まあそう思う あまり思わない
 まったく思わない 無回答

【平成28年度調査】

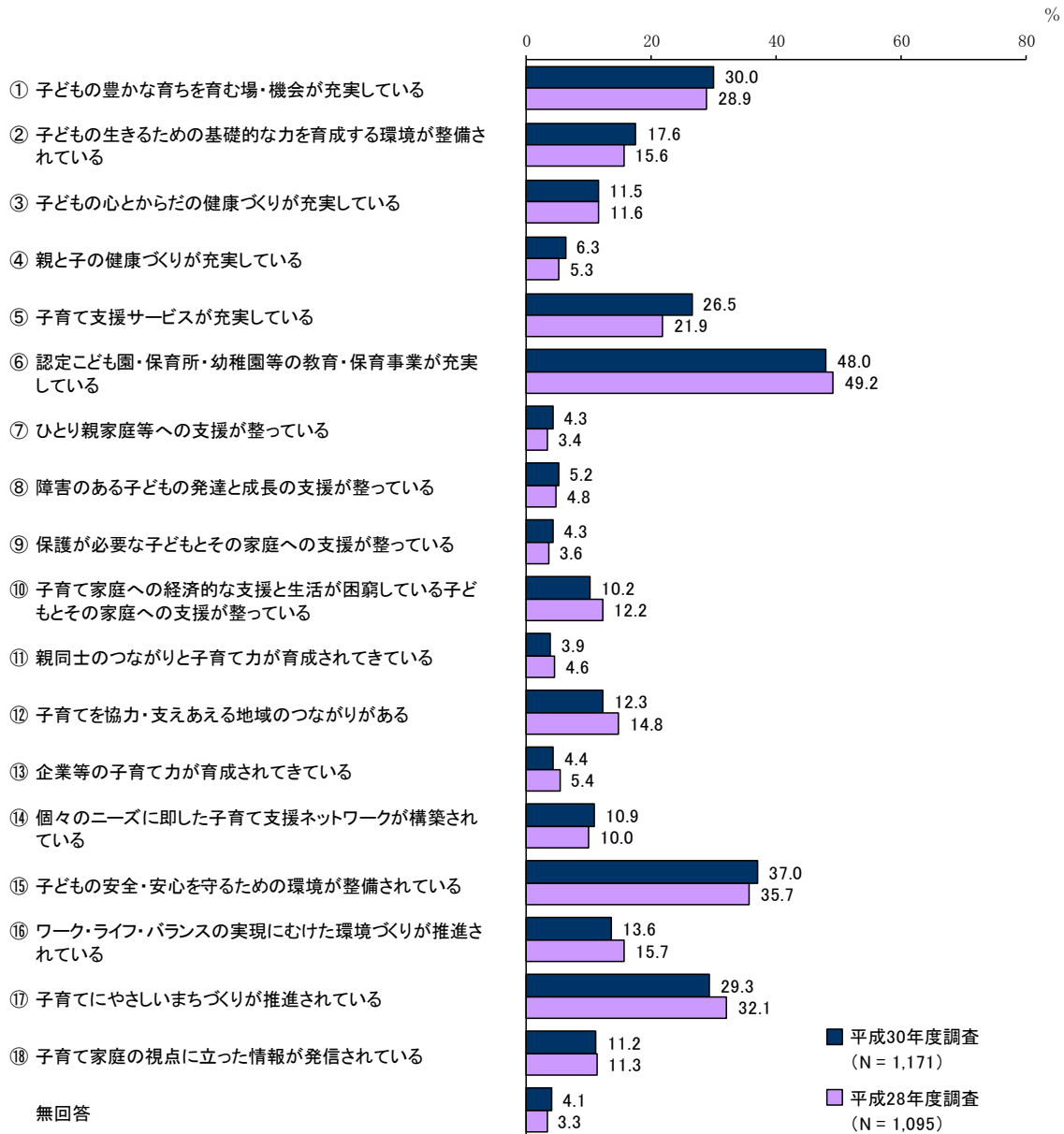
N = 1,095

- ① 子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している
- ② 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている
- ③ 子どもの心とからだの健康づくりが充実している
- ④ 親と子の健康づくりが充実している
- ⑤ 子育て支援サービスが充実している
- ⑥ 認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育サービスが充実している
- ⑦ ひとり親家庭等への支援が整っている
- ⑧ 障害のある子どもの発達と成長の支援が整っている
- ⑨ 保護が必要な子どもとその家庭への支援が整っている
- ⑩ 子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援が整っている
- ⑪ 親同士のつながりと子育て力が育成されてきている
- ⑫ 子育てを協力・支えあえる地域のつながりがある
- ⑬ 企業等の子育て力が育成されてきている
- ⑭ 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている
- ⑮ 子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている
- ⑯ ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりが推進されている
- ⑰ 子育てにやさしいまちづくりが推進されている
- ⑱ 子育て家庭の視点に立った情報が発信されている



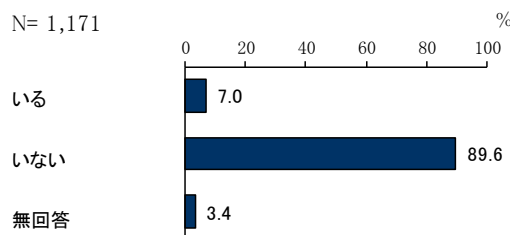
問 36 問 35 の①～⑱の中で、墨田区がめざす環境として重要だと思う番号を3つご記入ください。

「⑥認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育事業が充実している」の割合が48.0%と最も高く、次いで「⑱子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が37.0%、「①子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している」の割合が30.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 37 ご家族の中に、高齢・障害・病気などで、介護が必要な方はいらっしゃいますか。
(1つに○)

「いる」の割合が7.0%、「いない」の割合が89.6%となっています。

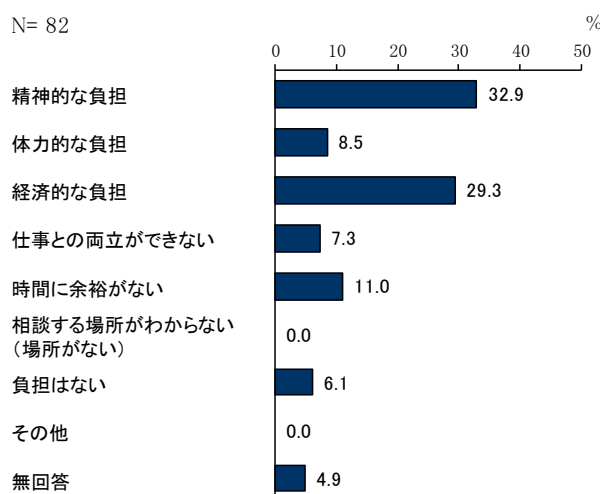


問 37 で「いる」に○をつけた方にうかがいます。

問 38 子育てと高齢・障害・病気などに対する介護を、同時に進行していることによる負担は何ですか。(あてはまるものから、順に3つ)

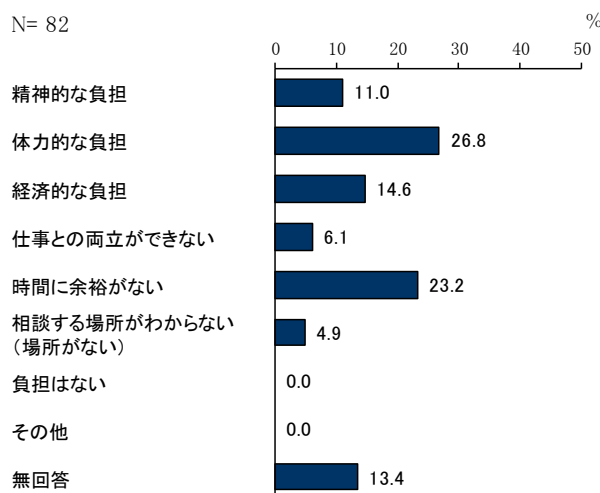
(1) 第1位

「精神的な負担」の割合が32.9%と最も高く、次いで「経済的な負担」の割合が29.3%、「時間に余裕がない」の割合が11.0%となっています。



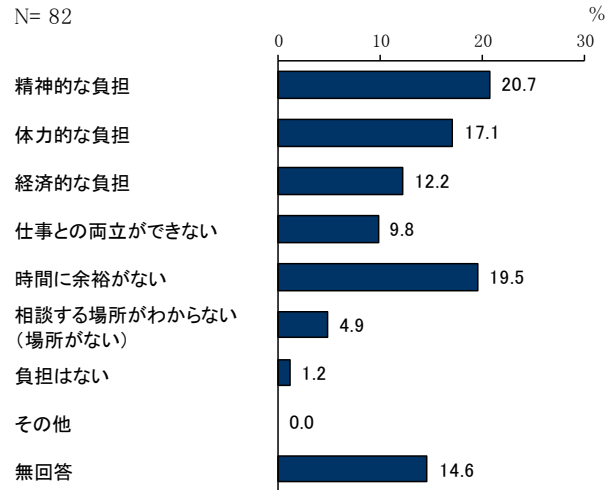
(2) 第2位

「体力的な負担」の割合が26.8%と最も高く、次いで「時間に余裕がない」の割合が23.2%、「経済的な負担」の割合が14.6%となっています。



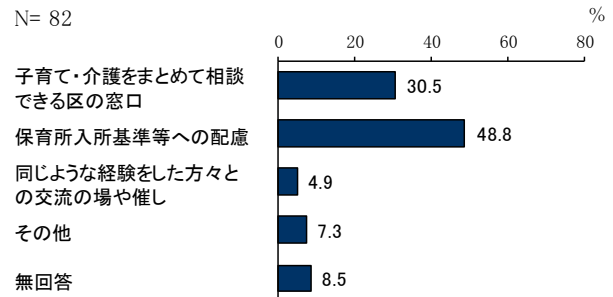
(3) 第3位

「精神的な負担」の割合が20.7%と最も高く、次いで「時間に余裕がない」の割合が19.5%、「体力的な負担」の割合が17.1%となっています。



問 39 区に配慮してほしいことは何ですか。(1つに○)

「保育所入所基準等への配慮」の割合が48.8%と最も高く、次いで「子育て・介護をまとめて相談できる区の窓口」の割合が30.5%となっています。

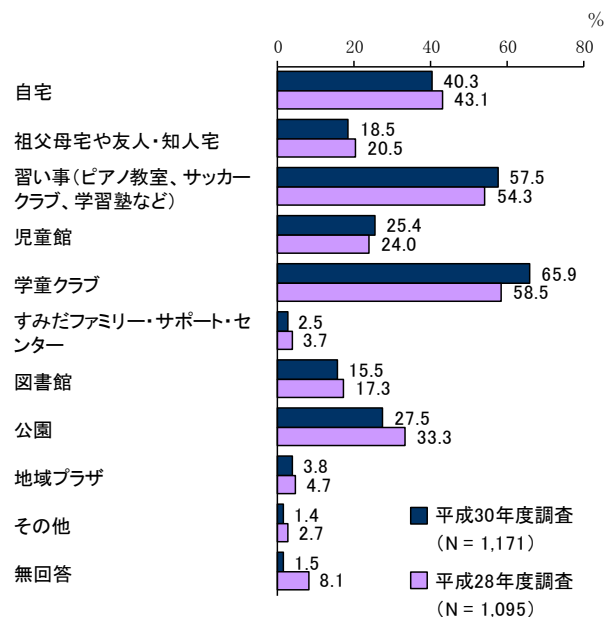


問 40 宛名のお子さんが小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所等で過ごさせたいと思いますか。

(1)にあてはまるものすべてに○。(2)希望する利用日数を、「5 学童クラブ」は終了時刻を記入。

(1) 居場所

「学童クラブ」の割合が65.9%と最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が57.5%、「自宅」の割合が40.3%となっています。平成28年度調査と比較すると、「学童クラブ」の割合が増加し、「公園」の割合が減少しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、働いているで「学童クラブ」の割合が高くなっています。また、働いていないで「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「児童館」「図書館」「公園」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	学童クラブ	すみだファミリー・サポート・センター	図書館	公園	地域プラザ	その他	無回答
働いている	779	26.2	15.9	47.4	19.8	80.6	2.8	10.8	14.5	2.8	1.0	1.5
働いていない	382	68.6	24.3	77.5	37.2	36.4	1.8	25.7	53.9	5.8	2.1	1.3

※母親の就労状況無回答者数：10人

※“働いている”人は、問5で「フルタイム」「パート・アルバイト等」と回答した人

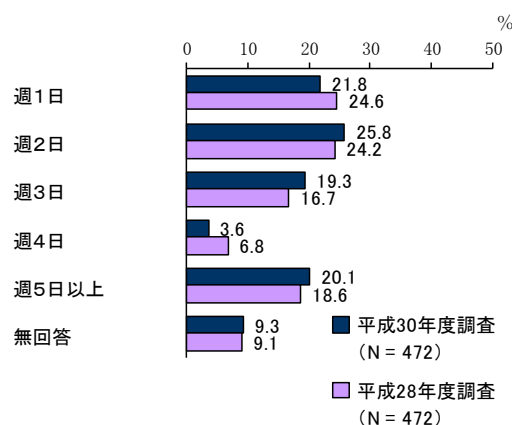
“働いていない”人は、問5で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことはない」と回答した人

(2) 利用する日数

① 自宅

「週2日」の割合が25.8%と最も高く、次いで「週1日」の割合が21.8%、「週5日以上」の割合が20.1%となっています。

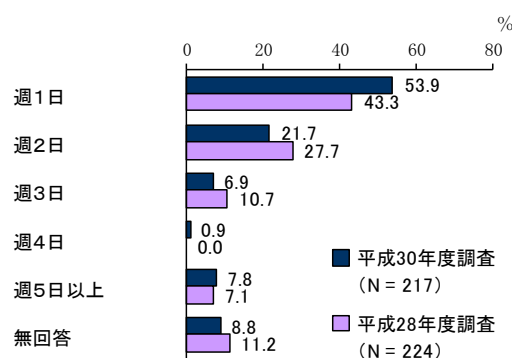
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



② 祖父母宅や友人・知人宅

「週1日」の割合が53.9%と最も高く、次いで「週2日」の割合が21.7%となっています。

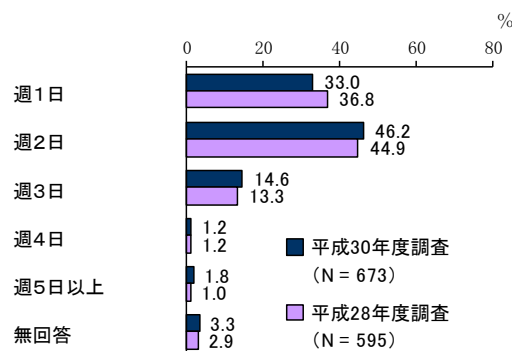
平成28年度調査と比較すると、「週1日」の割合が増加し、「週2日」の割合が減少しています。



③ 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「週2日」の割合が46.2%と最も高く、次いで「週1日」の割合が33.0%、「週3日」の割合が14.6%となっています。

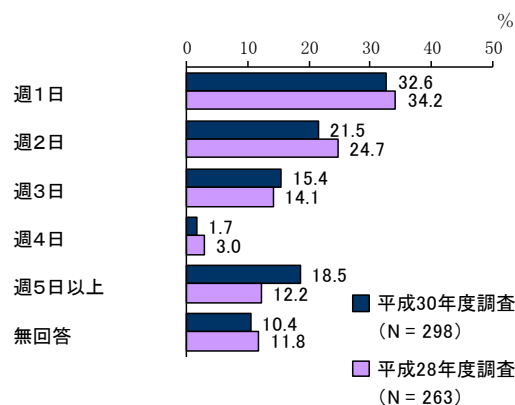
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④ 児童館

「週1日」の割合が32.6%と最も高く、次いで「週2日」の割合が21.5%、「週5日以上」の割合が18.5%となっています。

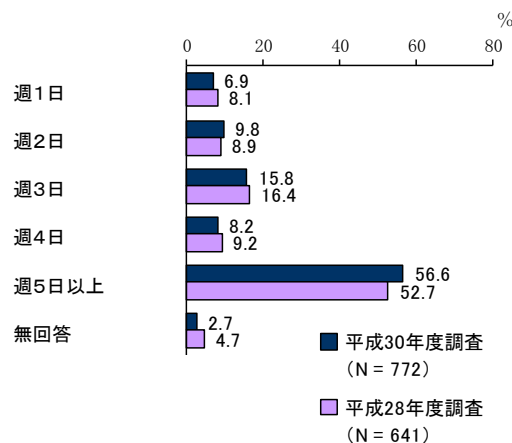
平成28年度調査と比較すると、「週5日以上」の割合が増加しています。



⑤学童クラブ

「週5日以上」の割合が56.6%と最も高く、次いで「週3日」の割合が15.8%となっています。

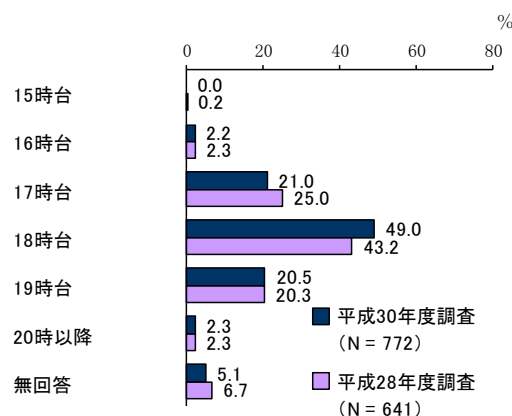
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



学童クラブの希望利用終了時間

「18時台」の割合が49.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.0%、「19時台」の割合が20.5%となっています。

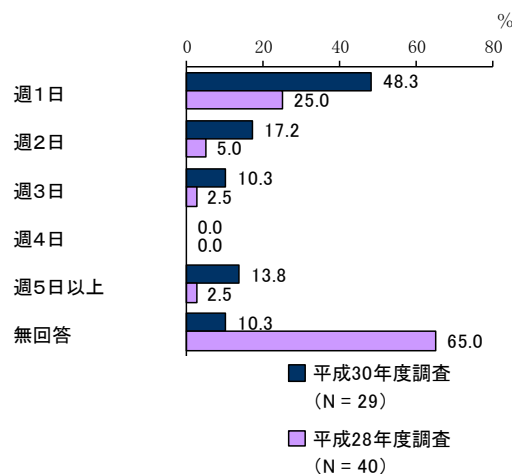
平成28年度調査と比較すると、「18時台」の割合が増加しています。



⑥すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が48.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が17.2%、「週5日以上」の割合が13.8%となっています。

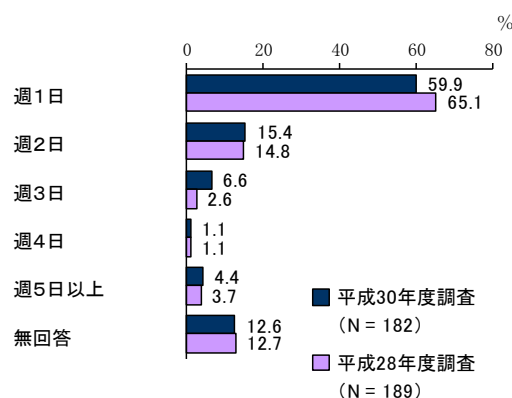
平成28年度調査と比較すると、「週1日」「週2日」「週3日」「週5日以上」の割合が増加しています。



⑦図書館

「週1日」の割合が59.9%と最も高く、次いで「週2日」の割合が15.4%となっています。

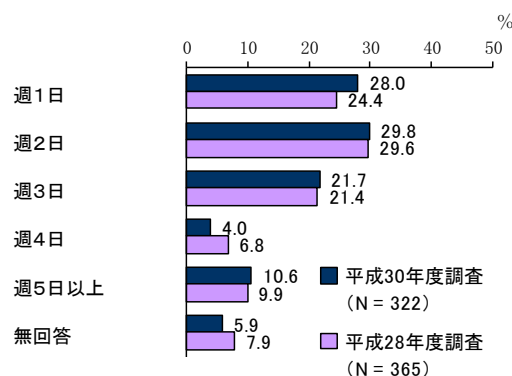
平成28年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



⑧公園

「週2日」の割合が29.8%と最も高く、次いで「週1日」の割合が28.0%、「週3日」の割合が21.7%となっています。

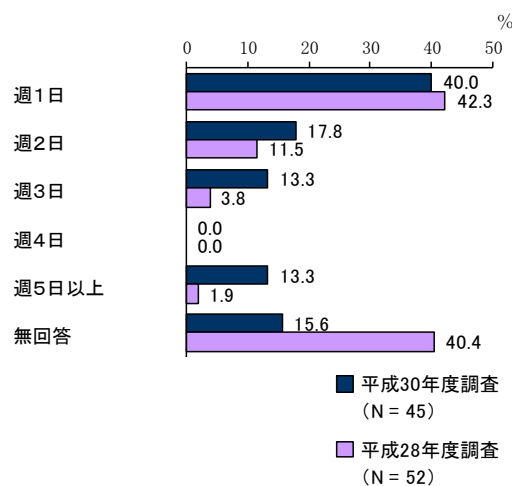
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑨地域プラザ

「週1日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「週2日」の割合が17.8%、「週3日」、「週5日以上」の割合が13.3%となっています。

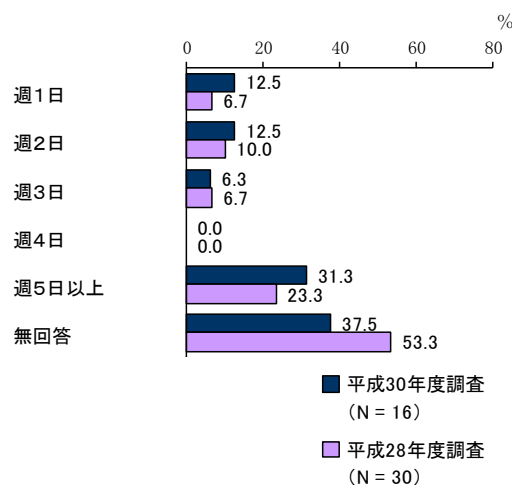
平成28年度調査と比較すると、「週2日」「週3日」「週5日以上」の割合が増加しています。



⑩その他

「週5日以上」の割合が31.3%と最も高く、次いで「週1日」、「週2日」の割合が12.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「週1日」「週5日以上」の割合が増加しています。



問 41 宛名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所等で過ごさせたいと思いますか。
 (1)にあてはまるものすべてに○。(2)希望する利用日数を、「5 学童クラブ」は終了時刻を記入。

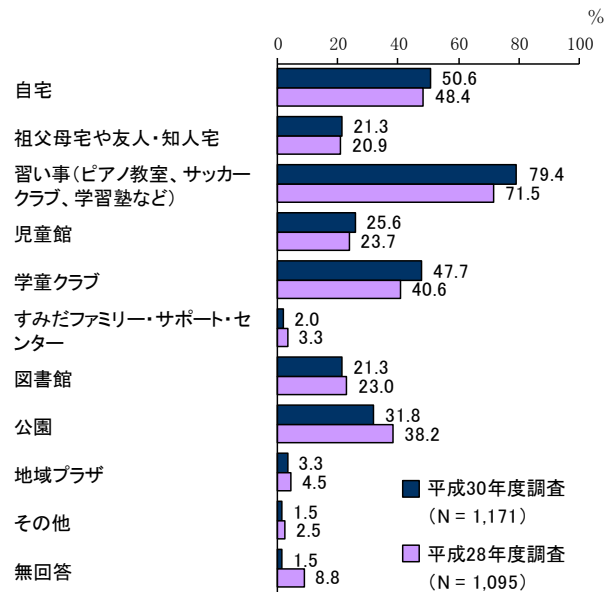
(1) 居場所

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 79.4%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 50.6%、「学童クラブ」の割合が 47.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「学童クラブ」の割合が増加し、「公園」の割合が減少しています。

※主なその他意見

- ・父の職場（2件）
- ・友人宅（2件）

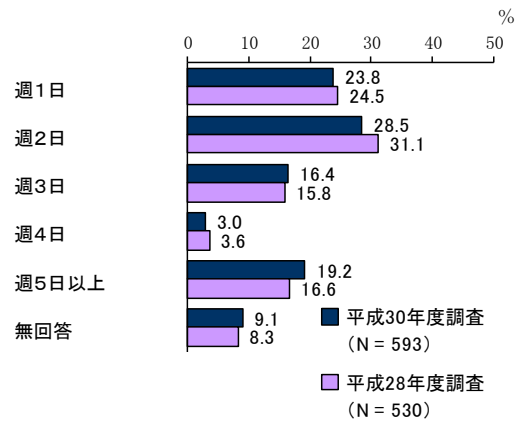


(2) 利用する日数

①自宅

「週 2 日」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「週 1 日」の割合が 23.8%、「週 5 日以上」の割合が 19.2%となっています。

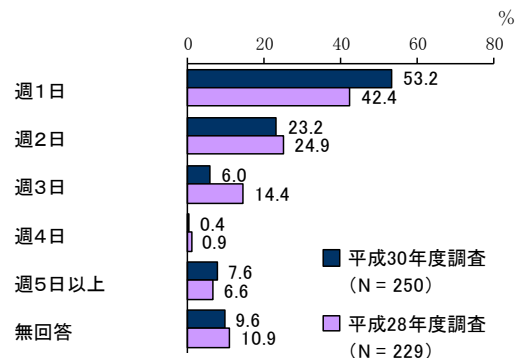
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②祖父母宅や友人・知人宅

「週 1 日」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「週 2 日」の割合が 23.2%となっています。

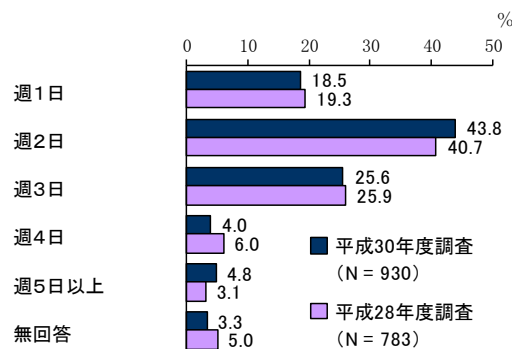
平成 28 年度調査と比較すると、「週 1 日」の割合が増加し、「週 3 日」の割合が減少しています。



③習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「週2日」の割合が43.8%と最も高く、次いで「週3日」の割合が25.6%、「週1日」の割合が18.5%となっています。

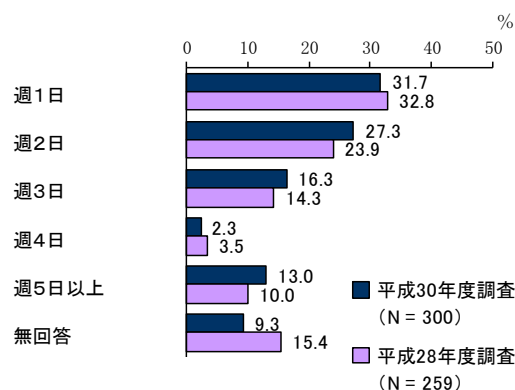
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④児童館

「週1日」の割合が31.7%と最も高く、次いで「週2日」の割合が27.3%、「週3日」の割合が16.3%となっています。

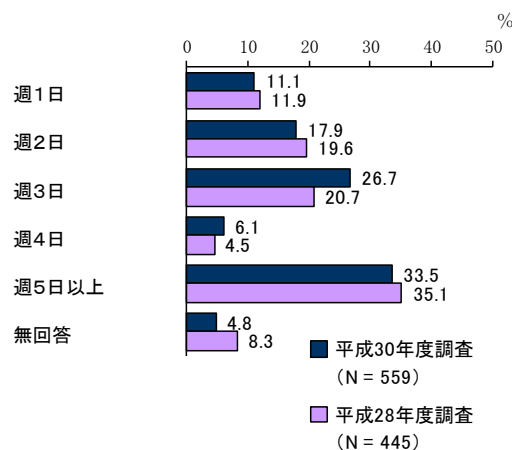
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑤学童クラブ

「週5日以上」の割合が33.5%と最も高く、次いで「週3日」の割合が26.7%、「週2日」の割合が17.9%となっています。

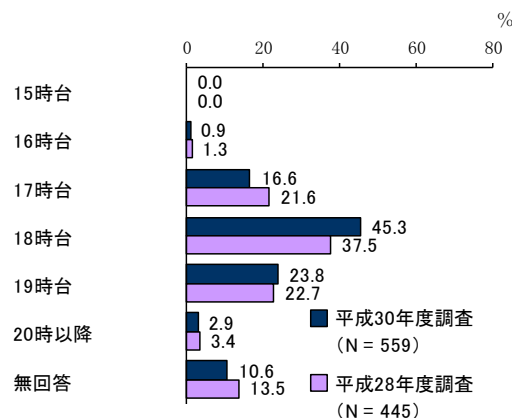
平成28年度調査と比較すると、「週3日」の割合が増加しています。



学童クラブの希望終了時刻

「18時台」の割合が45.3%と最も高く、次いで「19時台」の割合が23.8%、「17時台」の割合が16.6%となっています。

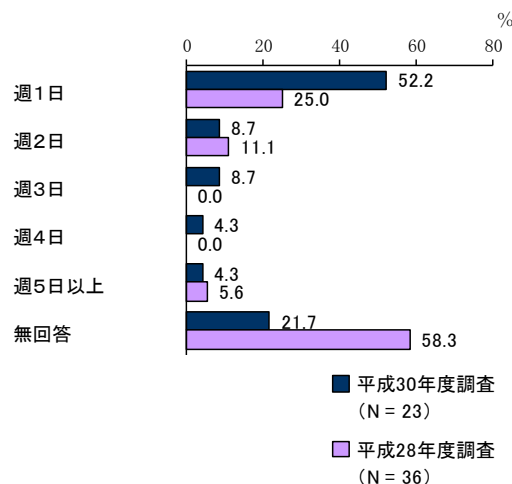
平成28年度調査と比較すると、「17時台」の割合が減少し、「18時台」の割合が増加しています。



⑥すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が52.2%と最も高くなっています。

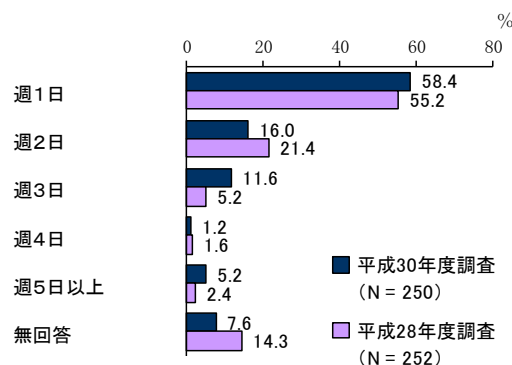
平成28年度調査と比較すると、「週1日」「週3日」の割合が増加しています。



⑦図書館

「週1日」の割合が58.4%と最も高く、次いで「週2日」の割合が16.0%、「週3日」の割合が11.6%となっています。

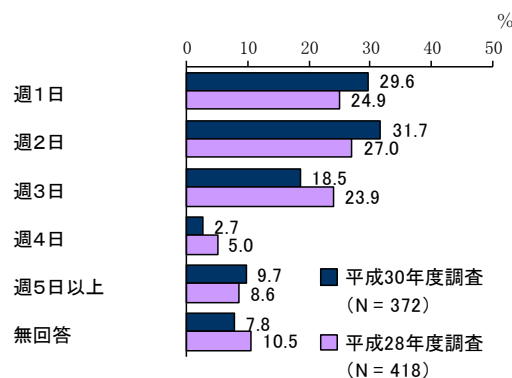
平成28年度調査と比較すると、「週2日」の割合が減少し、「週3日」の割合が増加しています。



⑧公園

「週2日」の割合が31.7%と最も高く、次いで「週1日」の割合が29.6%、「週3日」の割合が18.5%となっています。

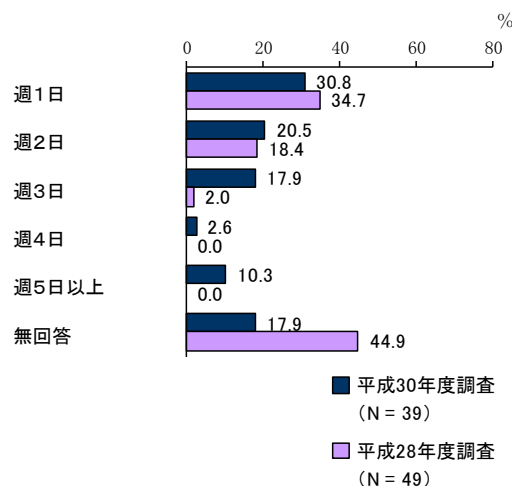
平成28年度調査と比較すると、「週3日」の割合が減少しています。



⑨地域プラザ

「週1日」の割合が30.8%と最も高く、次いで「週2日」の割合が20.5%、「週3日」の割合が17.9%となっています。

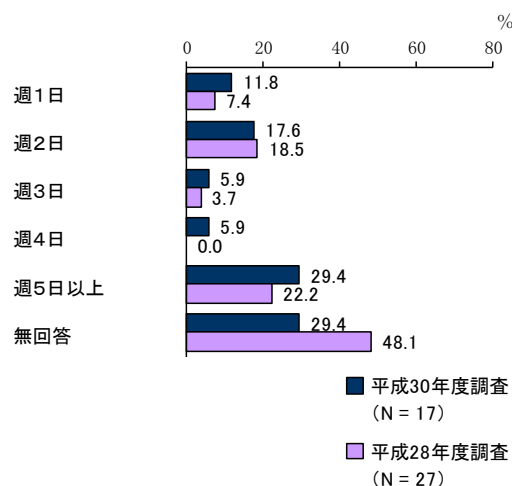
平成28年度調査と比較すると、「週3日」「週5日以上」の割合が増加しています。



⑩その他

「週5日以上」の割合が29.4%と最も高く、次いで「週2日」の割合が17.6%、「週1日」の割合が11.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「週4日」「週5日以上」の割合が増加しています。



問40 または問41 で学童クラブに○をつけた方にうかがいます。

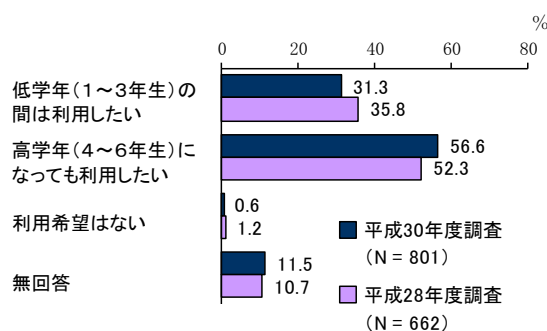
問42 通常の学童クラブの利用について、①～④それぞれに、利用希望をお答えください。
(1つに○) 利用希望がある場合は(2)に時間帯をご記入ください。

①平日

(1) 利用希望

「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が56.6%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が31.3%となっています。

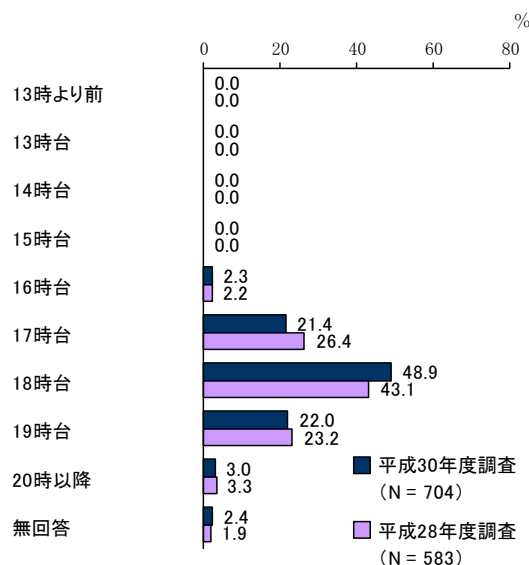
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が48.9%と最も高く、次いで「19時台」の割合が22.0%、「17時台」の割合が21.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「17時台」の割合が減少し、「18時台」の割合が増加しています。

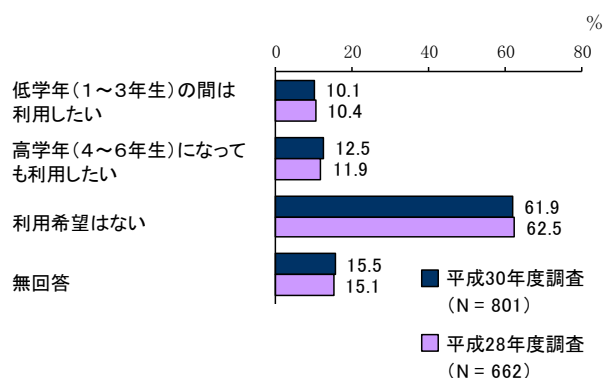


②土曜日

(1) 利用希望

「利用希望はない」の割合が61.9%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が12.5%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が10.1%となっています。

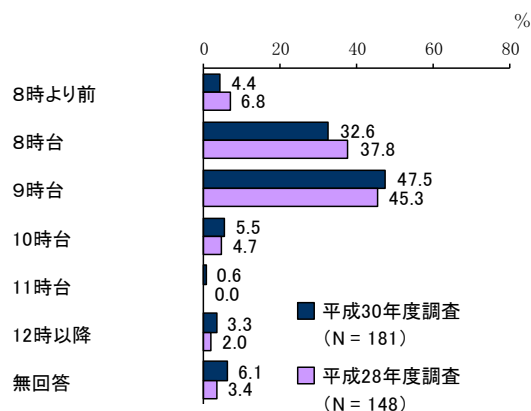
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 希望利用開始時間

「9時台」の割合が47.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が32.6%となっています。

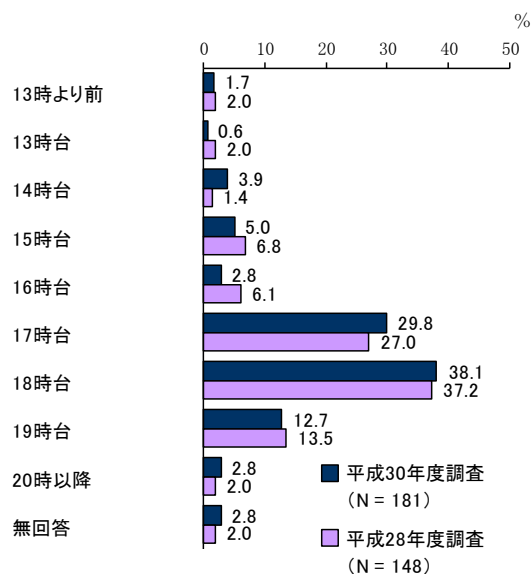
平成28年度調査と比較すると、「8時台」の割合が減少しています。



(3) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が38.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が29.8%、「19時台」の割合が12.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

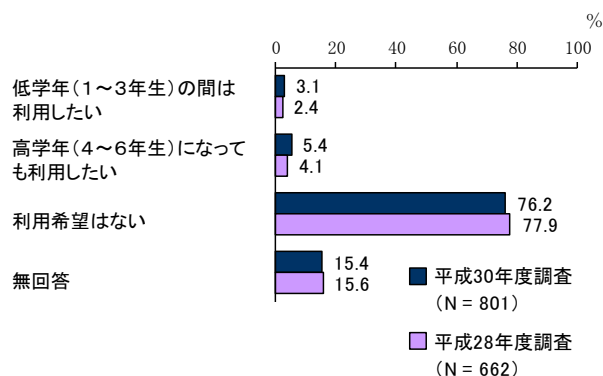


③日曜・祝日

(1) 利用希望

「利用希望はない」の割合が76.2%と最も高くなっています。

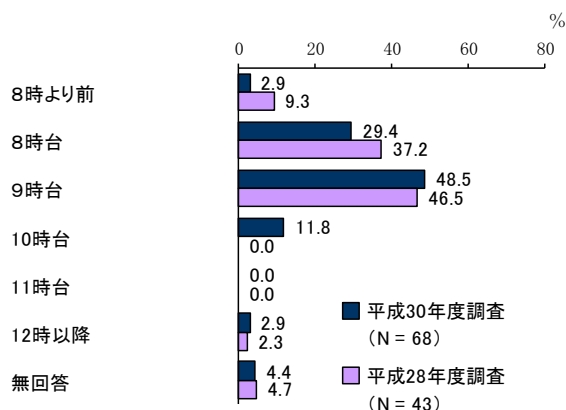
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 希望利用開始時間

「9時台」の割合が48.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が29.4%、「10時台」の割合が11.8%となっています。

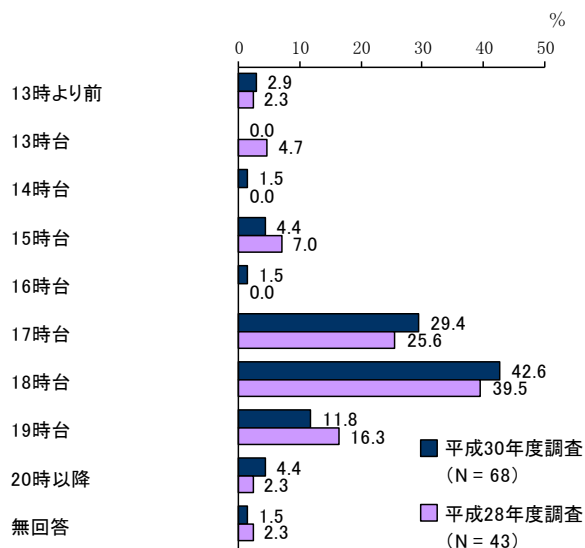
平成28年度調査と比較すると、「8時より前」「8時台」の割合が減少し、「10時台」の割合が増加しています。



(3) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が42.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が29.4%、「19時台」の割合が11.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

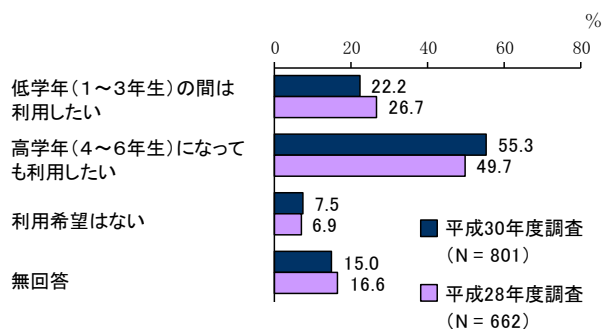


④夏休みなど長期休暇

(1) 利用希望

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が55.3%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が22.2%となっています。

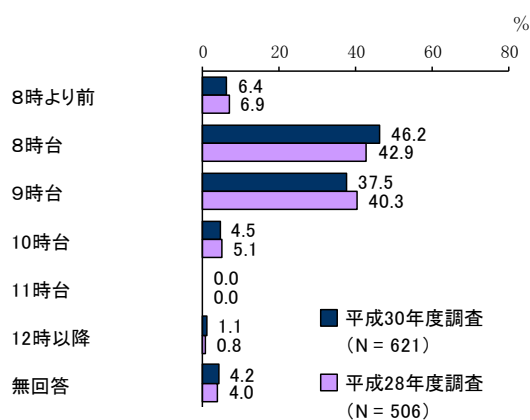
平成28年度調査と比較すると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が増加しています。



(2) 希望利用開始時間

「8時台」の割合が46.2%と最も高く、次いで「9時台」の割合が37.5%となっています。

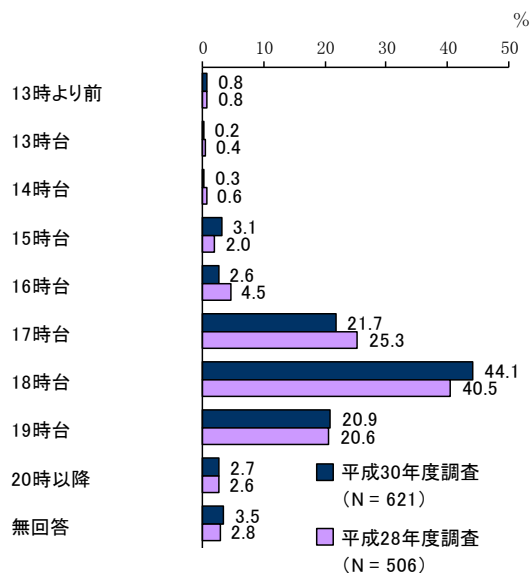
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 希望利用終了時間

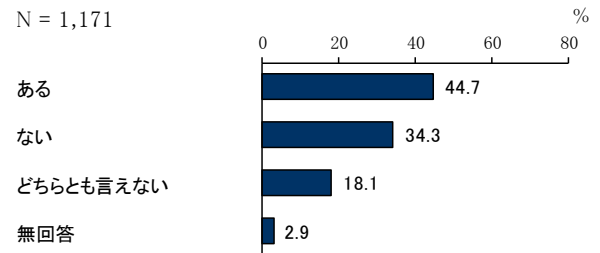
「18時台」の割合が44.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.7%、「19時台」の割合が20.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 43 現実的に子どもを持てる（持とうとしている）人数と、「欲しい」子どもの人数に差はありますか。（1つに○） その理由について、差支えない範囲でご記入ください。

「ある」の割合が44.7%と最も高く、次いで「ない」の割合が34.3%、「どちらとも言えない」の割合が18.1%となっています。



※「ある」の主な意見（523件）

- ・ 経済的負担が大きい（263件）
- ・ 年齢的な問題（高齢のため）（86件）
- ・ 協力してくれる人がいない（1人目の育児で手いっぱい、一人親）（30件）
- ・ 住宅事情により（23件）
- ・ なかなか授からない（23件）